中学校ガイドブック

～英語版～



愛知教育大学

はじめに

平成25年に、『幼稚園・保育園ガイドブック』を発行し、大きな反響をいただき、その後、平成27年に『小学校ガイドブック』を発行いたしました。保育園・幼稚園、小学校とくれば、当然中学校もということで、『中学校ガイドブック』を是非！という声を本当に多くの方からいただきました。しかし、私たちは『中学校ガイドブック』の発行を踏みとどまっていました。なぜなら、中学校には進路という大きな問題があり、高校入試は、地域によって違いがありますし、高校進学について、私たちはどのように扱っていいか分からなかったからです。その後、私たちは、この『ガイドブック』の目指すところをもう一度振り返って考えてみました。先生方に保護者が必要としている情報に気づいていただき、保護者とのコミュニケーションに役立てていただくこと、そして、保護者に中学校を理解してもらい、行事や活動に参加してもらうことで、日本で成長していく子ども達の支援につなげることが、この『ガイドブック』の目指すところです。義務教育の最後の中学校は、今後の進路を決める重要な時期です。だからこそ、『中学校ガイドブック』は、絶対に必要であると考え、今回作成に踏み切りました

外国にルーツをもつ子ども達やその保護者への支援は、決して彼らだけのためではなく、日本人の子ども達や保護者をはじめとするすべての人の幸せに繋がるということを、私たちは『幼稚園・保育園ガイドブック』の時から変わらず大切にしています。この気持ちを大切にして、『中学校ガイドブック』を作成いたしました。

平成30年3月

愛知教育大学外国人児童生徒支援リソースルーム
川口直巳・スタッフ一同

推薦者のことば

現在日本には、多様な生活様式や文化をもった多くの外国人が暮らしています。当然、日本の学校に対するイメージも、子どもの教育に対する思いもさまざまです。

私は、外国にルーツをもつ児童が全校児童の約６割を占める公立小学校の校長を経験し、多くのことを学びました。たとえば日本にやって来たばかりの外国人保護者の多くは、「遠足」という学校行事を知りません。遠足の持ち物で「水筒」と言えば日本人保護者はわかりますが、外国人保護者は中身の入っていない水筒だけをイメージします。「水かお茶を入れた水筒」と説明する必要があります。これは小学校での一例ですが、今回の『中学校ガイドブック』においては、中学校での生活面・学習面・運動面だけでなく、卒業後の進路選択の問題から思春期を迎える子どもの健康やアイデンティティーの問題に至るまで、きめ細かな指導についての説明がなされています。

どうか先生方におかれましては、学校に在籍することになった外国にルーツをもつ生徒とその保護者の視点に立って指導をしていただくことと、このガイドブックの趣旨を活かしつつ、お勤めの学校に応じたアレンジをしていただいて広く活用をお願いできたらと思います。

平成30年3月

愛知教育大学外国人児童生徒支援リソースルーム
アドバイザー　杉浦　茂

ガイドブックの使い方について

（1）外国にルーツをもつ保護者を、より理解してもらうために

このガイドブックを読むことで、保護者が日本の学校についてどんな情報が欠けていて、どのような情報を必要としているのかを、理解することができます。
日本人保護者に渡すプリントをただ訳すだけでは、外国にルーツをもつ子どもの保護者には理解できないことがたくさんあることを知っていただけると思います。

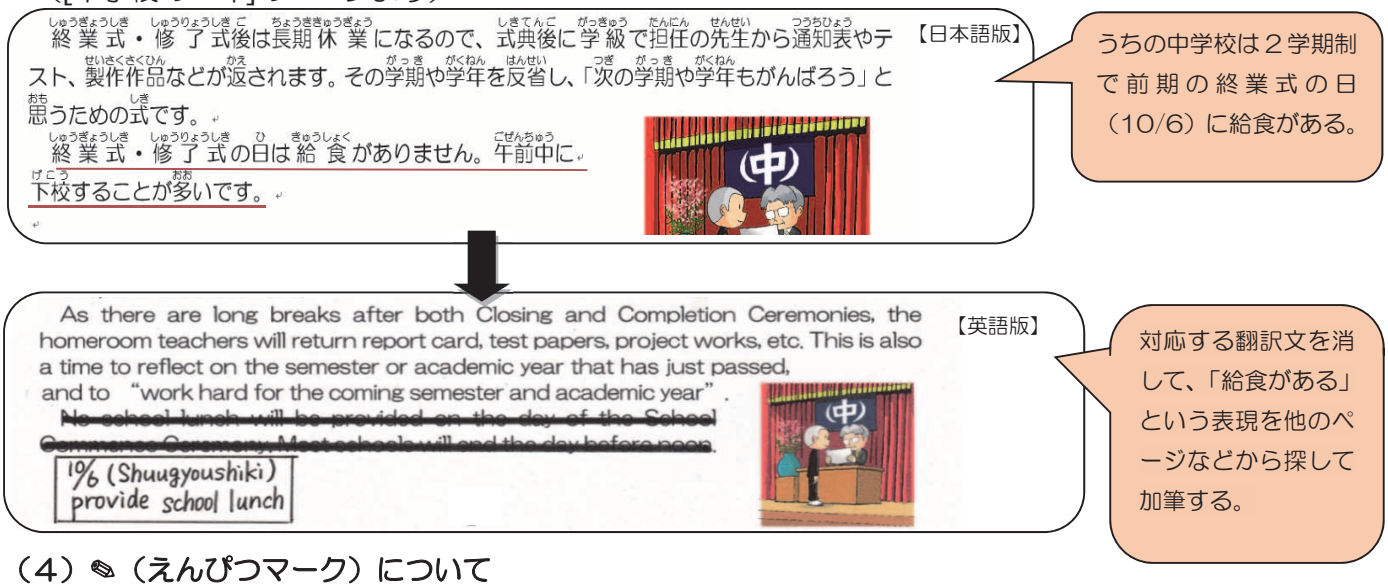
（2）外国語版が必要な保護者に渡すとき

必要に応じて必要なページをコピーして保護者に渡すようにしてください。まとめて渡してもなかなか読んでもらえません。また渡すときにはできるだけコミュニケーションをとるようにしてください。本当に書かれている内容を理解してもらえているかどうかを確認することも必要です。

（3）内容について

このガイドブックは一般的な内容で書かれています。中学校によってガイドブックに書かれている内容と異なる場合があります。保護者に渡す前に必ず目を通してください。必要に応じて絵や写真を差し替える、不要な部分を消すなどして、それぞれの中学校に合わせた内容に修正してから、保護者に渡すようにしてください。日本語版と外国語版が見開きで対応しています。以下は修正の例です。

（[中学校の一年]のページより）



（4）✎（えんぴつマーク）について

ガイドブックの中に✎（えんぴつマーク）が出てきます。そこにはそれぞれの中学校に合わせた内容を記入して、完成させてください。

（5）吹き出しについて

日本語版のページの中に「**※先生方へ※**」という吹き出しが出てきます。保護者に説明するときに先生方に知っておいてほしいことやちょっとしたアドバイスなどが書かれています。文化の違いを意識すると、説明しなければ通じないことが見えてくると思います。吹き出しの内容を参考にしてみてください。吹き出しの内容は、先生方のためのものなので、翻訳されていません。

（6）その他

このガイドブックに書かれている内容は全ての中学校に当てはまるわけではありません。それぞれの中学校に合わせた内容に修正しながら使用しなければ、保護者がガイドブックに書かれた内容をそのまま受け取る、もしくはこちらの意図とは異なる受け取り方をしてしまい、本来伝えたい内容が伝わらず、そこからトラブルが生じる可能性もあります。このガイドブックを使用することで伝える手間、質問する手間を省くのではなく、ガイドブックを一緒に見ながら、コミュニケーションをとる機会を増やしてください。

中学校ガイドブック　Junior High School Support Guide Book
～目次 Table of Contents～

1．日本の中学校について　Junior High Scools in Japan
（1）日本の中学校ってどんなところ？　What is Japanese junior high schools are like?
中学校の一日　A Day in Junior High School ……1
中学校の一年　A Year in Junior High School ……7
長期休暇　Long Vacations ……15
学習について　About Study ……19
服装・身だしなみ　Clothing and Appearance ……31
中学校で必要なもの　Things Required in Junior High School ……39
登下校　Going to and from School……45
中学校への連絡　Contacting the Junior High School ……49
緊急連絡　Emergency Contact ……55
休校　School Closure ……59
出席日数について　School Attendance ……65
部活動　Club Activitie ……67
（2）日本の中学校の行事　Events in Japanese Junior High School
入学式　Entrance Ceremony ……73
先生とのお話　Talking With the Teacher ……77
〈家庭訪問 Home visit , 個別懇談会 Individual Meeting ,
クラス懇談会 Class Meeting ,参観日 Class observation day 〉
校外学習　Extracurricular Learning ……81
職場体験学習　Workplace Experience Learning……83
野外学習　Field Learning ……87
修学旅行　School Trips ……91
防災訓練・避難訓練　Disaster prevention and evacuation drills ……95
体育大会　Sports Day……97
文化祭　Cultural Festival ……103
卒業式　Graduation Ceremony ……107
（3）子どもの体や成長　Child Physical Growth
病気やけがのとき　Sickness and Injury ……111
体と心の成長　Physical and Psychological Growth……117
予防接種　Vaccination ……121
感染症　Infectious Diseases ……125
健康診断　Medical Checkup ……129
衛生管理　Hygiene Management ……133
生活習慣　Lifestyle Habits ……139
（4）食事について　Meals
給食　School Lunch ……149
お弁当・水筒　Lunchbox・Water Bottle ……153
2．進路について　Career Path
（1）中学校を卒業したら　After Graduating from Junior High School ……157
（2）進学　Advance to Higher Studies ……161
（3）就職　Finding Employment ……193
3．コラム　Column
① アイデンティティーに悩む子ども　Identity Crisis in the Child……197
② PTA活動　PTA Activities ……201
③ 子どものために　For the Children ……205
4．便利帳　Convenient information
① 事前確認事項　Matters to confirm in advance ……207
② 行事のお知らせ　Notices of Events ……208
③ 参考URL　References ……209

中学校の一日

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

中学校の一つの学習時間は50分です。自分のクラスの担任の先生はいますが、勉強は教科ごとに専門の先生が教えます。そのため教科ごとに違う先生に教えてもらうことになります。これが小学校との違いです。1クラスは40人以下で編成されています。土曜日と日曜日・祝日はお休みですが、部活動があることがあります。



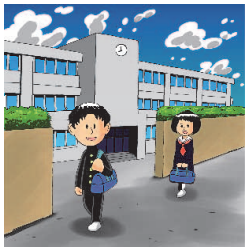
★1年生の時間割（ある中学校の例）

		月	火	水	木	金
		① 部活動（部活動がない曜日もあります）				
	②朝の活動	集会	読書	読書	読書	読書
8:50 9:40	1	③学級活動	理科	数学	数学	理科
		④ 休み時間				
9:50 10:40	2	理科	国語	保健体育	国語	国語
10:50 11:40	3	英語	美術	社会	保健体育	保健体育
11:50 12:40	4	社会	社会	英語	英語	数学
		⑤ 給食				
		⑥ 掃除				
13:50 14:40	5	数学	技術家庭	音楽	総合	数学
14:50 15:40	6		技術家庭	国語	道徳	総合・音楽 美術
15:45 15:55	帰りの活動					
16:00		下校 ・部活動（部活動がない曜日もあります）				

A Day in Junior High School

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

Each period lasts for 50 minutes in junior high schools. While there is a homeroom teacher for each class, each subject is taught by specific subject teachers. As such, different teachers will teach different subjects. This is different from elementary schools. The enrolment for each class is less than 40. While there are no classes during the weekends and on public holidays, the students might need to attend club activities on these days.



★Timetable for Grade 1 (Example from a particular junior high class)

		Mon	Tues	Wed	Thurs	Fri
	① Club Activities (There are days when there are no club activities)					
	② Morning activity	Assembly	Book reading	Book reading	Book reading	Book reading
8:50 9:40	1	③ Class activities	Science	Math	Math	Science
	④Recess					
9:50 10:40	2	Science	Japanese	Physical Education	Japanese	Japanese
10:50 11:40	3	English	Art	Social Studies	Physical Education	Physical Education
11:50 12:40	4	Social Studies	Social Studies	English	English	Math
	⑤ School Lunch					
	⑥ Cleaning					
13:50 14:40	5	Math	Technology Home Economics	Music	Integrated Lesson	Math
14:50 15:40	6		Technology Home Economics	Japanese	Moral Education	Integrated, Music, Art
15:45 15:55	Activities before going home					
16:00	End of School day • Club Activities (There are days when there are no club activities)					

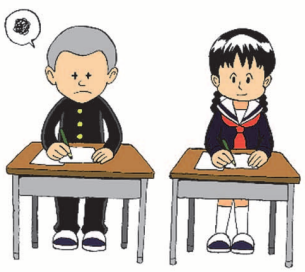
① 部活動

日本のほとんどの中学校では部活動があります。運動部から文化部まで様々です。一日の授業の後に練習を行います。朝、早く行って練習を行う部活動もあります。部活動によって活動時間が違い、土日に練習がある場合もあります。入部前にはしっかり説明を聞き、自分に合った部活動を選びましょう。分からないときは相談しましょう。（p.67「部活動」のページを見てください）

② 朝の活動

授業の前に、出欠確認や担任の先生からの連絡があります。その後、読書・ドリル・スピーチなどの短い活動をする学校もあります。学校集会がある場合もあります。

③ 授業

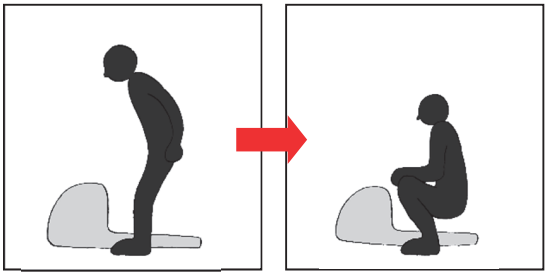


教科ごとに専門の先生の授業を受けるので、いろいろな先生に勉強を教えてもらうことができます。
（p.19「学習について」のページを見てください）

④ 休み時間

中学校の授業の間にある10分間の休み時間は、遊ぶ時間ではありません。トイレに行ったり、授業の準備や教室移動をしたりする時間です。次の授業のはじまりには、席に着いていなければなりません。日本の中学校のトイレは、家のトイレと形が違う場合があります。使い方を事前に確認しておくと安心です。

＜和式トイレの使い方＞



※日本のトイレでは使ったトイレットペーパーはトイレに流してください。女子トイレの個室には、使い終わった生理用品を入れるゴミ箱があります。生理用品をトイレに流してはいけません。

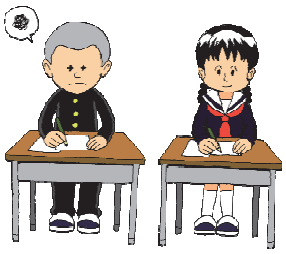
① Club Activities(Bukatsudou)

Almost all junior high schools in Japan have club activities. Activities vary from sports to cultural clubs. All activities are carried at the end of the school day. Some clubs also have practices early in the morning. The length of time for the club activities varies according to different clubs, and some have practices during the weekends. Do find out in details about the club activities and choose one that is suitable for yourself before you join a club. Should you have any questions, do talk to someone to clarify. (Please refer to the page 68 "Club Activities")

② Morning Activities

Before the commence of classes, there is a confirmation of attendance and announcement from the homeroom teacher. After that, there are schools that do short activities such as reading, drilling and speech. Some schools also have whole school assemblies.

③ Classes

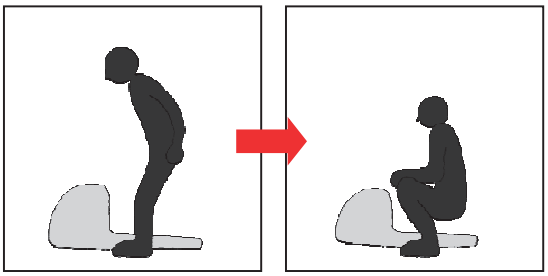


Each subject is taught by specific subject teachers, thus giving the students a chance to learn from different teachers. (Please refer to the page 20 "About Learning")

④ Recess

The 10 minutes break in between classes in junior high school is not a time for play. This is the time for students to use the toilet and move from classrooms to classrooms in preparation for the next class. Before the start of the next class, you must be seated at your seat. Some toilets in Japanese junior high schools might be different from those in your homes. Do find out how to use them beforehand to ensure a comfortable usage.

<How to use a Japanese style toilet>



※Flush the toilet paper down the toilet bowl in a Japanese toilet. There is a bin specifically for disposing female sanitary napkins in the female toilet cubicles. Do not flush the sanitary napkins down the toilet.

⑤ 給食

中学校の給食は、生徒が自分たちで準備や後片づけを行います。およその目安は、「準備１５分」「食事２０分」「片づけ１０分」です。みんなでそろって楽しく、栄養バランスのとれた食事をいただきます。（p.149「給食」のページを見てください）

⑥ 掃除

日本の中学校では、自分たちの使う教室やトイレ、運動場などを、みんなで分担し、きれいに掃除します。いつも同じ場所を掃除するのではなく、何か所かを交替して掃除します。

⑦ 帰りの活動

先生からの連絡を聞いたり、次の日の時間割の確認をしたりします。次の日の時間割や持ち物は、黒板に書いてあるものを自分でノートに書き写すことが多いです。

⑤ School Lunch(Kyuushoku)

For school lunches in junior high school, the students prepare the meals themselves and clean up after themselves. The approximate guidelines are “15 minutes preparation”, “20 minutes meal time” and “10 minutes cleaning up”. Everyone enjoys eating a balanced meal during school lunch. (Please refer to the page 150 “School Lunch”)

⑥ Cleaning

In junior high schools in Japan, everyone shares the cleaning of the classrooms, toilets, playgrounds, etc. that they use. Students do not clean the same area all the time. Rather, they take turn cleaning different areas.

⑦ End of School Activities

This is the time when the teachers will communicate about the next day's timetable. The timetable and reminders of things to bring along for the next day classes are often written on the blackboard. Students note them down in their own notebook.

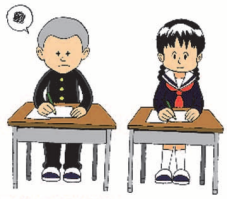
中学校の一年

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

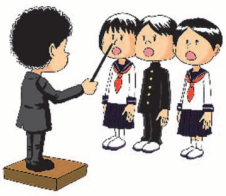
1. 中学校の一年

日本の中学校は、４月に始まって、３月に終わります。

月	3学期制		2学期制		主な行事
４月	1学期	入学式・始業式	前期	入学式・始業式	定期テスト（中間・期末・学年末テスト） 課題テスト 実力テスト
５月		中間テスト			
６月		期末テスト		中間テスト	
７月		終業式			
８月	夏休み				
９月	2学期	始業式	後期	期末テスト、終業式	
10月		中間テスト		始業式	体育大会
11月		期末テスト		中間テスト	
12月		終業式			
	冬休み				
１月	3学期	始業式 学年末テスト（3年生）		学年末テスト（3年生）	文化祭・合唱コンクール
２月		学年末テスト（１・２年生）		学年末テスト（１・２年生）	
３月		修了式・卒業式		修了式・卒業式	
	春休み				







2. 学年

中学校は、３年間通います。年齢による３学年制です。

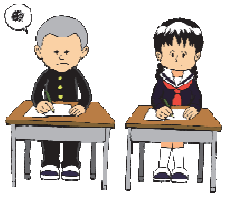
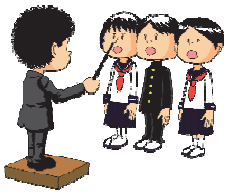
４月２日～翌年４月１日に　１３才になる子ども　→　第１学年　（１年生）
１４才になる子ども　→　第２学年　（２年生）
１５才になる子ども　→　第３学年　（３年生）

A Year in Junior High School

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

1. A Typical Year in Junior High School

The academic year in junior high schools in Japan begins in April and ends in March.

Months	3 Semesters		2 Semesters		Major Events
April	Semester 1	Entrance Ceremony and School Commence Ceremony	1st half year	Entrance Ceremony and School Commence Ceremony	Periodic Tests (Mid-term, End-of-term, End-of-year tests) Assignment Tests Proficiency tests  Sports Day  Cultural Festival Choral Competition 
May		Mid Term Test			
June		End of Term Test		Mid Term Test	
July		Closing Ceremony			
Aug	Summer Vacation				
Sept	Semester 2	School Commence Ceremony		End-of-term test and Closing Ceremony	
Oct		Mid Term Test	2nd half year	School Commence Ceremony	
Nov		End of Term Test		Mid Term Test	
Dec		Closing Ceremony			
	Winter Vacation				
Jan	Semester 3	School Commence Ceremony End-of-year test (Grade 3)		End-of-year test (Grade 3)	
Feb		End-of-year test (Grades 1 & 2)		End-of-year test (Grades 1 & 2)	
Mar		Completion Ceremony, Graduation Ceremony		Completion Ceremony, Graduation Ceremony	
	Spring Vacation				

2. Academic Year

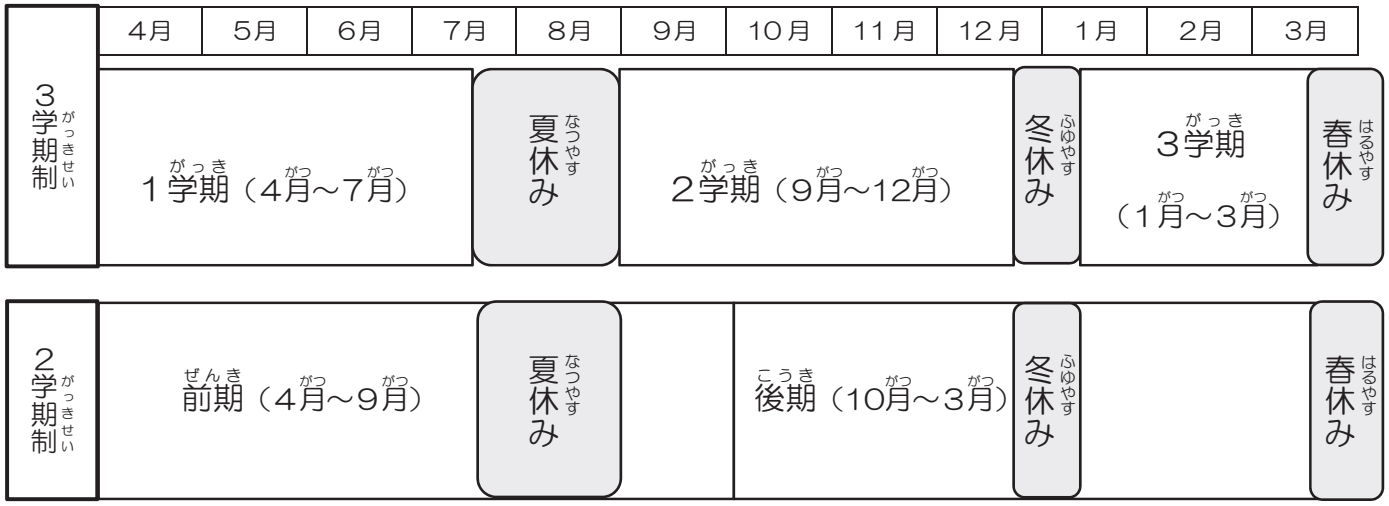
Junior high school lasts 3 years. It is a 3-year system with regard to age of the student.

April 2 to April 1 the following year

students reaching age 13 → first year (Grade1)
students reaching age 14 → second year (Grade 2)
students reaching age 15 → third year (Grade 3)

3. 学期

１年間をいくつかの期間に分けています。３学期制の中学校と、２学期制の中学校があります。子どもの通っている中学校がどちらの学期制なのか、よく確認しましょう。



4. 始業式

各学期の初日に、始業式を行います。始業式では、全校生徒が体育館に集まって、校長先生の話を聞いたり、代表の生徒による意見発表を聞いたり、校歌を歌います。学校生活に節目を付け、落ち着いた雰囲気の中で「新しい学期もがんばろう」と思うための式です。

始業式の日は給食がありません。午前中に下校することが多いです（2学期制の後期の始業式の日には給食がある場合もあります）。

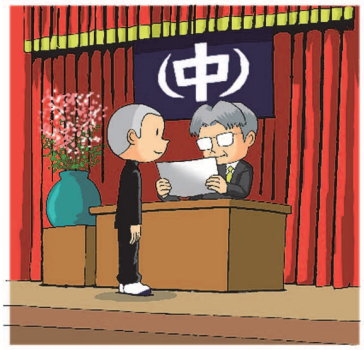
5. 終業式・修了式

3学期制の1学期・2学期、2学期制の前期の最終日に、終業式を行います。年度末である3学期制の3学期、2学期制の後期の最終日には、修了式を行います。

始業式と同じように、全校生徒が集まり、校長先生の話や意見発表、校歌斉唱などをします。コンクールやスポーツの大会などで入賞した生徒の表彰もあります。

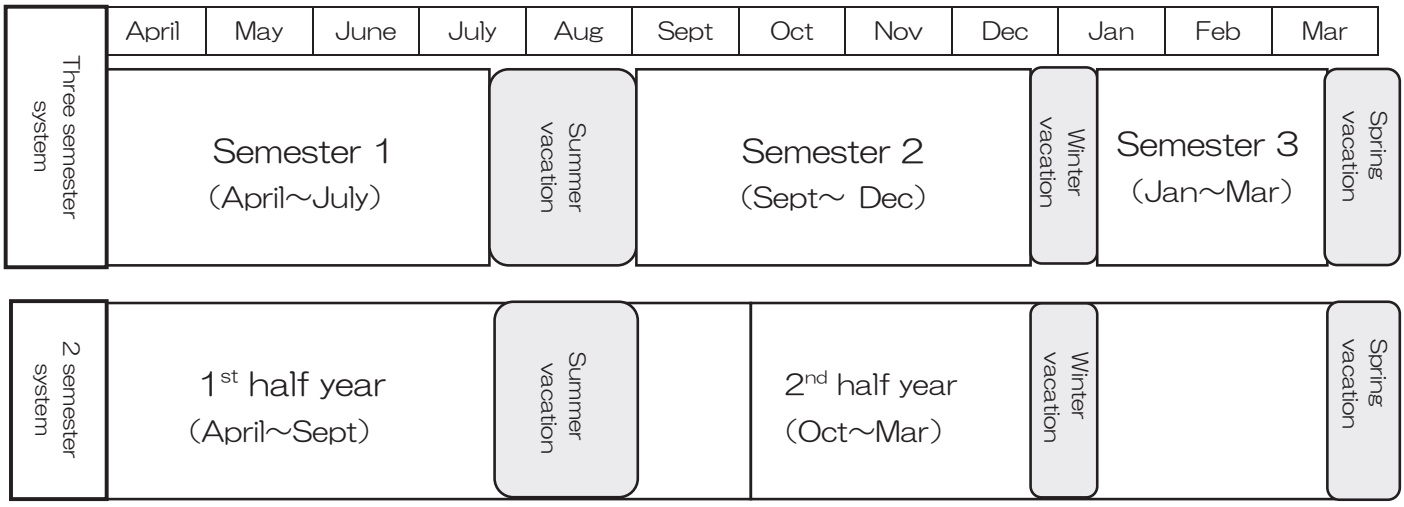
終業式・修了式後は長期休業になるので、式典後に学級で担任の先生から通知表やテスト、製作作品などが返されます。その学期や学年を反省し、「次の学期や学年もがんばろう」と思うための式です。

終業式・修了式の日は給食がありません。午前中に下校することが多いです。



3. Semester

An academic year is divided into several semesters. There are schools with 2 or 3 semesters. Do clarify whether the school your child is going to have a 2 or 3 semesters system.



4. School Commence Ceremony (Shigyoushiki)

The School Commence Ceremony is carried on the first day of each semester. During this ceremony, the entire school population will gather in the gymnasium to listen to the principal' s speech, the speech presentation of the student representative and to sing the school song. It is a ceremony to meditate on school life as a "milestone in the new semester" in a calm atmosphere.

No school lunch will be provided on the day of the School Commence Ceremony. Most schools will end the day before noon. (Schools on the 2 semester system might provide school lunch on the day of School Commence Ceremony in Semester 2.)

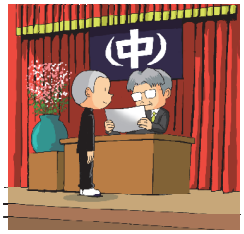
5. Closing Ceremony・Completion Ceremony (Shuugyoushiki・Syuuryoushiki)

Closing ceremonies are held on the last day of semesters 1 and 2 for 3 semester system schools, and on the last day of semester 1 for 2 semester system schools. The Completion Ceremony is held on the last day of Semester 3 for 3 semester system schools, and the last day of semester 2 for 2 semester system schools as this day marks the end of the academic year.

Similar to the School Commence Ceremony, the entire school population will gather to listen to speeches given by the school principal and student representative and to sing the school song together. Some schools give out awards to winners in choral and sports club activities.

As there are long breaks after both Closing and Completion Ceremonies, the homeroom teachers will return report card, test papers, project works, etc. This is also a time to reflect on the semester or academic year that has just passed, and to "work hard for the coming semester and academic year".

No school lunch will be provided on the day of the Closing and Completion Ceremony. Most schools will end the day before noon.



6. 年間の主な行事

(1) 主な行事

[全学年が参加する大きな行事]

・体育大会、文化祭、球技大会

[各学年で決まっている大きな行事]

・１年生・・・入学式、入学時オリエンテーションなど

・２年生・・・職場体験学習など

・３年生・・・修学旅行、卒業式など

校外学習や野外学習に行く学年は、学校によって違います。

⑵テストについて

２学期制の中学校では年に４回、３学期制の中学校では年に５回の定期テスト（中間・期末・学年末テスト）があります。長期休暇の後に課題テストや実力テストがあるところもあります。各教科の成績を決める大事なテストです。授業の中で各教科の先生がテストの出題範囲を発表しますので、よく聞いてテストに備えて学習内容の復習をしましょう。

（p.19「学習について」のページを見てください）

⑶保護者が参加する行事

生徒だけが参加する行事と、保護者も参加したり見に行ったりする行事があります。

[生徒だけが参加する行事]

校外学習、野外学習、職場体験学習、修学旅行など

[保護者も参加する行事]

入学式、卒業式、家庭訪問、懇談会、授業参観、避難訓練（引き渡し訓練）、体育大会、文化祭など

7. 集金について

(1) 集金の種類について

中学校では様々な種類の集金があります。毎月決まった金額を集金するものや、何回かに分けて集金し、積み立てるものがあります。子どもの通う中学校がどんな費用を・いつ・何円払うのかを事前によく確認し、お金を準備しましょう。

[集金する費用の例]

・毎月決まった金額を集金するもの・・・給食費、PTA会費、生徒会費など

・何回かに分けて集金し積み立てるもの・・・修学旅行費、卒業アルバム代など

・年に何回か集金するもの・・・副教材費（教科書以外に授業で使う教材費）など

※経済的な理由により、これらの支払いが難しい時には、教育費の一部を援助する就学援助制度があります。詳しくは中学校に確認してください。

6. Major Events in the Year

(1) Major events

[Main events participated by all grades]

・Sports day, cultural festival, ball games tournament

[Main events determined by each grade]

・Grade１・・Entrance Ceremony, orientation programs on joining the school, etc

・Grade２・・Work place experience, etc

・Grade３・・School trips, graduation ceremony, etc

Different schools will also have different outside school learning and outdoor learning excursions.

(2) Tests

Periodical tests (mid-term, end-of-term, end-of-year tests) are held four times in schools on 2 semester systems and five times in schools on 3 semester system. Some schools have assignment and proficiency tests after long breaks. These are important tests that determine the results of each subject. The teachers of each subject make announcements about range of possible questions in classes, so do pay attention to the announcements and prepare well for these tests.

(Please refer to the page 20 on “About Study”.)

(3) Events that parents and guardians can take part in

While there are events participated only by students, there are events in which the parents and guardians can take part in too.

[Events participated only by students]

Outside School learning journeys, outdoor excursions, work place experience, school trips, etc.

[Events parents and guardians can take part in]

Entrance ceremony, graduation ceremony, home visits, teacher-parents meeting, class observation, emergency drills (Handover training), sports day, cultural festival, etc

7. Fee collection

(1) Types of fees

There are various types of fees to be collected in junior high schools. These include monthly fixed fee, fees collected in instalments and then accumulated. Do prepare the money in accordance with the junior high school that your child is going to. Find out beforehand type of fees, when and the amount to pay.

[Example of types of fees to be collected]

・Monthly fees that are fixed・・・school lunch fees, PTA membership fees, Student club membership fees, etc

・Fees collected in instalments and then accumulated・・・School trip fees, graduation album costs, etc

・Fees collected several times a year・・・supplementary material fees(fees for learning materials other than text books), etc

※Should you have difficulty in paying these fees due to financial reasons, there is a School Aid System(Syuugaku Enjyo Seido) that helps with partial payment of the education costs. For details please check with the respective junior high schools.

⑵自動引き落としについて

中学校に納めるお金を現金ではなく、銀行や郵便局の保護者の預金口座から自動的に支払う方法があります。子どもが学校に現金を持って行かなくてすむので、落としたり、なくしたりする心配がなく、保護者も現金を手元に用意する手間がいりません。手続きの方法について分からないことがあれば、先生に確認しましょう。

(2) Automatic Transfer of Money

There is a system to pay the fees to the junior high schools by automatic transfers from the bank and postal office accounts of the parents or guardians. This will prevent undue worries of loss or theft of money that the children bring to school. Parents also do not need to prepare the cash at hand. If you have any queries on the method of payment, do clarify with the teachers.

長期休暇（ちょうききゅうか）

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

1. 長期休暇ってなに？

中学校では、夏・冬・春に長期休暇があります。３学期制の中学校は、長期休暇を境に１学期・２学期・３学期と分かれています。２学期制の中学校では、１０月の秋の連休を境に前期・後期を分けています。（p.7「中学校の一年」のページを見てください）

長期休暇の期間は学校によって違うので、中学校に確認しましょう。

2. どう過ごしたらいいの？

長期休暇中は、自由に使える時間が多くなります。その分、不規則な生活になりやすいです。休みだからといってだらしない生活（朝寝坊や夜更かし、暴飲暴食、ゲームのやりすぎ）にならないよう、規則正しい生活を心がけましょう。計画を立てて学習に取り組んだり、部活動に参加したり、家の手伝いをしたりして、有意義に過ごしましょう。

映画館、カラオケ、ゲームセンター、マンガ喫茶、インターネットカフェなどには子どもたちだけで行かず、必ず保護者と一緒に行きましょう。

3. 学校に行く日について

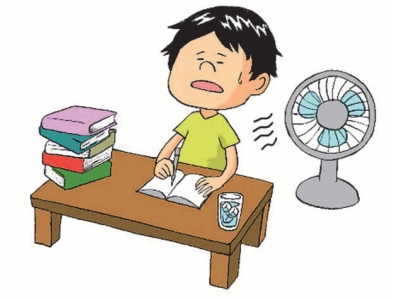
長期休暇中でも何日か登校する日があります。けがや病気になったり、一時帰国したりするときは必ず中学校に連絡しましょう。中学校に行く日に連絡をしないで欠席すると、先生がとても心配します。休むときは必ず連絡をしましょう。

[登校する日の例]

- 夏休み：登校日、学習日、補習授業、プール開放、部活動など
- 冬休み：学習日、面談、部活動など

[部活動について]

練習や試合などのため、夏、冬、春休み中にも部活動をする学校が多いです。欠席する場合には部活動の先生に連絡しましょう。



4. 宿題は出るの？

長期休暇中も宿題があります。宿題の例です。

- 夏休み：問題集、自由研究、読書感想文、ポスターなど
- 冬休み：問題集、書き初めなど
- 春休み：問題集など

Long Vacations

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

1. What are long vacations?

In junior high schools, there are long vacations for summer, winter and spring. These vacations separate the 3 semesters in junior high schools on the 3 semester system. For schools on the 2 semester system, the consecutive breaks in autumn October separates the first and second semesters. (Please refer to the page on 8 "A Year in Junior High School".)

The periods of long vacations differ from school to school. Confirm with your child's junior high school.

2. What is the best way to spend them?

Free time increases during the long vacations. As such, it is easy for you to have an undisciplined lifestyle during the vacations. Holidays should not mean to lead an undisciplined lifestyle (late rising in the mornings and late nights, binge eating and drinking, over indulgence in playing electronic games) and you should strive to have as much discipline in one's life as possible. Spend your time meaningfully by planning a schedule on learning, taking part in club activities, helping out at household chores at home and so on.

Do not go to places like cinemas, karaoke, game centers, manga cafe, internet cafe with only other children. Do go with your parents or guardians.

3. Going back to school during the vacations

There are some days when you need to go back to school during the long vacations. If you are injured, sick, or have gone back to your home country temporarily, you must let your junior high school know. If you are absent on the days when you need to go back to school and yet you are uncontactable, your teachers will be worried about you. So do make sure you notify your teachers when you are not able to go to school on these days.

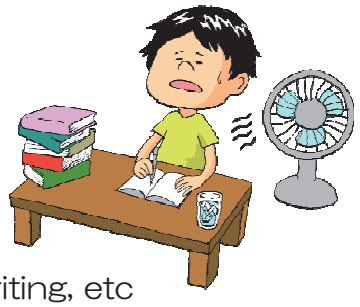
[Examples of days when you need to go back to school]

- Summer vacation : school going days, learning days, supplementary classes, swimming pool opening, club activities, etc
- Winter vacation : learning days, consultation, club activities, etc

[Club Activities]

Many schools carry out their club activities during the summer, winter and spring vacations in order to practice and to prepare for tournaments. If you are not able to attend the practices, notify your club teachers.

4. Doing homework?



Homework is assigned even during the long vacations. Some examples of homework include:

- Summer vacation : question exercise, free research, book report, poster, etc
- Winter vacation : question exercise, introductions for writing, etc
- Spring vacation : question exercise, etc

宿題について分からないことがあれば、先生に確認しましょう。提出日が決まっているので、休みの終わりに慌てないように、計画を立てて早めに宿題をしましょう。登校日に提出する宿題もあるので、それぞれの宿題の提出日を確認しましょう。宿題が難しすぎるときは、休みの前に先生に相談しましょう。出された宿題にがんばって取り組みましょう。

※先生方へ※

長期休暇は学校の授業が進まないため、外国にルーツをもつ子どもにとっては、少しでも周りに追いつくことのできる貴重なチャンスです。子どものレベルに合った宿題を出したり、補習学習を計画したり、子どもとじっくり向きあう時間を作ったりしてみてはいかがでしょうか。



Do clarify with your teachers if you have questions regarding your homework. There are deadlines for submission, so to prevent panic at the end of the vacations, do make a plan to complete the homework as soon as possible. Some deadlines fall on the days when you go back to school during the vacation. Do make sure you know the deadlines of such homework assignments. When you encounter difficulties in doing the homework, consult the teachers before the start of the vacations. Let's work hard on the homework assigned!



学習について

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

1. どんな勉強をするの？

中学校ではいろいろな勉強をします。授業は教科担任制で、それぞれの教科ごとに専門の先生が教えます。先生が教室に来て授業をします。教科によっては音楽室や理科室などの別の教室で勉強をすることもあります。

日本の中学校では授業は日本語で行います。日本語が分からないと授業を理解することが難しくなります。しかし、日本語が十分に使えるようになるまで授業をうけないでいると、どんどん遅れてしまいます。そうすると、進学が難しくなります。日本では義務教育は中学校までです。高校へ進学するためには試験を受けなければいけません。日本語が分からない子どもは、日本語を勉強しながら、できるだけ早く教科の勉強を進めていくことが大切です。

また、母国で義務教育を受けて来日した子どもは、最初は日本語での授業を理解するために辞書や翻訳教材を使うことも１つの方法です。

教科書は無償でもらえます。なくしてしまっても新しい教科書はもらえません。3年間ずっと使う教科書もあります。捨てたり、なくしたりしないように大切に使います。ノートや文房具などは自分で買います。授業で使用する道具の中には、集金をして学校でまとめて購入するものがあります。高くてすぐには買えない場合、卒業生からゆずってもらえないか先生に相談してみましょう。学年の途中に転入して、ほとんど使うことがない道具は、学校のものを借りることができないか先生に確認してみましょう。

(1)教科の学習

国語、数学、社会、理科、外国語（英語）、音楽、美術、保健体育、技術・家庭科

国語

日本語を使って聞く、話す、読む、書くなどの活動を通して表現する力、考える力、想像する力をつけます。

中学校では、古文・漢文という昔の日本語も勉強します。古文や漢文が分からないからといって、日常で生活するのに必要な日本語に困ることはありませんが、進学を考えていれば受験の時に必要になることがあります。

About Study

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

1. What do you study?

You get to learn a lot of different things in junior high school. As the classes are subjects based, different specialist teachers will teach the different subjects. The teachers will go to the classrooms to conduct the classes. Subjects like music and Science might be conducted in music rooms and Science rooms respectively.

Junior high schools in Japan conduct the classes in Japanese. If you have problem comprehending Japanese, you might also have problems understanding the classes. However, if you do not take classes until you are proficient enough in Japanese, you will be behind others in your learning. As a result, you might have problems advancing to higher education. Compulsory education in Japan ends with junior high school. To get admitted into a high school, you need to pass entrance examinations. Thus it is important for children who do not understand Japanese to study the Japanese language and the various subjects as soon as possible.

On the other hand, children who are under the compulsory education system in their home countries can utilize dictionary and translated materials to understand classes that are conducted in Japanese when they first arrive in Japan.

You can get textbooks free of charge. If you lose the books you cannot get another set of new textbooks. Some textbooks are to be studied for 3 years. Do take good care of them and try not to throw or lose them. You have to buy notebooks and stationery on your own. For stationery that is required for classes, you can purchase them collectively via the school. If the stationery is too expensive for you, you can either get it from the graduated students or talk to your teachers. If you are transferred into the school in the middle of an academic year, you may ask your teachers of possibility of borrowing any stationery from the school.

(1) Subjects to study

Japanese language, Math, Social Studies, Science, foreign language (English), music, art, health and physical education, technical studies and home economics

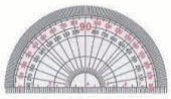
Japanese (Kokugo)

The abilities to express yourself, think and imagine are cultivated through the use of the Japanese language via activities in listening, speaking, reading and writing.

Old Japanese language in the forms of old texts (kobun) and Chinese texts (kanbun) are also studied in junior high schools. While not being able to understand kobun and kanbun will not hinder the Japanese required for daily life, it will be necessary for entrance examinations for higher studies.

数学

数、計算、図形、関数、資料の活用などについて勉強します。国によって筆算や分数などの計算の仕方が違うことがあります。そのため、答えは合っているのに間違っていると勘違いしてしまう場合があります。母国のやり方と日本のやり方をどちらも知っておくと便利です。図形の学習ではコンパスや分度器、三角定規を使うことがあります。日本では小学校でも使うので、ほとんどの子どもが自分のものを持っています。すぐに準備できない場合やどんなものか分からないときには必ず先生に相談しましょう。

コンパス	分度器	三角定規
		

社会

歴史、地理、公民について勉強します。日本の地理や歴史だけではなく世界の地理や歴史も勉強します。公民では政治や経済について勉強します。

理科

物理、化学、生物、地学について勉強します。植物や動物、太陽や月や星など自然を観察したり、光や音、圧力や電流など科学的な実験をしたりして勉強します。教室だけではなく、理科室や校庭、校外で実験や観察をすることもあります。

外国語（英語）

英語を使って聞く、話す、読む、書くなどコミュニケーション能力の基礎を作ります。いつもは日本人の先生が教えますが、ときどき日本人以外の先生がきて、英語でコミュニケーションしながら授業をすることがあります。

英語の授業といっても、文法的な説明やテストの問題などはほとんど日本語を使います。英語が理解できても日本語が分からないと、テストの点数が悪くなってしまいます。

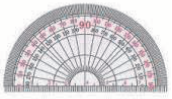


※先生方へ※

英語のスピーチコンテストや外国人生徒向けの日本語スピーチコンテストなどに参加させてあげるのも良いでしょう。目標を持ち、やり遂げる経験をすることにより、日本語学習への意欲や自信につながります。

Math (Suugaku)

In Math, you get to study numbers, calculation, geometry, functions and active use of information. There might be difference in the ways calculations and fractions are written in different countries. As such, there may be times when the answers are correct but the workings are not. It is thus convenient for you to know both your home country method and the Japanese method. You might get to use compass, protractor and triangles in the learning of geometry. As these are used in elementary schools as well, they are mostly your own mathematical tools. If you are not able to have them ready in a short period of time or you do not know what they are, please talk to your teacher.

Compass	Protractor	Triangles
		

Social Studies (Shakai)

You get to study history (rekishi), geography (chiri) and civics (koumin) education in this subject. You do not just study the history and geography of Japan but also those of the world. In civics education, you get to study politics and economics.

Science (Rika)

You get to study physics (butsuri), chemistry (kagaku), biology (seibutsu) and earth science (chigaku) in this subject. Topics studied include observation of plants and animals, astrological objects such as the Sun, Moon, stars and nature, scientific experiment of light, sound, air pressure and electricity. You do not only learn this subject in the classroom, but you also get to go to the science laboratories, school yards, outside school for experiments and observation.

Foreign Language (English (Eigo))

In this subject, you get to use English for listening, speaking, reading, writing and build your foundation for communication. While you will be taught by Japanese teachers, you may sometimes get a foreign teacher to teach and practice communication in English.

Although this is English lesson, the teacher will use Japanese to explain grammar and test questions will be set in Japanese. Thus even if you know English well but not Japanese, your test results may not be good.



音楽

歌を歌ったり、楽器を演奏したり、いろいろな曲を鑑賞したりします。音楽室で勉強することが多いです。他の人のものを使うことができないアルトリコーダーは買わなければいけません。小学校のときに使うのはソプラノリコーダーです。ソプラノリコーダーとアルトリコーダーは違うので、気をつけましょう。

アルトリコーダー


美術

絵を描いたり、作品を作ったり、いろいろな美術作品をみて楽しんだりします。１年生のときにポスターカラーのセットを買って準備します。また、作品を作るときに彫刻刀を使うことがあります。日本では小学校でも使うので、ほとんどの子どもが自分のものを持っています。すぐに準備できない場合やどんなものか分からないときには必ず先生に相談しましょう。

ポスターカラーセット	彫刻刀
	

保健体育

運動場や体育館で陸上競技、器械運動、球技、ダンス、武道などいろいろな運動をします。また、体や心の成長についても勉強します。保健体育は男子と女子に分かれて授業を行います。

保健体育の授業では体操服や水着に着替えます。体操服は持ち帰って定期的に洗濯をします。夏には、プールで水泳をします。水着と水泳帽とゴーグルを準備します。水着や水泳帽は学校で決められた形や色があります。また、プールの授業は水遊びではありません。感染のおそれのある症状がある場合や女子で生理になっている場合などを除き、全員が参加します。

特に女子は体の成長に合わせて普段から下着を変えたり、胸パットなどを使ったりするようにしましょう。日本では服の上からバストやバストトップが目立たないように気を付けます。ブラジャーの上にキャミソールやタンクトップを着ている子どももいます。

宗教上、服装に制限があるときには必ず事前に先生に相談しましょう。

Music (Ongaku)

In music, you get to sing, play musical instruments and appreciate various types of music and songs. Most music classes are conducted in music rooms. It is necessary to purchase your own alto recorder as you cannot use other people's things. Soprano recorders are used in elementary schools. As the soprano recorder is different from the alto recorder, do take note.

Alto recorder


Art (Bijyutsu)

You get to draw, make art projects, and appreciate various types of art pieces. Buy and get ready a set of poster colors for Grade 1. You may also get to use tools like engraving chisels while making woodwork. As these are used even in the Japanese elementary schools, you have to have your own set. If you are not able to have them ready in a short period of time or you do not know what they are, please talk to your teacher.

Poster Color Set	Engraving chisels
	

Health and Physical Education (Hoken Taiiku)

You get to do various sports such as athletics, gym machine exercises, ball games, dance and martial arts in either the sports field or gym. You also get to study about physical and psychological growth. Boys and girls are taught separately in Health and Physical Education classes.

You need to change into exercise clothing or swimwear for Health and Physical Education classes. You need to wash the exercise clothing regularly at home. During summer, there are swimming classes which are carried out in swimming pools. You need to prepare swimwear, swimming cap and goggles. Some schools have a certain color and designs for swimwear and swimming caps. Moreover, the classes in the swimming pool is not a time for play. Besides having infectious sickness and girls who are menstruating, everyone must participate in all swimming classes.

For girls, do change underwear and use breast pads that are required for the physical changes in their bodies. Please be careful not to make your busts and bust tops obvious from your clothing while in Japan. Some children are wearing camisoles and tank tops on top of their brassieres.

<u>For clothing restriction due to religious reasons, you must talk to your teacher beforehand.</u>

家庭科

調理実習をしたり、裁縫道具やミシンを使って作品を作ったりします。日常の家庭生活に必要な知識と技術を身につけます。裁縫をするときには裁縫道具を準備します。日本では小学校でも使うので、ほとんどの子どもが自分のものを持っています。すぐに準備できない場合やどんなものか分からないときには必ず先生に相談しましょう。また、調理実習のときにはエプロンや三角巾、マスク、ふきんを準備します。料理を作る材料として、家から野菜や果物などを持って行くこともあります。調理実習はほとんどの場合、グループで作ります。材料を忘れるとグループのみんなが困ることになります。家にない、持って行くものがよく分からないときには先生に相談しましょう。

宗教上、材料や調理方法に制限があるときには必ず事前に先生に相談しましょう。

裁縫道具	エプロン・三角巾
	

技術

木工、電気回路、パソコンなどの実践的、体験的な学習をします。１年生のときに木工作業に必要な道具のセットを買って準備することもあります。危険な作業も多いため、使い方を間違えると大ケガをしてしまいます。使う前に先生が使い方や注意点を説明してくれます。日本語が分からず使い方や注意点を理解できないまま使うのは危険です。先生に絵や図で手本を示してもらいましょう。

木工セット

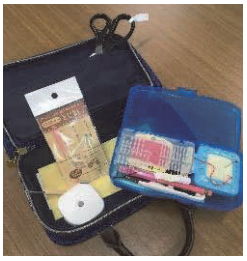

⑵教科以外の学習

総合的な学習の時間・道徳（2019年度から教科化）・特別活動

Home Economics (Kateika)

In this subject, you get to learn cooking and sewing using both sewing tools and sewing machines. You also get to learn necessary knowledge and skills for daily home life. Prepare sewing tools for sewing classes. As these are used even in the Japanese elementary schools, you have to have your own set. If you are not able to have them ready in a short period of time or you do not know what they are, please talk to your teacher. Moreover, for cooking classes, you have to prepare apron, triangular hair scarf, mask and hand towels. You might also need to bring cooking ingredients like vegetables and fruit from home. Most cooking classes are conducted in groups. If you forget to bring the ingredients, the entire group would be in trouble. If you do not have the ingredients at home or you do not know what to bring, please talk to your teacher.

For restrictions on ingredients and cooking methods due to religious reasons, you must talk to your teacher beforehand.

Sewing Tools	Apron, triangular head scarf
	

Technical Studies (Gijyutsu)

You get to do practical and experiential learning in woodwork, electric circuits and personal computers in this subject. You might have to purchase required woodwork tools in Grade 1. As there are many dangerous works, if you use these tools wrongly it might result in you getting seriously injured. Before you use them, the teacher will explain the method of use and what to take note of. It is dangerous when you do not understand the method of use and what to take note of due to your lack of proficiency in Japanese. Ask the teacher to demonstrate using pictures or drawings.

Woodwork set


(2) Learning outside school subjects

Integrated Learning time, Moral Education (doutoku)（this became a subject in 2019）, special activities.

2. テストについて

日本の中学校には、定期テストと実力テストがあります。

【定期テスト】

○各学期の途中にある中間テスト、各学期の終わりにある期末テスト、各学年の終わりにある学年末テストがあります。3学期制の学校では１年間に合計5回、2学期制の学校では１年間に合計4回行われます。

○中間テストは、国語、数学、理科、社会、英語の５教科ですが、期末テストと学年末テストでは５教科に加えて音楽、美術、保健体育、技術・家庭科のあわせて９教科のテストを行います。

○テストの １～２週間前にテスト範囲が発表されます。テスト範囲は教科書や問題集のページの範囲で示されます（テスト後にテスト範囲のノートや問題集を提出しなければならない学校もあります）。前のテストから今回のテストの間に授業で勉強した内容が出題されることが多いです。範囲が決まっているので、そこを集中して勉強しましょう。

○テストの１週間前から、テスト勉強をするために部活動は休みになります。子どもは早く家に帰って、集中してテストに向けて家で勉強します。勉強ができるように家族の理解と協力が必要です。

○テストの点数をもとに学年順位がでます。日本では自分の順位しか教えてもらえません。また定期テストは成績に大きく影響します。

【実力テスト】

○1年に数回行われます。特に 3年生になると高校受験に向けて実力テストの回数が多くなります。

○実力をはかるテストなので、テスト範囲は基本的にこれまで勉強してきた範囲全てが対象となります。

○テストの点数をもとに学年順位がでます。日本では自分の順位しか教えてもらえません。

○実力テストの結果を進学先を決めるときの参考にすることがあります。

定期テストや実力テストの日は、午前中だけテストを受けて家に帰ります。昼食は家で食べます。早く帰ってきたら遊びに行かないで、次の日のテストの勉強をしましょう。

その他に、夏休みや冬休みが終わったときに休み中の宿題を範囲とする課題テストを行ったり、授業中に単元テストや小テストを行ったりすることがあります。

日本語が十分に理解できていないからといってテストを全く受けないでいると、成績をつけることができなくなります。テスト問題の漢字によみがながあれば少しはできる、数学の計算問題ならできる、英語のテストならできる問題がいくつかあるなど、子どもの学習状況に合わせて先生と相談しながらテストに取り組ませましょう。

2. Tests

There are periodical tests (teiki tesuto) and proficiency tests (jitsuryoku testo) in Japanese junior high schools.

【Periodical tests (teiki tesuto)】

- ○ These tests include mid-term tests in the midst of each semester, end-of-term tests at the end of each semester and end-of-year tests at the end of each academic year. There are 5 times in each year for schools on the 3 semester system and 4 times for schools on the 2 semester system.
- ○ Mid-term tests are on 5 subjects such as Japanese (kokugo), Math (suugaku), Science(rika), Social Studies (shakai) and English (eigo), while the end-of-term tests also test on music (ongaku), art (bijyutsu), Health and Physical Education (hoken taiiku), Technical Studies (gijyutsu) and Home Economics (kateika), a total of 9 subjects.
- ○ The scope of tests will be announced 1 to 2 weeks before the test dates. The scope of tests are based on the contents in textbooks and the collection of questions (Some schools require the submission of test notes and collection of questions after the test) . Quite often the contents studied between the previous and the next test are tested. As the scope of the tests is determined, do focus on the scope and study hard.
- ○ Club activities will cease one week before the tests so the students can have time to prepare for them. The children can go home early and concentrate on preparing for the tests. In order to be able to prepare well, they need the understanding and assistance of the other family members.
- ○ The students are ranked according to the scores in the tests. In Japan we do not let the students know their ranking. However, this affects the results of periodical tests.

【Proficiency tests (jitsuryoku tesuto)】

- ○ These tests are carried out several times a year. The frequency increases in Grade 3 when the students are preparing for the high school entrance examinations
- ○ Since these are tests on the level of proficiency, the scope basically covers all the contents studied so far.
- ○ The students are ranked according to the scores in the tests. In Japan, student get to know his/her own ranking only.
- ○ The results of the proficiency tests (jitsuryoku tesuto) may be used as reference to determine where the student should advance to after junior high school.

Both periodical tests (teiki tesuto) and proficiency tests (jitsuryoku tesuto) are taken before noon and the students will be dismissed for home after that. Lunch is taken at home. You should prepare for the test on the next day instead of spending the time playing .

Besides these tests, there are also assignment tests that test on the scope of homework assigned during the long vacation periods at the end of summer and winter vacations. Some minor chapter tests are also conducted during classes.

If you do not comprehend Japanese enough and do not take these tests, that affects your results. Let's work together on these tests by having consultations with the teachers based on the learning situation of the child such as he or she can read questions with furigana assistance in Kanji on the test questions, he or she can do the calculation sums in Math or able to answer to the questions in the English tests and so on.

学習について

※テストのまるつけについて

日本では正しい答えに○、間違った答えに×、✔のしるしをつけます。

3. 成績について

子どもの中学校での勉強の成績（教科の学習）や中学校生活の様々な活動の様子などは、各学期の終わりに担任の先生から通知表で伝えられます。通知表は中学校によって、その名前や形式や記入の仕方が違います。成績は「１～５」段階（５が一番評価が高い）で評価されます。勉強の成績は、テストの点数だけで決まるものではありません。授業中の態度や決められた提出物を出すことも成績に関係します。テストで点数がとれなくても、態度や提出物をがんばれば、とても悪い成績にはなりません。いい評価がつくと、子どものやる気がでます。各学期の終わりに必ず通知表が渡されますので、子どもと一緒に見て、がんばったところをほめてあげたり、次の目標を一緒にたてたりしましょう。

通知表は１年間同じものを使用する学校が多いです。休み中に汚したり、なくしたりしないように大切に保管し、次の学期が始まる時には忘れないように必ず中学校に持っていきます。通知表には保護者が見たことを先生が確認できるように、印鑑を押す欄があります。忘れないで印鑑を押しましょう。

通知表の見かたや意味が分からないときには、先生に聞いてみましょう。

※日本の中学校では、成績が悪いからといって落第することはほとんどありません。また、成績がいいからといって飛び級できる制度はありません。ほとんどの場合、年齢に応じて学年があがります。いい面もありますが、勉強が理解できないまま学年があがってしまうことになります。子どもの勉強は毎日の積み重ねが大切です。一時帰国などで長い間学校を休むことは子どもの勉強に影響します。できるだけ子どもが続けて勉強できる環境にしましょう。

4. 宿題はとても大切です。

日本の中学校ではほとんど毎日宿題があります。日本語が分からなくてできないからといって何もしないのはよくありません。先生に相談して、できる宿題に変えてもらうこともできます。



※先生方へ※
子どもの成績を少しでもあげるために、子どものレベルに合わせた、できる宿題を準備してあげましょう。

日本語が十分に身についていない子どもにとって、日本人の子どもが勉強する内容と日本語の勉強の両方が必要です。とても大変なことですが、日本人の子ども以上に努力しなければいけません。中学校の授業だけでは十分ではありません。家庭で宿題などの勉強をすることはとても大切なことです。家の手伝いや弟や妹の世話も大切ですが、子どもが家庭で勉強できる時間や場所を作りましょう。

※The tests are marked in the following ways.
In Japan, correct answers are marked with ○ while incorrect answers are marked with either × or ✔.

3. Academic Results

The homeroom teacher will inform you of the child's academic results (subject learning) and the child's school life and activities via the Tsuuchihyo (report card) given out at the end of each semester. Different schools have different ways of writing the names, and recording in such tsuuchihyo. The results grades are assigned as "1 to 5" (with 5 being the highest grade). Academic results are determined not only by the marks obtained in tests. They also take into consideration the attitude during classes and submitted assignments. Thus even if the tests results are not satisfactory, a student will not get poor results if he or she has good attitude and works hard on assignments. Good comments in the report cards motivate the child. These tsuuchihyo are definitely given out at the end of each semester, so peruse them together with the child and strive to improve on areas that need improvement and work harder for the next goal.

Most schools use the same tsuuchihyo for the whole academic year. Do not dirty or lose the tsuuchihyo during the vacation and you need to take it back to the school at the start of the next semester. To make sure that you have shown your parents or guardians the tsuuchihyo, there is a column on which they have to put the stamping of their name seal. Do not forget to do this.

If you do not understand what is written on the tsuuchihyo, please consult your teacher.

※In the Japanese junior high school, poor results do not lead to failing. On the other hand, excellent results do not lead to grade jumping. In most cases, the level match the student's age. While there are some good aspects, student gets promoted to another grade even he or she cannot understand the study completely. It is important to study every day. Breaks taken to go back to your home country temporarily or long absenteeism will affect the learning of the child. As far as possible, provide the child with a sustainable and conducive study environment.

4. Homework is important.

There is homework assigned almost every day in Japanese junior high schools. It is not good not to do any homework just because you do not understand Japanese. Talk to your teacher to check if you can get a different set of homework that is within your ability.



It is necessary for children who are not proficient in the Japanese language to study both the language and the contents studied by other Japanese students at the same time. As this is not an easy task, the child must put in more effort than Japanese children. It is not enough to work hard just for the classes in the junior high school. It is also important to work hard in doing homework assigned. While it is crucial to help out in the house or look after your younger siblings, but do make time and environment to study at home.

服装・身だしなみ

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

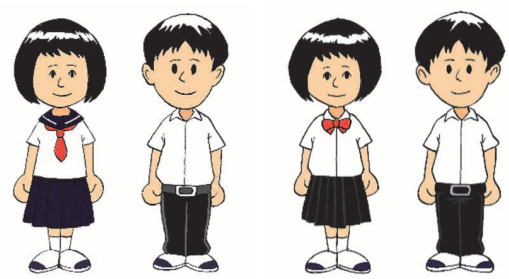
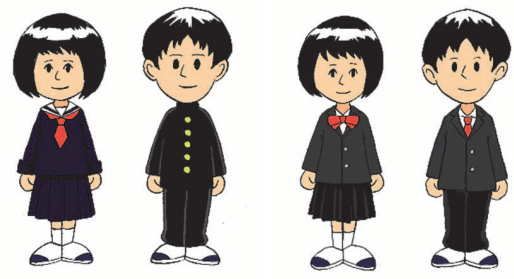
1. 中学校での服装

中学生は、中学校に私服を着て行くことはありません。それぞれの学校で決まっている制服、カバン、体操服があります。中学生はそれらを身につけて、学校生活を送ります。

保護者は子どもが中学校に入学する前に、制服、カバン、体操服など用意する必要があります。学校が指定するものを用意しなくてはいけません。これらの購入については入学前に中学校から案内があります。どこで、どうやって用意するのか、案内をみてきちんと確認しましょう。安いものではありません。日ごろから貯金を心がけましょう。

きょうだいが使っていたものをもらってもいいですし、中学校を卒業して必要なくなった知り合いがいたら、その方にもらってもいいですね。また、地域によっては学校でバザーをひらいていて、そこで他の人が使わなくなった制服を安く買うこともできます。

2. どんな服装？

<table>
<tr>
<td rowspan="2">制服</td>
<td>夏服</td>
<td>
セーラー服&カッターシャツ　　ブレザー</td>
<td rowspan="2">中学生は登下校・授業中などの時間、ほぼ制服を着て過ごします。
制服にはセーラー服、学生服、ブレザーなど、いろいろな種類があります。またそれぞれの種類の中でも少しずつデザインが違います。子どもが通う中学校の制服がどんなデザインか確認をしましょう。
中学生は成長する時期です。特に男子はみんな大きめのサイズを買っています。
また、制服には夏服と冬服があります。夏服は5月ごろから10月ごろまで、冬服は10月ごろから5月ごろまで使用します。冬服と夏服の変わり目には一週間ほどどちらの服を着てもいい期間があります。</td>
</tr>
<tr>
<td>冬服</td>
<td>
セーラー服&学生服　　ブレザー</td>
</tr>
</table>

Clothing and Appearance

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

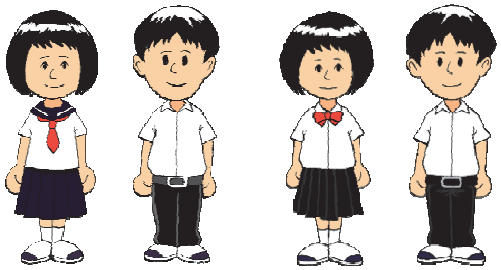
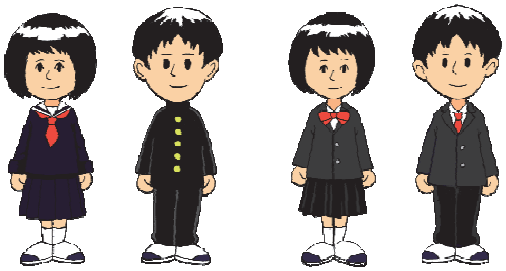
1. Clothing in Junior High School

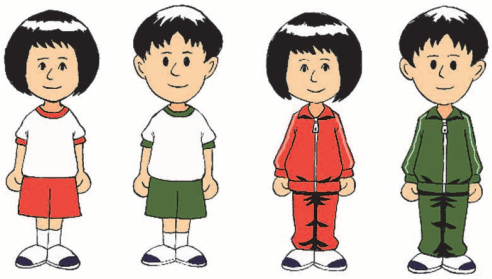
Junior high school students are not allowed to wear their own choice of clothing to school. There are Seifuku（school uniform), school bags and exercise clothes that are determined by the school. Junior high school students should dress in such proper attire in school life.

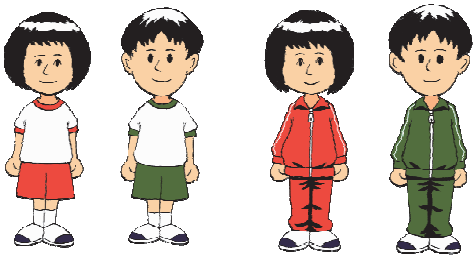
You must prepare the seifuku, school bag, and exercise clothes before the child enters a junior high school. It is necessary to prepare those which are determined by the school. School will provide information as of what the required purchases are. Please check with the school and find out where to purchase and how to prepare the right items. As these are not cheap items, do save up before hand.

If the child can get hand-me-down items from older siblings or from someone who has graduated from the same school, it will be fine as well. Moreover, some areas have bazaars where you can buy secondhand seifuku at a low price.

2. What kind of clothes are right？

<table>
<tr><td rowspan="2">Seifuku (School Uniform)</td><td>Summer uniform</td><td>
Sailor clothes
&
Dress shirt
Blazer</td><td rowspan="2">All junior high school students wear seifuku to and from school and for classes.
The seifuku comes in many types such as sailor clothes, student clothes and blazer. There are some slight differences in the designs among these types as well. Do check for the right type of uniform for the school that your child is going to. As junior high school students are in the growing stage, do get bigger sizes, especially for the boys.
Moreover, there are uniforms for summer and winter. The summer uniform is worn from May till October while the winter uniform is for October till May. The interchange period for the uniforms is about a week, during which the child can wear either types.</td></tr>
<tr><td>Winter uniform</td><td>
Sailor clothes
&
Student uniform
Blazer</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>カバン</td><td></td><td></td><td>教科書や筆記用具など、その日に必要なものを入れて登下校します。
学校指定のものを使うことが多いです。学校によって指定しているカバンが違います。確認しましょう。
またカバンにものが入りきらないときは、サブバッグを使用することがあります。サブバッグも学校指定の場合が多いです。こちらも確認をしましょう。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">体操服</td><td>体操服</td><td>
体操服　　ジャージ</td><td>体育の時間には体操服を着ます。冬季はジャージを着ることもできます。体操服、ジャージには誰のものかわかるように、名前の刺しゅうやゼッケンが必要です。
また授業中や部活動登校時、ジャージの着用を許可している中学校もあります。</td></tr>
<tr><td>ウィンドブレーカー</td><td></td><td>冬の寒い時期は、学校指定、もしくは部活動で使用するウィンドブレーカーの着用を許可している中学校もあります。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">くつ</td><td>屋外</td><td></td><td>白いスニーカーを指定されることが多いです。登下校時、体育の時間にはきます。
見えるところに名前を書きましょう。</td></tr>
<tr><td>屋内
体育館</td><td></td><td>屋内用の上履き、体育館用の体育館シューズなど各学校で指定があります。子どもの学校がどのようなくつを指定しているか確認しましょう。
見えるところに名前を書きましょう。</td></tr>
<tr><td>靴下</td><td></td><td>白い靴下を指定している中学校が多いです。ワンポイントを許可している学校もあります。また、冬季は女子の黒タイツ着用を許可している中学校もあります。</td></tr>
</table>

School bag			School bags are for putting text books, stationery and items required for school. Most schools have designated certain types of bags. As different schools have different designated types of bags, check with the school beforehand. For things that cannot go into the school bag, you can use a sub-bag (extrabag). Some schools also have designated types of sub-bag, so check with the school beforehand.
Exercise Clothes	Exercise clothes	 Exercise Clothes Jersey	Exercise clothes are worn during physical education classes. In winter, some schools allow jersey. It is necessary to attach name and number tags to identify the exercise clothes and jerseys. Some schools also allow the wearing of jerseys for classes or for going to school for club activities.
	Windbreaker		During the cold periods in winter, the students can wear windbreakers that the school designated or those used for club activities for some schools.
Shoes	Outdoor		Most schools use white sneakers which are worn during school commute and physical education classes. Write your name at easily noticeable parts of the shoes.
	Indoor Gymnasium		Schools have designated types of indoor shoes and gym shoes. Check with the school your child is attending for the right types of shoes. Write your name at easily noticeable parts of the shoes.
	Socks		Most schools use white socks. Some schools allow one-point socks. In winter, some schools allow the girls to wear black tights.

3. 髪の毛

男子女子共通	
・脱色、染髪、剃りこみ、パーマなどはしない。　・前髪が眉毛にかからない。 ・ワックス、ヘアスプレー、ムースなどをつけない。	
男子	女子
・横髪は耳にかからない長さにする。 ・後ろ髪は襟にかからない長さにする。	・髪が肩にかかるときはヘアゴムで結ぶ。 ・ヘアゴムとヘアピンは黒か紺か茶。 ・カラフルなものやヘアアクセサリーは使わない。

4. 寒いときには・・・

冬の間、学校内は寒いことが多いです。各学校によって許可されている防寒具は違います。子どもの中学校が何を許可していて、何を禁止しているのか確認しましょう。

✎

チェック		チェック		チェック	
	セーター（制服の下に着用）		タイツ（女子）		マフラー ネックウォーマー
	手袋		コート（暗めの色）		使い捨てカイロ

5. 清潔にしよう！

冬の制服は簡単に洗えるものではありません（最近は洗えるタイプのものもあります）。清潔さを保つため、制服の下には下着を身につけましょう。

また、子どもが身につけた下着、靴下、体操服、夏の制服などは毎日洗いましょう。中学生の体は成長期にあり、大人に近づいてきています。汗からにおいがしてくることもあります。においがすると、子どもの人間関係にまで影響が及ぶかもしれません。

清潔なものを身につけて、子どもが気持ちよく学校生活を送れるようにしましょう。

6. よくある質問

①　香水を学校につけてきてはいけません。どうして？

→　日本の子どもは香水をつける習慣がありません。中学校に香水をつけていくと、それがいい香りでも「くさい」と言われてしまうかもしれません。

またお風呂に毎日入らないため、子どもからにおいがしてきて、香水をつけさせることがあるかもしれません。しかし、日本の気候は気温も湿度も高く汗をかきやすいです。毎日汚れや汗をきちんと落として、香水を使わないようにしましょう。

3. Hairstyle

Common for both boys and girls	
• Do not bleach, dye, shave or perm your hair. • Do not use wax, hair spray or mousse. • Do not let the fringe cover the eyebrows.	
Boys	Girls
• The hair at the sides is not allowed to cover the ears. • The hair at the back is not allowed to be longer than the collar.	• Hair longer than the shoulders should be tied up with hair rubber bands. • The color of the hair rubber bands and hair pins should be black, navy blue or brown. • Colorful items or hair accessories are not allowed.

4. When it gets cold…

It often gets chilly in school in winter. Each school has different designated types of cold protection wear. Check with the school that your child is attending about the types of cold protection wear that is allowed or prohibited.

✎

Check		Check		Check	
	Sweater (to be worn underneath the seifuku)		Tights (girls)		Muffler neck warmer
	Gloves		Coat（dark colors）		Heat packs

5. Let's wear clean clothes !

The winter seifuku is not easy to wash. (In recent years, there are some that can be washed easily). To maintain cleanliness, wear underwear underneath the seifuku.

Wash underwear, socks, exercise clothes and summer seifuku every day. Junior high school students are in the growing stage, and their bodies are getting like those of adults. They may perspire profusely and dirty the uniform. If the uniform emits a foul smell, it may affect their relationship with others.

Wearing clean uniform will make your child feel good and is able to have a comfortable school life.

6. Frequently Asked Questions

① Wearing of perfume is not allowed in school. Why?

→ Japanese children do not have the habit of using perfumes. If you wear perfume to school, it might smell nice to you but others might say that it is smelly.

Besides, if you do not take bath or shower every day, you might find it necessary to use perfume to cover foul body odor. However, the climate in Japan is hot and humid in summer, so one perspires easily. So wash yourself clean of dirt and sweat every day and do not wear perfume.

②　ピアスやネックレスなど、アクセサリーをつけて行きたいんだけど…？

→　日本では、中学校にアクセサリーをつけていきません。中学校の基本的な考え方としては「学校生活に必要のないものを持ってこない」です。子どもがアクセサリーを身につけたまま登校すると、学校の先生に没収されてしまう可能性があります。子どもが悲しい思いをしないためにも身につけさせずに登校させましょう。

③　どうして髪を染めたり、お化粧をしたりしちゃいけないの？

→　他の国では中学生が髪を染めたり、お化粧をしたりして、おしゃれをするのはよくあることかもしれませんが、日本の中学校では許されていません。髪を染めたり、お化粧をしたりしていると、ルールを守らない子だと思われてしまいます。日本の中学校にも髪を染めたり、化粧をしたりしている子どももまれにいますが、それはルールを守っていない子どもたちです。真似をしないでルールを守るようにしましょう。

また、日本人の子どもはほとんどが黒髪なので、茶髪や金髪だと目立ってしまいます。生まれつき茶髪や金髪の場合は黒色に染める必要はありません。先生に伝えておくといいでしょう。

② I would like to wear accessories like pierce earrings and necklaces…？

→ Accessories are not allowed in Japanese junior high schools. This is based on the principle that “Do not bring items that are not necessary in school.” If the child wear accessories to school, they may get confiscated by the teachers. Let the child attend school without being discouraged by following the rules.

③ Why can't I dye my hair and wear make-up？

→ While some countries allow their junior high school students to dye their hair and wear make-up to school, this is not allowed in Japanese junior high schools. By dying hair and wearing make-up, the child may be regarded as someone who disobeys school rules. While there are children who do dye their hair and wear make-up to school in Japan, these are regarded as defiant students. Do not follow them and let’s adhere to the school rules.

Besides, the hair color of Japanese children is black, so having brown or blonde hair makes you stand out. If your natural hair color is brown or blonde, you do not need to dye it black. It is suggested to let the teacher know your natural hair color.

中学校で必要なもの

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

中学校に入学するときには、たくさんのものを準備します。中学校によって、学校で使うものにはそれぞれ細かいルールがあったり（靴の色など）、学校が決めたお店でなければ購入できないものがあったりするので、しっかり確認して準備するようにしましょう。もちろんルールで許されているものであれば、文房具や運動靴など小学校のときに使用していたものを続けて使うことはできます。また、制服やバッグなどは、知り合いや地域の方からもらえる場合もあるので、必要な場合は相談してみましょう。（p.31「服装・身だしなみ」のページを見てください）

とても たいせつ

すべてのものに、子どもの名前を書きましょう。

日本の中学校では、制服や体操服など、全員が同じ形のものを使用する場合が多いです。着替え中に他の生徒のものと混ざってしまったり、落としたりしたときに、名前が書いてあれば自分のところに戻ってきます。名前を書く場合、学校によって書く場所や大きさなど決まりがあることがあります。しっかり確認してから書くようにしましょう。また、誰かからもらったものを使う場合、前の人の名前を消して子どもの名前を書きましょう。

持ってきてはいけないもの

外国では許されていても、日本の中学校では絶対に持ってきてはいけないものがあるので、気をつけましょう。

【例】

- アクセサリー類（ピアス、指輪、ネックレスなど）
- お菓子類（ガム、ビスケット、キャンディなど）
  日本の中学校では休み時間におやつを食べることはできません。
- お金
  日本の中学校にはお菓子やジュースを買うことのできる売店はありません。学校の帰り道にお店に寄って、お菓子やジュースを買うこともいけません。
- 携帯電話
- カード類
- ゲーム機

Things Required in Junior High School

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

There are many things to get ready when you enter a junior high school. In junior high school, you have to use the things that the school has decided, and the rules are strict, down to the small details (such as the color of shoes, etc). Such things are to be purchased at school designated shops, so you must make sure you get ready the right kind of things. If the rules permit the use of stationery and sports shoes that you have been using in elementary school, you may continue to use them. For seifuku （school uniform） and school bag, you might be able to get from people you know in the area. So do ask around.（Please refer to the page 32 on “Clothing and appearance”.）

Very Important

Write the child's name on all the items.

Everyone in the same junior high school in Japan wear the same seifuku and exercise clothes. If items are mixed up with other's, in changing time or lose them, if name is written, item will be returned to him or her. As to where you should write the name and size is determined by some schools. Check with the school before you write. If you are getting hand-me-down items from other people, erase the name on the items before writing your child's name.

Things not to be brought to school

There are things that cannot be brought to school even though such things are allowed in schools in other countries. So do take note.

【Example】

- Accessories（pierced earrings, rings, necklace, etc）
- Snacks（chewing gum, biscuits, candy, etc）
  Students are not allowed to eat snacks during break time in Japanese junior high schools.
- Money
  There is no shop in Japanese junior high schools that sells snacks or drinks. The student also cannot buy snacks and juice from shops on the way home.
- Mobile phone
- Play cards
- Game consoles

購入するものの一例

ここに挙げているのは、一般的な例です。中学校によって違いますので、必ず子どもが通う中学校で必要なものを確認しましょう。※教科書は無償で配布されます。

(1)服装など（p.31「服装・身だしなみ」のページを見てください）

中学校によって、決められたルールがあったり、学校が決めたお店でなければ買えないものがあったりするので、しっかり確認して準備するようにしましょう。制服や体操服などは、中学校にお店が来てくれる「一斉販売日」がある場合もあります。

制服	・男女で違います。 ・夏服と冬服があります。
体操服	・長袖、半そで、ジャージ、ハーフパンツ、クオーターパンツなど ・洗濯することを考えて、2着以上ずつ購入することが多いです（体育大会の練習時などは、毎日体操服を使用することがあります）。
靴下	・基本白色のものが指定されている場合が多いです。 ・靴下のラインやワンポイントは許可をしている中学校もあります。
履物	・屋内用の上履き、体育館シューズ、通学用運動靴など ・体育館シューズを入れる袋も必要な場合があります。
かばん	・通学用かばん、サブバッグ（ナップサックなど）

※この他、部活動でもユニフォームやシューズを購入する必要があります。（p.67「部活動」のページを見てください）

(2)筆記用具



筆箱	・必要な筆記用具が入るサイズを準備しましょう。
鉛筆・赤ペン シャープペンシル	・芯の濃さは、HB・B くらいがよく使われます。シャープペンシルが禁止されている学校もあります。赤ペンは丸つけのために使います。
消しゴム	・学習用のよく消えるものを選びましょう
定規	・真っすぐに線を引くときに使います。筆箱に入るサイズのものが一本あると便利です。

An example of what to purchase

This is just a general example. Check for the actual details from your child's school as there are differences among the junior high schools.※Text books are distributed free of charge.

(1)Clothing (Please refer to the page 32 on "Clothing and appearance".)

There are strict rules in junior high school with regard to school uniform, so you must purchase from shops designated by the school. Do check with the school and get ready the right type of uniform. For seifuku and exercise clothes, some school hold a 'mass purchase day' which shops come to school to sale them.

Seifuku (School uniform)	• The boy's uniform is different from the girl's. • There are summer and winter uniforms.
Exercise clothing	• Long-sleeved, short-sleeved, jersey, mid-length pants(half pants) and quarter-length pants, etc • Many purchase two pieces for rotation when one is in the wash. (During practices for sports day, the child may need to wear sports attire every day.)
Socks	• Most schools designate to use white socks. • Some schools allow the use of one-point socks or socks with line.
Footwear	• Indoor shoes, gymnasium shoes and shoes for commuting to school • Some schools require the gymnasium shoes to be held in a bag.
Bag	• Bag for school use, and sub-bag (knapsack, etc)

※ **The child might also need to purchase uniform and shoes for club activities.**
(Please refer to the page 68 on "Club Activities")



(2)Stationery

Pencil case	• Prepare a size that can put necessary stationery.
pencil, red pen and mechanical pencil	• Most commonly used pencil lead is ether HB or B. Some schools do not allow the use of mechanical pencils. The red pen is for use when doing self-checking.
Eraser	• Choose the type for learning use and erases cleanly.
Ruler	• For drawing straight lines. Choose a length that can fit conveniently in the pencil case.

中学校で必要なもの

下敷き	・ノートに字を書くときに使います。紙の下に敷くことで書きやすくなり、ノートをきれいに使えます。
ノート	・各教科のノートを購入します。学年のはじめだけ学校で一括注文する場合があります。

(3)給食 ※地域や中学校によって必要なものは違います。



はし	・ケース付きのものを100円均一のお店でも購入することができます。
マスク	・準備をするときに使います。唾液が飛び、給食に入るのを防ぎます。
ナプキン	・机の上に敷き、机が食べ物で汚れるのを防ぎます。

★給食で使うものは、毎日持ち帰り、きれいに洗って翌日持っていきます。ナプキン、マスクは2、3枚準備しておくといいですね。

(4)その他

自転車



自転車通学の場合、中学校のルールにあった自転車の購入が必要です。中学校によって決められたルールがあるので確認しましょう。（p.45「登下校」のページを見てください）

ヘルメット



自転車に乗るときに着用します。無償で配布する中学校もあります。

雨ガッパ



自転車で通学するときには、安全のため、傘ではなくカッパを着用します。セパレートタイプを指定されることが多いです。

Shitajiki (plastic sheet)	• For use when writing notes. Writing on the paper with a shitajiki below makes writing easier and neater.
Notebooks	• Each subject requires notebooks. Some schools buy in bulk at the beginning of the academic year.

(3)School lunch

※Different areas and schools might require different items.



chopsticks	• The 100 yen shops sell chopsticks that come with cases.
facial masks	• For use when preparing school lunch to prevent saliva from dropping into the food.
napkin	• To spread on the table top to prevent the food from dirtying the table.

★Things used during school lunch must be brought home and washed clean every day and then brought back to school the next day. Prepare 2 to 3 pieces of napkins and facial masks.

(4)Others

Bicycle	**Helmet**	**Rain coat and cover**
		
If the child is cycling to school, there are rules regarding the type of bicycles to be purchased. Check with the school.（Please refer to the page 46 on “Going to and from school）	For use when cycling. Some schools give them out free of charge.	For use when raining as it is not safe to cycle with umbrellas. Schools usually designate separate piece type.

登下校

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

1. 登下校について

中学校では、家から学校までの通学する道（通学路）が決まっていることがあります。通学路は「車が少ない」「歩道がある」など、できるだけ安全な道が選ばれています。また繁華街などを避けた道が選ばれます。学校が決めた通学路を通って、登下校しましょう。

中学校は小学校と違って通学班などはありません。家が近くの友だちと声をかけ合って、一緒に登校しましょう。

2. 自転車通学

家から学校まで遠い場合、自転車での通学が許可されることがあります。自転車通学をするためには、たくさんあるルールを確認し、それに従わなくてはいけません。自転車通学で万が一事故が起こったときのために、日本スポーツ振興センターなど中学校から紹介される保険に加入しておくといいでしょう。やすいお金で入ることができます。

＜自転車通学のためのルール＞

○学校側が自転車通学を許可しているエリアに住んでいる。
※許可エリア以外でも、けがや身体的な理由で自転車通学が許可されることがあります。
※許可エリア以外でも、部活動の練習試合、高校入試などで自転車通学が許可されることがあります。
○自転車の整備を定期的に行う（ブレーキ、鍵、ベル、ライト、反射鏡など）。
○自転車に、学校で配られる（もしくは購入）ステッカーを貼る。
○乗車時にはヘルメットを着ける。
○雨の日は雨ガッパを着る（傘を使わない）。

＜自転車通学のための自転車＞

○派手な色、華美でないもの　○変形ハンドルでないもの
○変速ギアのついていないもの　○落書きをしたりシールを貼ったりしていないもの
○スタンドは両足スタンドのもの（1本でないもの）
○シティサイクルタイプのもの（マウンテンバイクや、折り畳み自転車は不可）
○記名をする　○防犯登録してあるもの　○前かごのあるもの





Going to and from School

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

1. Going to and from school

In junior high schools, the route to travel from home to the school Tsuugakuro (school going route)is pre-determined. Such routes are selected based on safety reasons such as less traffic and the presence of walk paths. They also avoid using busy streets. Use the tsuugakuro that the schools have decided to go to and from school.

Unlike elementary schools where there are Tsuugakuhan(school going groups), there is no such arrangement in junior high schools. Please make arrangement with your friends who live nearby and go to school together.

2. Going to school on bicycle

If you stay far away from the school, the school may allow you to cycle to school. If you are cycling to school, there are many rules to clarify and follow. You must follow these rules. In case accidents occur while cycling to school, it is recommended that you join insurance plans such as those from Japan Sports Promotion Center or any insurance plan recommended by the junior high school. You can join such plans with little premiums.

<Rules for cycling to school>

- ○ Living in an area near the school where cycling to school is permitted.
  - ※Even if you are living outside such areas, you can still apply to cycle to school due to injuries or physical reasons.
  - ※Even if you are living outside such areas, you can still apply to cycle to school due to practices for tournaments for clubs, entrance examinations for high schools, etc.
- ○ Regular maintenance of bicycles (brake, key, bell, light, reflector, etc)
- ○ Display the sticker from the school (you might need to pay for this) on the bicycle.
- ○ Wear a helmet when cycling.
- ○ Wear a raincoat when it is raining (do not use an umbrella).

<Bicycles suitable for cycling to school>

- ○Those without fanciful colors and designs
- ○Those without speed gear
- ○Those without deformed handle bars
- ○Those without graffiti or other stickers
- ○ Those with two foot stands (not with just one)
- ○ Those for cycling in the city(mountain bicycles and folding bicycles are not allowed.)
- ○ A bicycle with your name written on it.
- ○ Those which are registered for crime prevention
- ○ Those with baskets in front



3. 登下校時に気をつけること

○交通ルールを守る。
○通学路を通る。
○遅刻をしないように登校する。
○制服で登下校する。（部活動のために、再登校したり土日に登校したりする場合は、体操服、ジャージ登校が許可される中学校もある）
○寄り道や買い食いをしない。
○部活動で遅くなるときは、安全のため、できるだけ１人で帰らないようにする。

4. 日本の交通ルール

○信号を守る。
○原則、自転車は左側通行（例外もあります）。
○徒歩通学も自転車通学も、道路上を横に広がって通らない。
○自転車の二人乗りをしない。
○交差点では一時停止をして、左右の安全確認をする。
○自転車に乗るときは、傘をさしたり、携帯電話やスマートフォンを使ったり、イヤホンをつけたりしてはいけない。

3. Things to take note of when going to and from school

- ○ Adhere to traffic rules.
- ○ Use the tsuugakuro.
- ○ Do not go to school late.
- ○ Go to and from school in your seifuku. (Some junior high schools allow the students to be in exercise clothing and jersey to attend school in the weekends for club activities)
- ○ Do not eat or buy things on your way.
- ○ When you are late going home due to club activities, for safety reason, do not go home alone.

4. Traffic rules in Japan

- ○ Use traffic lights.
- ○ Bicycle must travel on left side of road in principle. (There are some exceptions).
- ○ Do not hog the road whether you are walking or cycling to school.
- ○ Do not ride double (the same bicycle with another person).
- ○ Stop and look left and right at junctions to make sure it is safe before proceeding.
- ○ While cycling, do not use umbrellas, mobile phones or smartphones or earphones.

中学校への連絡



（電話番号）

❖かならず、保護者が電話をかけましょう❖

1. 中学校へ連絡しましょう

中学校を休む・遅刻・早退するとき、また学校に伝えておきたいことがあるときは、必ず保護者が電話で学校に知らせましょう。

小学校のときは、通学班の友だちに伝えたいことを書いた連絡帳を渡し、届けてもらうことができましたが、個人で登校する中学校ではそれは難しいです。

電話はその日の午前✎（　　時　　分）までにかけましょう。

（注意）日本では、雨がふる日、雪がふる日も中学校へ行きます。天気が悪いという理由では休みません。（※暴風警報などが発表されると、お休みになることがあります）

（p.59「休校」のページを見てください）

2. 中学校へ連絡する時

次のようなときには、必ず中学校に連絡します。

○欠席：子どもの体調が悪いときや、家庭の用事などで中学校をお休みするときに、なぜお休みするのかを伝えます。体育大会のように土曜日や日曜日に学校行事がある場合があります。土曜日、日曜日でも欠席連絡が必要です。

○遅刻：何らかの理由で学校に行くのが遅れる場合、遅れる理由と、学校に行く時間を伝えます。

○早退：子どもが学校から早く帰る必要がある場合、何時に誰が迎えに行くのかを伝えます。通常、子どもだけで学校から早退することはできません。

※部活動を欠席、遅刻、早退するときや転居をするときも同じように連絡をしましょう。

体調が悪いときにお休みするのは悪いことではありません。しかし、日本の中学校では出席日数がとても大切です。高校進学にも影響してきます。本当に休みが必要なとき以外に安易に休むことは避けましょう。

Contacting the Junior High School



（Telephone numbers）

❖The parents must be the ones who call❖

1. Contact the junior high school

The parents must contact the school via phone when the child cannot attend school, is coming late to school, has to leave school early or when there is any matter that the school needs to know.

At elementary schools, such matters can be passed on a note for teachers to be passed via friends who are in the same school commuting group. However, in junior high schools, the students go to school individually and so such contacting methods cannot be used.

To inform the school by phone, do so before noon ✎ (by ___ hour ___ minute).

(Note) The child has to attend school on both rainy and snowy days in Japan. You cannot skip school just because the weather is bad. (※ When storm warning is issued by the authority, the schools may close)
(Please refer to the page 60 on "School Closure")

2. When contacting the junior high school

You must call the school in the following circumstances.

○ Absenteeism : When the child is unwell or has to be absent from school due to family matters, let the school know the reason. Some schools hold their school events such as sports day on either Saturdays or Sundays. You must still contact the school if the child is going to be absent even when it is a Saturday or a Sunday.

○ Late for school : Inform the school of the reasons for being late for and the time the child will reach the school.

○ Leaving school early : When the child needs to leave the school early, let the school know the time and who is going to pick up the child. Usually the child cannot leave the school early on his or her own.

※ Use the same method of contact when absent, late or leaving early from club activities and when moving house.

It is not improper to be absent from school when the child is unwell. On the other hand, the number of days of attendence is very important at junior high schools as it may affect advancing to high school. As such, try not to skip school and do so only when it is really necessary.

3. 電話連絡

電話で中学校に連絡をするときの話し方を紹介します。

〈欠席連絡〉



「もしもし。○ねん○くみ、○○○ ○○○の［父(chichi)］です。［　　］です。
（子どものクラス）（子どものなまえ）［母(haha)］
きょうは、やすみ ます。」

※［　　］に欠席理由を入れましょう。

・かぜ　・ねつ　・けが　・いえ の ようじ　・ふくつう

〈遅刻連絡〉



「もしもし。○ねん○くみ、○○○ ○○○の［父(chichi)］です。
（子どものクラス）（子どものなまえ）［母(haha)］
きょうは、おくれ ます。　○○時○○分 に いきます。」
（じかん）

※学校に行く時間を伝えましょう。

〈早退連絡〉



「もしもし。○ねん○くみ、○○○ ○○○の［父(chichi)］です。
（子どものクラス）（子どものなまえ）［母(haha)］
きょうは　そうたい します。
○○時○○分 に　○○○○が　むかえに　いきます。」
（じかん）　（むかえに　いくひとの　なまえ）

※何時に誰が迎えに行くか伝えましょう。

〈病気・けがの連絡〉

朝、子どもの表情や体調を見て、いつもと違うことがあったら、中学校に伝えておきましょう。

〈例〉・いつもより元気がない　・下痢　・咳がよくでる　・けがをしている



「もしもし。○ねん○くみ、○○○ ○○○です。子どもの 元気が ありません。」
（子どものクラス）（子どものなまえ）

※子どもの様子によっては、中学校を休ませましょう。

3. Contact via phone

Below is how to speak when contacting the school via phone.

〈To call about being absent〉

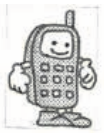


「もしもし。○ねん○くみ、○○○ ○○○の父(chichi)/母（haha）です。□ です。
Hello. This is the father/mother of（child's name）of (child's class).He/She is □.
きょうは、やすみ ます。」
My child will be absent from school today.

※Add in the reason for being absent in

- Flu(かぜ)
- fever(ねつ)
- injured(けが)
- family urgent matter(いえのようじ)
- stomachache (ふくつう)

〈To call about being late to school〉



「もしもし。○ねん○くみ、○○○ ○○○の父(chichi)/母（haha）です。
Hello. This is the father/mother of（child's name）of (child's class).
きょうは、おくれます。○○時○○分に いきます。」
He/she will be late today. He/she will reach at ___hour ___minute.

※ Let the school know the time of the child's arrival at school.

〈To call about leaving school early〉



「もしもし。○ねん○くみ、○○○ ○○○の父(chichi)/母（haha）です。
Hello. This is the father/mother of（child's name）of (child's class).
きょうは、そうたいします。○○時○○分に、○○○○が、むかえに いきます。」
My child is leaving school early today.
○○○○ will pick him/her up at ___hour ___minute.

※ Let the school know who is picking the child up at what time.

〈To call the school about sickness and injury〉

Check the child's facial expression and body condition to see if there is any difference from usual. If so, notify the school.

〈Example〉 • Looks more unwell than usual • diarrhea • severe coughing • injured



「もしもし。○ねん○くみ、○○○ ○○○の父(chichi)/母（haha）です。
Hello. This is the father/mother of（child's name）of (child's class).
子どもの 元気が ありません。
My child is not feeling well.

※ Let the child rest at home if he/she is unwell.

Q&A よくある質問

○なぜ、休む日・遅刻する日に連絡するの？

子どもたちが、決まった時間までに中学校に来ないと、「家で病気やケガをしたのかな？」「来る途中で事故にあったのかな？」と先生たちは心配になります。

「休みます」「遅れます」と連絡してもらえると、先生たちは安心です。

かんたんな日本語で伝えられます。必ず連絡してくださいね。

○なぜ、早退する日に連絡が必要なの？

中学校の授業は子どもの在籍学級以外の場所で行われることもあるので、急に迎えに行っても、すぐに帰ることができません。また保護者以外の人が子どもを迎えに来ても、子どもを帰すことはできません。何時に誰が迎えに行くのかを事前に伝えます。また子どもに伝えさせるのではなく、保護者から伝えるようにしましょう。

○なぜ、体調が悪い日に連絡が必要なの？

中学校に登校させてしまうと子ども自身がつらい思いをしてしまいます。また病気やけがが悪化することがあるかもしれません。

病院に連れて行く必要があるかどうかを相談するためにも、電話をかけてくださいね。感染を防ぐために、休まなければならないことがあります。

（p.125「感染症」のページを見てください）

○なぜ、土曜日・日曜日に行事があるの？

平日（月曜日から金曜日）は仕事がある保護者に、行事を見にきてもらうためです。土曜日・日曜日でも、行事を休む日には、必ず連絡をしてくださいね。

Q&A Frequently Asked Questions

○ Why must I contact the school when the child is absent or late?

When the child fails to turn up at school when he or she should, the teacher will worry if the child is sick or met with an accident on the way to school.

Let the school know if your child is taking the day off or going to be late so the teacher will not worry.

You can use simple Japanese to pass the message. You must contact the school.

○ Why must I contact the school when the child needs to leave school early?

Some classes are held other than the child's usual classroom, so if the parent picks up the child without prior contact, the child may not be able to leave immediately. Moreover, if another person other than the parents or guardian is picking the child up, school cannot let the child go home. The school need to be notified beforehand who is coming time.　The child should not be the one to inform the school. The parents or guardian must be the one to do so.

○ Why must I contact the school when the child is feeling unwell?

If you let the child attend school when he or she is unwell, it may be too hard on the child. Besides, the illness or injury may get worsen during the class.

Please inform the school so you can get an advice on necessity of going to take the child to the hospital. To prevent passing the illness to others, your child may need to take the day off. (Please refer to the page 126 on "Infectious Diseases".)

○ Why are there events held on Saturdays and Sundays?

This is to allow parents who have to work on weekdays (Mondays to Fridays) to be able to visit the events. If your child is not able to attend the events on Saturdays and Sundays, you must inform the school.

緊急連絡

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

子どもが病気やけがをしたとき、地震や災害が発生したとき、中学校は保護者に連絡をします。保護者は昼間でも、できるだけ早く中学校へ子どもを迎えに行かなければなりません。

また、地震が発生したときや暴風警報・暴風雪警報・特別警報が発表されたときには、中学校からの連絡がなくても、できるだけ早く安全に子どもを迎えに行ってください。

保護者が迎えに行けない場合は、自分で帰れそうなときは子どもは自分で帰ります。ただし、どうしても迎えが必要な場合は、代わりの人に頼むことができます。その場合は誰が代わりに迎えに行くのか中学校に電話で連絡しましょう。

①けが	重大なけが	中学校の先生が、急いで子どもを病院へ連れて行きます。また必要に応じて、中学校の先生が救急車を呼びます。保護者は中学校の先生の指示にしたがってください。
	軽いけが	中学校で簡単な手当てをします。必要に応じて保護者に連絡して、様子を伝えます。保護者の判断で子どもを病院へ連れて行ってください。
②病気	重大な病気	中学校の先生が、急いで子どもを病院へ連れて行きます。また必要に応じて、中学校の先生が救急車を呼びます。保護者は中学校の先生の指示にしたがってください。
	感染症（インフルエンザなど） 体調不良（発熱、下痢、嘔吐など）	保護者が中学校に子どもを迎えに行きます。保護者が子どもを病院へ連れて行ってください。 感染症が治ったら登校許可証が必要です。病院にお願いして許可証を出してもらいます。
③地震	東海地震注意報 警戒宣言 予知情報 震度５弱以上の地震	①行く前に発表／発生 …中学校に行かないでください。 ②子どもが中学校に行ってから発表／発生 …中学校に子どもを迎えに行ってください。
④警報	暴風警報 暴風雪警報 特別警報	①行く前に発表 …中学校に行かないでください。 ②子どもが中学校に行ってから発表 …子どもは一斉に下校します。保護者のお迎えが必要な場合もあります。

Emergency Contact

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

When the child falls sick or is injured, or when an earthquake or a disaster occurs, the school will contact the parents. The parents must take the child home as soon as possible even during the day.

On the other hand, when an earthquake occurs or when warnings such as Boufuu-keihou (storm warning), Boufuusetsu-keihou (snow storm warning), Tokubetsu-keihou(special warning) are publicly issued, go pick up your child for his or her safety even when the school has not contacted you yet.

When the parents are not able to come to pick them up, those children who are able to go home on their own can do so. However, if the child needs to be picked up under such circumstances, another person can be authorized to pick up the child. Please inform the school that the authorized person is coming to school to pick up the child.

①Injury	serious injury	The teacher at the junior high school will take the child to the hospital immediately. When necessary the school will summon an ambulance. Will the parents please follow the instructions from the school.
	minor injury	The school will give the appropriate medical treatment to the child and inform the parents about the child's condition when necessary. Parents should use their own judgment on whether to take the child to a hospital.
②Sickness	serious sickness	The teacher at the junior high school will take the child to the hospital immediately. When necessary the school will summon an ambulance. Will the parents please follow the instructions from the school.
	infectious disease (influenza, etc)	Parents have to pick up the child from the school and then take the child to a hospital. The child will need a permit that certifies that he or she is fit for school after recovery from the infectious disease. Please request for this permit from the hospital.
	Feeling unwell (fever, diarrhea, vomiting, etc)	
③ Earthquake	Tokai Earthquake Warning	① When such warnings are issued before setting off for school…do not go to school. ② When such warnings are issued after the child has gone to school…please pick up your child from the school.
	Alert declaration & Prediction information	
	Earthquakes with seismic intensity of 5 or more	
④Warnings	Boufuu-keihou (Storm warning)	① When such warnings are issued before setting off for school…do not go to school. ② When such warnings are issued after the child has gone to school… Students leave the school and go home together with other students. Parents might need to pick up the child from school.
	Boufuusetsu-keihou (Snow storm warning)	
	Tokubetsu-keihou (Special warning)	

	その他の警報	大雨洪水警報、波浪警報、高潮警報などが発表されているとき、中学校は休みになりません。 ［注意］状況を見て危険だと判断したときは、中学校へ行かないでください。
⑤その他		子どもが中学校で問題行動を起こしたときに連絡が来ることがあります。先生も冷静な時に本人から話を聞きたいので、一度冷静になってもらうために、家に帰すことがあります。

○連絡ツール

最近は学校からの通常連絡はメールでくることも多くなってきました。中学校からメール配信サービスについての案内があります。案内にしたがって自分でメールアドレスを登録します。登録方法がよく分からないときには先生にきいてみましょう。

また保護者が中学校からの電話に出られないときのために、近くの祖父母や親せきの連絡先も中学校に伝えておきましょう。

［関連ページ］　③地震…（p.95「防災訓練・避難訓練」のページを見てください）
④警報…（p.59「休校」のページを見てください）

	Other warnings	When warnings such as Ooame-kouzui-keihou(heavy rain flood warning), Harou-keihou (strong waves warning), Takashio-keihou (storm surge warning) are issued, classes go on as per normal at the school. ［Note］ Please judge the situation and if it is deemed dangerous, do not go to school.
⑤Others		The school will contact the parents when the child has some behavior problems. School will send the child home to calm him or her down. Teacher will talk to the child when he or she is calm.

○Rules for contacting the parents

There has been an increase of normal information emails from the schools. School will provide guidelines on receiving emails from schools. Please register your email address with the school on your own. If you do not know how to do so, ask the teacher.

In case the parents cannot be contacted via phone sometimes, please inform the school about the phone numbers of the grandparents or relatives.

［Relevant Pages］

③ Earthquake…（Please refer to the page 96 on “Disaster prevention and evacuation drills”）
④ Warning…（Please refer to the page 60 on “School Closure”）

休校（中学校が休みになるとき）

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

警報と注意報

中学校が休みになるのは、暴風警報か暴風雪警報か特別警報が発表されるときです。大雨警報や大雨洪水警報が発表されているときは、いつもどおり中学校へ行きます。大雨注意報や高潮注意報などの注意報が発表されているときも、いつもどおり中学校へ行きます。ただし、外に出るのが危険なときは、学校に連絡して、家で過ごしましょう。

（1）暴風警報

1. 暴風警報ってなに？

暴風警報は「とても強い風が吹きます。ひどい災害が起こるかもしれないのでしっかり注意してください」という意味です。暴風警報が発表されている間は、建物の中にいるほうがいいです。

2. どんなときに発表されるの？

- 台風が日本に近づいているとき。
- 台風が日本に上陸しているとき。
- とても風が強いとき。



3. どうやって知るの？

暴風警報が発表されているかどうかを確認する方法はいろいろあります。

① テレビを見る　②ラジオを聴く　③インターネットで調べる

とくに、日本のまわりで台風が発生しているときは、常に暴風警報が発表されているかどうか確認してください。

4. こんなとき、どうするの？

朝、中学校へ行く時間に暴風警報が発表されていたら…	→	外に出るのは危険です。中学校へ行ってはいけません。
子どもが中学校へ行ってから、暴風警報が発表されたら…	→	その日の授業は中止です。 一斉に下校します。

School Closure

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

Alerts and advisories

When storm alerts (boufuu-keihou), snow storm alerts (boufuusetsu-keihou) and special alerts (tokubetsu-keihou) are issued, the junior high school will close temporarily. When heavy rain alerts (ooame-keihou), heavy rain and flood alerts (ooamekouzui-keihou) and flood advisories (takashio-chuuihou) are issued, please go to school as per normal. When alerts such as heavy rain advisories (ooame-chuuihou) and high waves advisories (takashio-chuuihou) are issued, please go to school as per normal. However, when the situation becomes dangerous as you leave the house, inform the school and stay home.

(1) Storm alerts (Boufuu-keihou)

1. What are storm alerts (Boufuu-keihou)?

Storm alerts (boufuu-keihou) means "it is an alert that very strong winds occur which may lead cause of disaster". When storm alerts (boufuu-keihou) are issued, it would be best to remain in a building.

2. What kind of information is given in such warnings?

- When a typhoon is approaching Japan.
- When a typhoon has reached Japan.
- When very strong winds are blowing.



3. How do we get the information?

There are many ways to get information on the storm warnings.

① from television ② from radio ③ from the internet

Take special note when there are typhoon near Japan. Please check for storm alerts (boufuu-keihou).

4. What do we do at such times?

In the morning when getting ready to go to school, the storm alerts (boufuu-keihou) is issued…	→	As it is dangerous to go out, do not go to school.
The Storm alerts (boufuu-keihou) is issued when the child is at school …	→	The classes for that day will cease. School will be dismissed together.

（2）暴風雪警報

1. 暴風雪警報ってなに？

暴風雪警報は「雪が降りとても強い風が吹きます。ひどい災害が起こるかもしれないのでしっかり注意してください」という意味です。暴風雪警報が発表されている間は、建物の中にいるほうがいいです。



2. どんな時に発表されるの？

雪が降る時期の、風がとても強い日に発表されます。

3. どうやって知るの？

暴風雪警報が発表されているかどうか確認してください。確認する方法はいろいろあります。

①テレビを見る　②ラジオを聴く　③インターネットで調べる

4. こんなとき、どうするの？

朝、中学校へ行く時間に暴風雪警報が発表されていたら…	→	外に出るのは危険です。中学校へ行ってはいけません。
子どもが中学校へ行ってから、暴風雪警報が発表されたら…	→	その日の授業は中止です。 一斉に下校します。

（3）特別警報

1. 特別警報ってなに？

特別警報は、「数十年に一度の災害がきています。命を守るための行動をしてください」という意味です。暴風警報や暴風雪警報のときよりもひどい災害が起こるかもしれません。しっかり注意しましょう。

2. どんな時に発表されるの？

とてもひどい災害が起きそうなときに発表されます。

3. どうやって知るの？

特別警報が発表されているかどうか確認してください。確認する方法はいろいろあります。

①テレビを見る　②ラジオを聴く　③インターネットで調べる

（2）Snow storm alerts (Boufuusetsu-keihou)

1. What are snow storm alerts (boufuusetsu-keihou)?

Snow storm alerts means “it is an alert that very strong winds are blowing while it is snowing which may lead cause of disaster. Please be careful”. When the snow storm alerts are issued, it would be best to remain in a building.

2. When are such warnings issued?



They are issued when very strong winds are blowing during on snow season.

3. How do we get the information?

There are many ways to get information on snow storm alerts (boufuusetsu-keihou).

① from television　② from radio　③ from the internet

4. What do we do at such times?

In the morning when getting ready to go to school, snow storm alert is issued…	→	As it is dangerous to go out, do not go to school.
Snow storm alert is issued when the child is at school…	→	The classes for that day will cease. School will be dismissed together.

（3）Special alerts (tokubetsu-keihou)

1. What are special alerts (tokubetsu-keihou)?

Special alerts mean “a disaster that occur once in many years has taken place. Please take immediate action for your own safety.” This is more serious than storm alerts and snow storm alerts. You must take special care.

2. When are such warnings issued?

They are issued when a very serious disaster has taken place.

3. How do we get the information?

There are many ways to get information on special alerts.

① from television　② from radio　③ from the internet

4. こんなとき、どうするの？

朝、中学校へ行く時間に 特別警報が発表されていたら…	→	外に出るのは危険です。中学校へ行ってはいけません。
子どもが中学校へ行ってから、 特別警報が発表されたら…	→	その日の授業は中止です。 保護者は、すぐに中学校へ子どもを迎えに行ってください。

[参考]
警報・注意報を英語で知らせています。
（注意）他の言語はありません。

気象庁HP英語版（http://www.jma.go.jp/jma/indexe.html）
→ Weather/Earthquake → Weather Warnings/Advisories

4. What do we do at such times?

In the morning when getting ready to go to school, the special alerts is issued…	→	As it is dangerous to go out, do not go to school.
The special alerts is issued when the child is at school…	→	The lessons for that day will cease. Parents please pick up your child from the school immediately.

[Reference]
Alerts and warnings are also issued in English.
（Note）They are not issued in any other languages.

Weather Bureau English version（http://www.jma.go.jp/jma/indexe.html）
→ Weather/Earthquake → Weather Warnings/Advisories

出席日数について

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

1. 出席日数

日本では、小学校の6年間と中学校の3年間は義務教育です。義務教育の期間は子どもにとって学校に行くことが最優先されます。体調が悪い時以外は学校を休みません（特定の感染症で学校に来てはいけないときや親族のお葬式の場合、休んでも欠席にならないことがあります。先生に確認しましょう）。家事手伝いやワールドカップ観戦や天気（警報発令中は学校が休みになることがあります（p.59「休校」のページを見てください））を理由に休むことはありません。1年間の出席日数、欠席日数、休んだ理由が学校に記録されます。そして高校受験のときには出席日数が十分であるかどうかも重要になってきます。出席日数が足りないことで高校進学が難しくなることがあります。毎日学校に通うことは、とても大切です。

2. 日本語教室に通うとき

日本にきてすぐ、地域によっては短期間集中的に日本語の勉強をするために初期の日本語適応教室に通うことがあります。そのとき、在籍する中学校に行かないで、日本語適応教室がある別の学校に通うことがありますが、教育委員会が運営している教室であれば、出席日数として認められます。安心して通いましょう。

ただし、個人的に学校を休んでプライベートの日本語教室に通う場合には学校の出席日数として認められないことが多いので、注意する必要があります。教育委員会に、子どもが通う日本語教室が出席日数として認められる教室かどうか確認しましょう。

3. 学校に行くのがつらいとき

慣れない日本での生活、言葉も文化も違う学校生活に疲れて、学校に行くのがつらくなってしまうことがあるかもしれません。

通常の学校生活を送ることが精神的に難しくなってしまった場合、別室登校という方法が認められる場合があります。学校には行きますが、子どもの教室ではない別の教室で個人的に勉強をすることで出席と認められます。別室登校が可能かどうかは学校によって対応が異なります。先生に確認しましょう。

School Attendance

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

1. Days of school attendance

In Japan, the 6 years in elementary schools and 3 years in junior high schools are under the compulsory education system . During this period in which the child is under compulsory education, attending school is the top priority. You cannot skip school except when you are feeling unwell.（There are times when you cannot attend school as you are down with a specific infectious disease or when you need to attend the funeral of a relative, it is not counted as absence. Please clarify with your teacher.）However, reasons like helping out with household chores, watching World Cup matches and weather (schools may be closed due to severe weather warnings) are not acceptable for absenteeism（Please refer to the page 60 on “school closure”）. The schools will record down the numbers of days present, absent without valid reason and absent with valid reason. This in turn will affect the outcome when you apply for high school. If number of days of school attendance is not enough, it may be difficult for you to advance to high school. Thus it is very crucial to attend school every day.

2. Attending Japanese language classes

Some regions offer short term intensive Japanese language classes for those who just arrive in Japan. These classes aim to help the new arrivals to adapt more easily to the Japanese language. Some schools do not offer these classes, and the newly arrived student will have to travel to another school which offers these classes. These schools are run by the Education Committee, therefore your attendance will be recognized. So do attend these classes with peace of mind.

However, you need to take note that if you are absent from school to attend privately run Japanese language classes, your attendance most likely will not be recognized. Check with the Education Committee on whether the Japanese language classes your child is attending are recognized first.

3. When you cannot attend school

You may experience boredom or dread attending school due to an inability to adapt to life in Japan or you are tired of school life due to differences in language and culture.

When it becomes very difficult psychologically for a child to attend school, an alternative is for the child to attend school in a separate room. The attendance of being in school but yet not having classes in a regular classroom but in a separate room by himself or herself is still recognized as being present. However, whether this can be done varies with schools. Please check with your teacher.

部活動

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

1. 部活動ってなに？

日本の中学校では、授業の前や後、休みの日に、運動をしたり、音楽を演奏したり、絵を描いたりします。それを部活動といいます（部活と呼ぶことが多いです）。ほとんどの中学生が部活動に参加します。中学校では勉強だけでなく、部活動で友だちを作ったり、丈夫な体を作ったり、ルールを学んだりします。1年生から3年生の夏や秋まで（部活動によって違います）同じ部活動を続けます。





2. 部活動の種類

部活動には運動部（スポーツ）と文化部（運動部以外）があります。

【部活動の種類の例】（学校によって違います）

○ 運動部（スポーツ）

野球、サッカー、バレーボール、バスケットボール、ソフトテニス、ソフトボール、陸上、水泳、卓球、弓道、柔道、剣道など

○ 文化部（運動部以外）

吹奏楽、合唱、科学、美術、家庭科、茶道など





3. 部活動には必ず入るの？

多くの中学校では、全員が何かの部活動に入らなければいけません。高校受験のときに、部活動を一生懸命した人は、有利になることがあります。

また、クラスだけでなく、部活動の中でも友だちができます。たくさんの友だちができれば、いろいろなことを相談にのってくれます。部活動では何かをがんばることや、人間関係を学べます。

部活動は中学校のとても良い思い出になります。

4. いつ部活動をするの？

部活動は、朝（授業の前）、夕方（授業の後）、休日などに行うことが多いです。部活動によって活動日数や活動時間が違います。テストの前は部活動はありません。季節によって部活動の時間が変わります。

Club Activities (Bukatsudou)

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

1. What are club activities ?

In Japanese junior high schools, before and after classes and on days with no school, students do sports, play musical instruments, draw and do other activities. These are the so called Club Activities (bukatsudou) (most people called it 'bukatsu'). Almost all junior high school students take part in club activities. In junior high school, not only academic classes but also students make friends, train for stronger physiques and learn about rules. Students join the same club activities from Grades 1 to summer or autumn of Grades 3 (varies from club to club).





2. Types of Club Activities

Club Activities include sports and cultural (other than sports) activities.

【Examples of club activities】 (varies among schools)

○ Sports

Baseball, Soccer, Volleyball, Basketball, Soft tennis, Soft ball, Athletics, Swimming, Table tennis, Archery, Judo, Kendo, etc

○ Cultural (other than sports)

Brass band, Choir, Science, Art, Home Economics, Tea ceremony, etc





3. Must I join a club activity ?

In many schools, it is compulsory to join a club activity. Those who put in effort in club activities will have an advantage in their high school application.

Moreover, you get to make friends not only in class but also during the club activities. When your social circle is bigger, you get to talk to many people. Thus by participating in club activities, you get to learn importance of hard working and social skills.

Club activities contribute to good memories for junior high school life.

4. When are club activities carried out ?

Club activities are carried out in the mornings (before class), evening (after class) and during non-school days. The number of days and length of time for activities vary among clubs. There are no activities before tests. Timings for the activities change with different seasons.

5. お金はかかるの？

ラケット・グローブ・シューズなど活動に必要なものは、自分で買います。部活動用のおそろいのウェアを買ったり、道具を買ったりすると、たくさんのお金が必要になることがあります。

大会や練習試合に電車で行く場合、交通費がかかります。また自転車で行くこともあります。自転車で大会や練習試合に行く部活動に入ったら、通学に自転車を使っていなくても、部活動のために自転車とヘルメットを準備しなければいけません。自転車には乗れるようにしておきましょう。万が一、事故にあってしまったときのために保険にも入っておくといいでしょう。



※先生方へ※
国によっては、自転車を使う習慣がないところもあります。生徒が自転車に乗れるかどうか事前に確認するといいでしょう。

6. だれが教えてくれるの？

それぞれの部活動には、それぞれの先生がいます。その先生を「顧問」といいます。また、部活動によっては、専門の先生が特別に来て教えてくれることもあります。上級生が下級生に教えてくれることもあります。上級生のことを、下級生は「先輩」と呼びます。

部活動に保護者が参加することはありませんが、大会や練習試合で遠くに行くときに保護者の車に子どもたちを乗せて行くことがあります。保護者の車が必要なときには事前に連絡があります。車で送り迎えができない場合には、先生に相談しましょう。

7. どうやって部活動を決めるの？

中学校に入学すると、入る部活動を考えます。どの部活動に入るか決める前に、体験入部の期間があります。同じ部活動を続けられるように、入る前にはよく考えて決めましょう。

子どもが部活動を決める前に、保護者会が開かれることがあります。わからないことや不安に思うことがあれば、保護者会のときに先生に聞いてみましょう。

【入部の手順の例】
「部活動説明会」→「部活動見学」→「体験入部」→「入部」
いくつかの部活動を体験してから決めましょう。

8. 部活動を休むときは、どうするの？

部活動は、学校の授業とは違います。教えてくれる先生も違います。欠席するときは、顧問の先生に忘れずに連絡をしましょう。

体調が悪いときは無理して参加しなくてもいいですが、できるだけ部活動は休まないようにしましょう。

5. Do I have to pay for the activities?

You need to buy items such as rackets, gloves and shoes required by some club activities. Thus it may be costly to purchase appropriate clothing and equipment for some club activities.

In times of tournament and practices for tournament when you may need to travel on train to the venues, you will incur transport costs. You can also cycle to the venues. When cycling to tournament and practices for tournament, even if you are not using the bicycle to commute to school, you must still have a bicycle and a helmet. Cycling is encouraged. Nevertheless, in case of accidents, it is advisable to buy an insurance plan.



6. Who are the ones conducting the club activities?

Each club activity has its own teacher. Such teachers are called Komon (adviser). Some clubs engage specialist teachers to conduct the activities. For some clubs, the senior members instruct the junior members. Junior members have to address their seniors as senpai (senior).

While parents and guardians do not join in the club activities, they sometimes need to send children by car to tournaments or practice venues that are far away. If the activities require the parents to send the child by car, they will be informed beforehand. If you cannot come to get your child by car, please let the teacher know.

7. How do I decide which club to join?

When you enter a junior high school, you have to decide which club to join. Before you do so, there is a period of orientation when you get to experience different clubs. As you have to stay in the same club, make your choice carefully.

Before your child decides which club to join, parents meeting may be held. If you have any questions or worries, let the teacher know at the parents meeting.

【Example of the procedure of joining a club】
「Club activities briefing session」→「Club activities tour」→「Trying out period for club」→「Joining a club」

Do try out a few clubs before making a decision.

8. What should I do when I cannot attend the club activities?

Club activities are different from classes in school. Different teachers are conducting the activities. If you cannot attend the activities, notify the advisory teachers.

While you should not take part in the activities if you are not feeling well, as far as possible do not miss the activities.

9. 注意することは何？

部活動ごとにさまざまなルールがあります。上級生（先輩）が下級生を教えてくれることも多いです。部活動では上級生やクラス以外の友達と関わって、人間関係を学ぶことができます。特に運動部では上級生との上下関係があり、とまどうことがあるかもしれません。しかし、日本ではその経験が社会に出てから生かされることもあります。何か困ったことがあったら、どんなことでも先生に相談しましょう。



※先生方へ※
ブラジルなど、国によっては部活動がないところもあります。外国にルーツをもつ子の場合、部活動の仕組み、先輩・後輩のしきたり、部活動の費用がわからない場合も多いです。特に保護者には、日本の部活動の仕組みについて、ゆっくりていねいに説明することが必要です。

9. What should I take note of?

There are many rules in the club activities. There are many things the senpai will teach the juniors. Club activities allow you to learn about human relations with your seniors as well as friends not from your own class. There may be confusion with regard to the seniority relations in club activities. Such experiences may come in handy in the working world in Japan. If you have any worries, talk to the teachers.



入学式

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

1. 入学式ってなに？

入学式とは、中学校に入る子どもとその保護者が集まって行う式です。子どもの成長をみんなで喜ぶ式です。また、中学校生活にむけて新しい出発を見守る式です。パーティーのように、にぎやかな式ではありません。中学校生活の最初の日です。中学校の先生と在校生が新入生を迎えてくれます。



2. だれが参加するの？

(1)子ども：新入生（在校生）
(2)保護者：日本では、お母さんまたはお父さんが子どもと一緒に入学式に参加します。両親で参加する家族も最近は多くなってきました。

3. どこでするの？

入学式は中学校の体育館で行います。式の間は、子どもたちは前の方にクラスごとに並んで座り、保護者は子どもたちの後ろにまとまって座る場合が多いです。

4. なにをするの？

(1)入学式の会場に入る前に受付を済ませ、子どものクラスを確認します。
(2)子どもは教室に入ります。保護者は入学式の会場（体育館）で待ちます。会場では席が決められています。保護者の場所は、会場の後ろ半分です。
(3)入学式が始まります。子どもたちが担任の先生を先頭にクラスごとに入場します。校長先生、ＰＴＡ会長からのお話があります。お話は静かに聞きましょう。動いたり、おしゃべりしたり、飲食したりしないようにしましょう。
(4)入学式が終わったら、子どもは教室に行きます。保護者もあとから子どもの教室に行きます。担任の先生から、子どもたちがどのような生活を送るか（1日の説明）、持ち物、行事、ルール、お願いなどのお話があります。大切なお話ばかりなので、きちんと聞きましょう。分からないことなどは、お話の後で先生に聞きましょう。
(5)教室で子どもに、教科書などが配られます。配られるものの量が多いので、全部そろっているか確認しましょう。足りないものがあったら、すぐに先生に言いましょう。家で全ての教科書に名前を書きましょう。

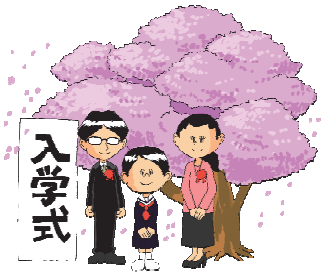
Entrance Ceremony (Nyuugakushiki)

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

1. What is an entrance ceremony (Nyuugakushiki)?

The entrance ceremony is a formal event in which children who are joining the school and their parents or guardians gather together. Everyone is pleased with the growth of their children. Besides, this is also a ceremony to mark a new phase in life of start junior high school. It is not a ceremony bustling with joyous celebration like a party. Rather, it is a day when the teachers and existing students welcome the newcomers on the first day of junior high school.

2. Who attend this ceremony?



(1)Children : newcomers (school students)

(2)Parents/guardians : In Japan, either the father or the mother attends the entrance ceremony with their child. In recent years, there has been an increase in families with both parents attending.

3. Where is it held?

The entrance ceremony is held at the school gymnasium. During the ceremony, the children will be seated at the front with their classes, while the parents are seated behind. This is the most common arrangement.

4. What is being done during the ceremony?

(1) Before they enter the ceremony venue, the children will confirm their classes at the registration counter.

(2) The children will then proceed to their classrooms while the parents will wait at the ceremony venue (gymnasium).Seating in the entrance ceremony is designated. The seating for the parents is at the rear of the venue.

(3) The ceremony will then commence. The children will enter as a class with their homeroom teachers at the lead. The school principal and PTA chairperson will then give a speech each. During the speech, please be quiet. Do not fidget, talk or eat and drink.

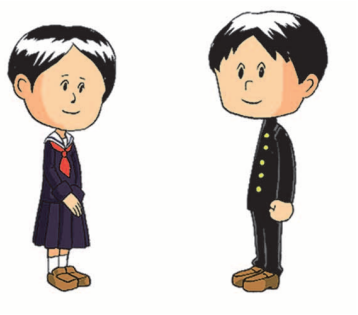
(4) After the entrance ceremony, the children will go to their classrooms. The parents will follow behind. The homeroom teacher will then brief the children about their new life in junior high school (briefing on a day in junior high school), what to bring to school, rules and what the school wishes them to be. This briefing is important, so do pay attention. Ask the teacher if you do not understand any part.

(5) The children are also given their textbooks at the classroom. As they are receiving many textbooks, do check and confirm all the copies. If there is any copy lacking, inform the teacher immediately. Write your name on all the textbooks at home.

5. 服装・何を持っていくの？

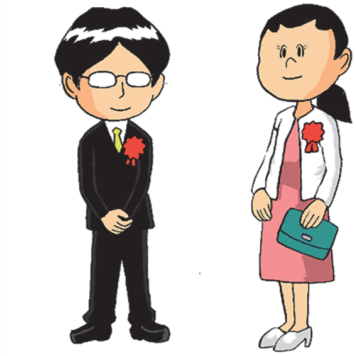
(1)子どもの服装

中学校で決められた制服を着ます。パーティーではないので、アクセサリーをつけたり、化粧をしたりしてはいけません。髪型も派手なアレンジはしません。靴下のデザイン、制服の下に着る服も学校で決められたルールがあります。それを守ります。
（例：靴下は白色、またはワンポイントのものなど）



(2)保護者の服装

新入生の保護者は、スーツやワンピースを着て行く場合が多いです。必ずしもそのような服装で行く必要はありませんが、ジーンズやＴシャツなどのカジュアルな服装では行きません。



(3)子どもの持ち物

①上靴
②学生カバン
③入学式のお知らせに書いてある持ち物

(4)保護者の持ち物

入学式のお知らせに書いてある持ち物（入学許可証、スリッパ、靴を入れるビニール袋、筆記用具など）。

子どもの姿を写したい場合はカメラやビデオを持って行きます。カメラやビデオでの撮影は他の方の迷惑にならないようにしましょう。また、携帯電話はマナーモードにするか、電源を切っておきましょう。

※入学説明会などで渡された児童生徒調査票・健康カードなどの書類はとても大切なものです。あらかじめ記入をして、入学式のときに忘れずに持って行きましょう。

6. 早めに行こう！

入学式は決まった時間に始まります。集合時間の 15分前には、中学校へ行きましょう。

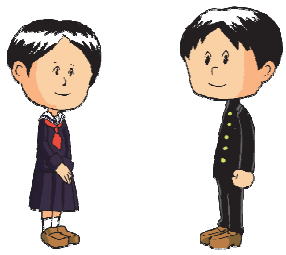
7. 入学式はチャンスです！

入学式にはほとんどの子どもや保護者、中学校の先生方が参加します。これから子どもがどのようなクラスで、どのような先生や子どもたちと過ごすのか見ることができます。また、子どもと同じクラスの保護者や担任の先生と直接話ができるチャンスです。入学前にいろいろ不安に思っていることも、ぜひこの日に先生に聞いてみましょう。

5. Clothing and what to bring along to school

(1) The child's clothing

There is a designated school uniform in junior high school. Do not wear accessories or make-up since this is not party time. Do not have fashionable hairstyle. There are rules binding even the clothes beneath the uniform or the socks design. Do abide by these rules.
(Example: the socks must be white in color / one-point socks etc.)

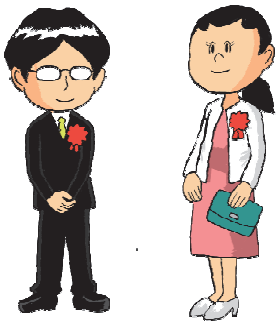


(2) Parents' clothing

Most parents of the newcomers will wear suits or one-piece suit. It is not required or necessary to wear such type of clothing, but do not wear casual clothing like jeans and T-shirts.

(3) What the child has to bring along

① Indoor shoes
② Student bag
③ Items to bring along listed in the notice for nyuugakushiki



(4) What the parents have to bring along

Items to bring along listed in the notice for entrance ceremony (school entrance permit, slippers, plastic bags for putting your shoes, note-taking tools, etc).

Parents or guardians may bring along a camera to capture the images of your child. However, do not obstruct others with your camera or video recorder. Put your mobile phone on silent mode or turn it off.

※ Documents like the Children survey form and Health Card distributed during the school entrance briefing are important. Make sure you fill up the forms and bring them along for entrance ceremony.

6. Be there early !

The entrance ceremony has a definite commence time. Be at the school 15 minutes before the commence time.

7. The entrance ceremony is a good opportunity !

All children, parents and teachers at the junior high school attend the entrance ceremony. This is a good opportunity for parents to have a look at the kind of class, teachers and classmates that the child will be with. This is also a chance for the parents to talk directly to the child's homeroom teacher. Ask the teacher any questions to clear your worries before school begins.

先生とのお話

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

中学校では、先生と保護者が直接会って、子どものこと、家庭のこと、中学校での生活のことなどを相談したり、卒業後の進路について話し合ったり、情報交換したりする日があります。中学校に行くときにはスリッパを忘れずに持って行きます。もちろん、先生と話したいときには、いつでも中学校に連絡してください。

1. 家庭訪問

先生が、各家庭に行って家で保護者と話をします。先生が事前に都合のよい時間を聞いて、時間を調整します。時間が決まったら、その時間は必ず保護者は家にいてください。

先生は計画を立てて、1日に何軒かまわります。そのため、1つの家庭で話をする時間は決まっています。時間を延ばすことはできません。先生に相談したいことがある場合は内容をメモしておきましょう。

先生は、保護者と話をするだけではなく、子どもの家庭での生活の様子を見たり、家がある場所を確かめたりします。家の中に入って話をする場合や、玄関で話をする場合があります。先生を不審者と間違えないように、家族みんなにも先生が来る日時を伝えておきましょう。

おみやげやお茶、おかし、食事などを出す必要はありません。先生は時間が限られているので、出されても食べないことがあります。

長期欠席や無断欠席で保護者と連絡がとれない場合にも家庭訪問をすることがあります。保護者と話をせず、家の場所を確認するだけの学校もあります。

2. 個別懇談会／クラス懇談会

保護者が、中学校で先生と話をします。子どものことについて相談したいことや中学校の生活で先生に聞きたいことや知りたいこと、進路についてなど、直接話をすることができる貴重な時間です。

個別懇談会は、先生と保護者が1対1で話をする2者面談と先生と保護者と子どもで話をする3者面談があります。どちらも必ず参加します。特に卒業後の進路について話をするときには、子どものためにも必ず参加してください。話をする時間は決まっています。先生が事前に都合のよい時間を聞いて時間を調整します。時間に遅れないように少し早めに行きましょう。時間が過ぎてしまうと次の人の順番になります。決められた時間に行けなくなってしまった場合には、決められた時間の前に必ず中学校に電話をかけましょう。

Talking With the Teacher

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

In junior high school, there is a day when the teachers meet the parents face-to-face to discuss about the children, family matters, life in junior high school, or even what course to pursue after graduation. Bring along your indoor slippers when you go to school for such a day. Of course, when you need to talk to the teachers at times other than this day, contact the school directly at anytime.

1. Home visit (Kateihoumon)

The teachers go to the homes of the students to talk to the parents. The teachers will first ask for a suitable timing for both parties to meet. Once the meeting time is decided, the parents must be at home.

The teachers will draw up a plan and usually go to many houses within a day. As such, the length of time spent in one household is fixed. The length of time cannot be extended. Do make a memo of things you want to talk to the teacher about if you have any.

The teachers are not only interested in talking to the parents, but are also keen to observe the child while he or she is at home and to know where the house is located. Some will enter the house and some have the conversation at the doorway and not enter the house. Let all the members in the family know about the date and time of the home visit so as not to mistake the teacher as an intruder.

You do not need to serve tea, snacks, food or give presents. As the teacher has a limited amount of time, he or she might not take food when he or she is out on home visits.

Some home visits are conducted for those who are on long absenteeism or who are constantly absent from school. Some schools just want to know the location of the house without speaking to the parents.

2. Individual Meeting (Kobetsu kondankai) / Class Meeting (Kurasu kondankai)

These are times when the parents get to talk to the teachers. They are precious meeting times when the parents get to discuss about the child, find out about their life in school and what course to take after graduation.

Individual meetings can be conducted 1 to 1 with one teacher or one parent, or 3 to 1 with parents, child and the teacher. You must attend such meetings regardless. This is especially when the meeting is about the course to take after graduation of the child, parent must attend. The length of time for the meeting is fixed. Teacher will fix a time that suits both parties beforehand. Be slightly early so as not to delay the meeting. If you miss your fixed timing, the next person in line will proceed. If you cannot make it to the time that is decided, you must let the school know by phone beforehand.

クラス懇談会では、クラスの保護者が集まって、先生と話をします。クラスの保護者とも話ができるいい機会です。積極的に参加しましょう。



3. 参観日

子どもの中学校での生活の様子を保護者に見てもらうために、参観日があります。保護者は子どもの授業の様子を教室の後ろで見ます。子どもは授業中なので、保護者は子どもに話しかけてはいけません。また、教室の後ろや廊下で保護者同士でおしゃべりをすると子どもが授業に集中できなくなります。静かに見るようにします。携帯電話はマナーモードにするか、電源を切りましょう。

必ず、事前にお知らせがあります。日時と内容を確認して、中学校へ行きましょう。

4. 言葉が通じないときは・・・

家庭訪問や個別懇談会のとき、保護者が日本語を分からないと先生の話を理解することができません。また、先生に相談したいことも決められた時間の中で伝えることができません。学校によっては通訳の方に同席してもらうこともできます。通訳の方がいるかどうか、同席をお願いできるかどうかを中学校に確認してみましょう。

自分の知り合いに通訳できる人がいる場合にはお願いしてもいいかもしれません。ただし、子どもの方が日本語を理解できるからといって、子どもに通訳をさせるのはできるだけやめましょう。子どもが自分にとって都合の悪いことを通訳しなかったり、子どもにはあまり理解できない言葉が出てきたりすることもあります。先生と保護者はお互いに正しく通訳されているかどうかを確認できないため、通訳は先生と保護者の言葉をそのまま訳すことのできる、信頼できる人にお願いしましょう。

Class meetings are when the parents of the students in the same class gather together to talk to the teachers. There will be opportunities for the parents to talk to each other as well, so do join in with enthusiasm.



3. Class observation day (Sankanbi)

There are class observation days when the parents can view the children in their junior high school. The parents will observe the class at the back of the classroom. As the class is going on, do not talk to your child during the class. If you chat with other parents at the back of the classroom or along the corridor, you will affect the children's concentration during the class. Observe the class quietly and put your mobile phone on silent mode or turn it off totally.

The school will inform you of such days. Check the dates and times before you set off to school.

4. When you cannot communicate due to language problem…

Parents who do not understand Japanese will have problems comprehending the home visits and individual meetings. Moreover, you cannot communicate with the teacher what you want to tell the teacher. In some schools, you may request interpreter. If interpreters are available, please make such request to the school.

There may be someone you know at such meetings and who can translate for you. However, if the child understands Japanese, please avoid to ask the child to do the interpretation. Child may not translate the issue is not convenient for him or her or the child may not understand words are used in the meetings.. To ensure that the content of the talk between the teacher and parents are accurate, ask someone whom you can trust and has ability to do the interpretation.

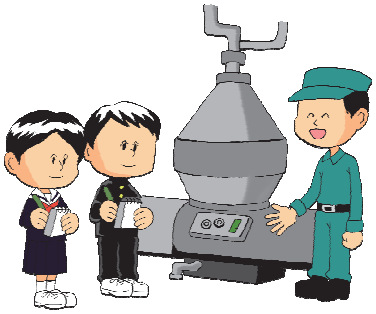
校外学習

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

1. 校外学習ってなに？

学校以外の場所で知識や経験を広げる機会です。工場や博物館などに行き、施設を見学します。班ごとに別々の施設に行き、いろいろなことを調べたり、体験したりする学校もあります。３年生で行く修学旅行（p.91「修学旅行」のページを見てください）の練習、準備にもなります。校外学習は遊びではなく、学習です。お弁当を持って行くこともあります。

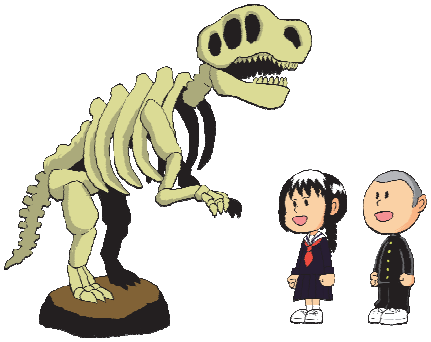
2. どこに行くの？



［行き先の例］

公共施設、美術館、博物館、科学館、工場などに行きます。

3. なにを着て行くの？　なにを持って行くの？



(1)服装

①制服

②運動靴（新しい運動靴ではなく、いつもはいている靴）

(2)持ち物

①お弁当（p.153「お弁当・水筒」のページを見てください）

②水筒　（p.153「お弁当・水筒」のページを見てください）

③筆箱（えんぴつ・消しゴム）

④中学校で配られたしおり

（校外学習の予定や持ち物などが書かれたものを「しおり」といいます）

※持ち物に書かれていないもの（携帯電話、ゲーム機など）は、持って行ってはいけません。

子どもはみんな校外学習をとても楽しみにしています。
当日、病気で休むことがないように体調を整えるようにしましょう。休むときには必ず中学校に連絡します。（p.49「中学校への連絡」のページを見てください）

ExtracurricularLearning(Kougai-gakushuu)

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

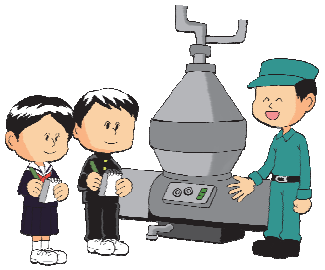
1. What is extracurricular learning (Kougai-gakushuu)?

This is a chance to broaden your knowledge and experience outside school. Students get to visit places like factories and museums. Some schools put the students in teams and each team goes to different facilities to research and experience different things. Some are to prepare the students for their School Trip (shuugaku-ryokou) which is carried in grade 3. (Please refer to the page 92 on "School Trip") Such learning trips are not for fun and play but rather for learning. Some trips require the students to bring along their own lunchboxes.

2. Where do we go for such trips?

[Examples of places visited]

Public facilities, art museums, museums, science museums, factories, etc are some places visited via the extracurricular learning trips.



3. What do we wear and bring for such trips?

(1) Clothing

① School uniform (Seifuku)

② Sports shoes (Not new sports shoes but what you have always been wearing)

(2) Things to bring along

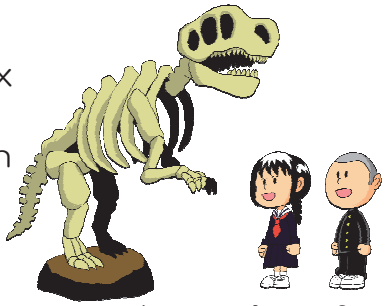
① Lunchbox (Please refer to the page 154 on "Lunchbox and water bottles")

② Water bottle (Please refer to the page 154 on "Lunchbox and water bottles")

③ Pencil case (pencils and eraser)

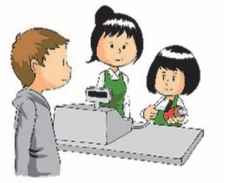
④ Shiori distributed by the junior high school

(Worksheets on which you are to write on and things you are to bring along for extracurricular trips are all called shiori.)



※ Do not bring along items not on the list (mobile phones, game consoles, etc)

Every child will enjoy such extracurricular learning.
Please try to keep good physical conditions to avoid being sick and miss the trip. If you cannot attend, you must inform the school. (Please refer to the page 50 on "Contacting the school")



職場体験学習

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

1. 職場体験学習ってなに？

住んでいる地域のお店や施設に行って、そこでの仕事を見て、体験することができます。社会にどんな仕事があって、働いている人がどんな仕事をしているか知ることができます。子どもが将来の自分の仕事を考える良い機会です。

2. いつするの？

中学2年生が職場体験学習に行きます。2日間から3日間、行う学校が多いです。

3. どこへ行くの？

中学校の近くには、働く場所がいろいろあります。学校が体験学習を受け入れてくれる職場を用意してくれます。その中から、自分が体験したい職場を決めます。「友だちと同じところ」という理由ではなく、自分の興味のある職場を選びましょう。

【体験学習の場所の例】

（食べ物関係）パン屋、喫茶店、レストラン、ファストフード店、スーパー、コンビニ
（食べ物以外）理容院、美容院、ガソリンスタンド、郵便局、書店、病院、ホテル
（市町村の施設）図書館、公民館、博物館、保育園、デイサービスセンター

4. 時間は？

体験先の仕事時間によって違いますが、16:00 ごろには終わります。

5. どうやって体験場所に行くの？

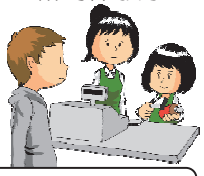


職場体験の日は中学校には行かないで、自分で体験場所に行きます。自転車に乗ったり、電車やバスを使ったりして体験場所に行くこともあります。

6. 職場体験学習のすすめ方

1.（事前のあいさつ）体験前に職場へ行き、体験に必要な準備や注意事項などを聞きます。
2.（職場体験中）それぞれの職場に分かれて職場体験をします。
3.（職場体験後）体験したこと、学んだことをまとめて、学校で報告会を開きます。

Workplace Experience Learning (Shokuba-taiken-gakushuu)



If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

1. What is Workplace Experience Learning (Shokuba-taiken-gakushuu)?

It is to learn from observing and experiencing the work at shops and facilities in the area that the students live in.

Such learning experiences allow the students to know about the types of work that exist in society, and what working people do at work, thereby it is an opportunity allowing them to consider the type of work they would like to do in future.

2. What is this carried out ?

The second grade junior high school students will go for Workplace Experience Learning. Most schools will do this for either 2 or 3 days.

3. Where do they go to?

There are many workplaces near the school. There are workplaces that agree to accept groups of students from the school for such workplace experience learning. Select and decide what you would like to learn and do not make your choice because "my friends are going to the same place". Make the decision based on your own interest.

【Examples of workplaces that participate in the Workplace Experience Learning】

(Food industry) bakery, cafe, restaurant, fast food shop, supermarket, convenience store

(Non-food industries) barber shop, hairdressing salon, gasoline stand, post office, book shop, hospital, hotel

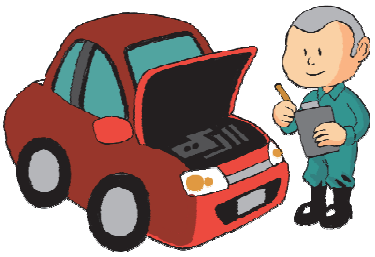
(Municipal facilities) library, community center, museum, childcare center (hoikuen), day service center

4. What timing ?

While different workplaces have different time schedule, most will end the day by 16:00.

5. How do we get to the workplace ?

On the days of workplace experience learning, do not come to school. Rather, go directly to the workplace that you are assigned to. You can go there by bicycle or use public bus or train.



6. Recommendation for Workplace experience learning

1 (Greeting advance) Go to the workplace before the actual days and ask about what you need to prepare and what to look out for.

2 (During the learning experience) Experience different parts of the workplace.

3 (After the learning experience) There will be a briefing session at school by summarizing what we have experienced and learned.

7. 注意すること

1. 絶対に時間に遅れないようにしましょう。決められた時間の10分前には、職場に到着しましょう。
2. あいさつ、返事をしっかりしましょう。態度が悪いと、その中学校の生徒は来年から受け入れてもらえなくなるかもしれません。
3. 中学校の先生が、子どもの活動の様子を見に来ることがあります。困ったことがあれば、相談しましょう。
4. 体験場所には、自分たちだけで行く場合が多いです。交通安全に十分、注意しましょう。
5. 職場が飲食店の場合は、昼ごはんを出してもらえることがあります。アレルギーや宗教上の理由で、食べられないものがあるときは、職場の人に言いましょう。

7. Things to take note of

1. You must not be late. Be at the workplace assigned 10 minutes before the decided time.
2. Greet and reply others clearly. Students with bad work attitude may result in the following year's students not being accepted.
3. Teachers from the school may visit the workplace to observe how the children fare. Talk to the teachers if you have any problems.
4. Most likely you will go to the workplace on your own. Take special care on road safety.
5. If your workplace is a restaurant or its equivalent, you may get lunch provided. If you have any food that you cannot eat due to allergy or religious reasons, let the people at the workplace know.

野外学習

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

1. 野外学習の目的





家や中学校を離れて、自然の中で１泊２日または２泊３日の集団生活を体験します。1年生は入学時オリエンテーションとして、中学生としての自覚を高め、団結力をつける目的で、４月や５月に行くこともあります。２年生は自然に親しみ、みんなで協力することの大切さを知り、友だちを理解することが目的で、春から秋にかけて行くことが多いです。

学校によって、行く学年が違うことがあります。

2. どこに泊まるの？

現在では、ほとんどの学校が「少年自然の家」のような公的な宿泊施設を利用します。施設内の敷地で、1泊はテント宿泊を体験するところもあります。集団で食事や入浴をしますので、宗教的な理由やアレルギーで、食べられないものがある場合や、入浴やお祈りなど宗教的な配慮が必要な場合など、心配なことがあるときは、行く前に先生に相談しましょう。

3. なにをするの？

野外学習では、次のような活動を行います。

［活動の例］

（登山）　山に登ります。

（オリエンテーリング）　グループごとに、目印を見つけながら制限時間内にゴールを目指します。

（飯盒炊さん）　自分たちでご飯を炊いたり、食事を作って食べます。

（キャンプファイヤー）　焚き火を囲んで、ゲームをしたり歌を歌ったりします。

4. なにを着て行くの？持って行くの？

(1)服装

①体操服（学校で決められた体操服を着ます）（p.31「服装・身だしなみ」のページを見てください）

②運動靴（新しい運動靴ではなく、履きなれたいつもの靴をはきましょう）

(2)持ち物

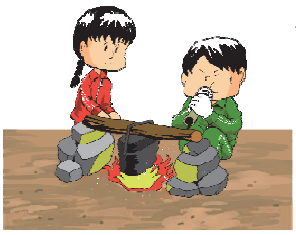
学校から事前に「持ち物リスト」が配布されます。よく確認して、忘れ物のないように早めに準備をしましょう。宿泊するので、大きいバッグが必要です。キャスターがついたかばんはいけません。特に持ち物に書かれていないもの（携帯電話、ゲーム機など）は、持って行ってはいけません。

Field Learning

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

1. Objective of Field Learning





This is to allow the students to experience group living in nature and away from home and school for 1 night 2 days, or 2 nights 3 days. The Grade 1 students get to do this in either April or May, as part of orientation where the objective is to raise self-awareness of becoming a junior high school student and to enforce unity of students. The Grade 2 students mostly will go from spring to autumn, with the objectives of knowing nature, the importance of cooperation and getting to know their friends better.

Each school may differ in the grades for such learning.

2. Where do the students stay?

Currently, almost all schools utilize the public accommodation facilities such as Shounen-shizen no ie (Youth Nature House). There are some places to experience camping in tents overnight on the premises in the facility. The students will eat and take bath in groups. If you have any concerns on food that you cannot consume based on either religions or allergies, or religious concerns about public bathing or praying, talk to the teachers before setting off for such trips.

3. What do the students do on such trips?

The following activities are carried out during field learning trips.

[Example of activities]

(Mountain climbing) The students get to climb a mountain.

(Orienteering) Students are to find certain goals using landmarks in groups within a time limit.

(Hango Suisan (Cooking rice in a camping pot over the fire))
Cooking rice by themselves with camping pot, cook and eat together.

(Campfire) Play games and sing around a campfire.

4. What do the students wear and bring along?

(1)Clothing

①Exercise clothes (wear the exercise clothes that the school has decided) (Please refer to the page 32 on "Clothing and appearance")

②Sports shoes (Do not wear brand new sports shoes but rather the pair that has been worn regularly.)

(2)What to bring along

The school will distribute a list of "Things to bring along" beforehand. Prepare the items on the list early to avoid forgetting any of them. As the students are staying overnight, they will need a bigger bag. Do not bring bags with casters. It is not allowed to bring items not listed on the list (mobile phone, game console, etc).

5. 気をつけること

- 事前に保護者向けの説明会があるので、必ず出席して、分からないことがあれば先生に確認しておきましょう。
- 宿泊施設では集団で入浴をします。入浴の仕方が分からない場合や、宗教的な理由で入浴をみんなと別の時間にしてほしい場合などは、行く前に先生に相談しましょう。
- 途中で体調が悪くなった場合には、保護者に迎えにきてもらうことになります。必ず連絡がとれるようにしておいてください。
- 薬を持たせる場合は事前に学校に届け出が必要です。学校に連絡せずに持たせてはいけません。

子どもはみんな野外学習をとても楽しみにしています。
当日、病気で休むことがないように体調を整えるようにしましょう。休むときには必ず中学校に連絡します。（p.49「中学校への連絡」のページを見てください）

5. Things to be careful of

- A briefing session for the parents will be held prior to the trip. Parents must attend this briefing and if there is anything that they do not understand, check with the teachers.
- Bathing is done in a group at the accommodation facility. If the students do not know how to do the Japanese bath, or prefer a different timing from others due to religious reason, talk to the teacher before setting off.
- When the student falls ill halfway through the trip, the parents need to come get the child. Please make sure that the parents remain contactable.
- It is necessary to notify the school in advance if the child needs to bring medication along. If you fail to inform the school, he or she cannot bring the medication.

Every child will enjoy such field learning trips.
Take good care of yourself so you will not fall sick on that day. If you cannot go for the trip, you must inform the school. (Please refer to the page 50 on "Contacting the school")

修学旅行

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

1. 修学旅行の目的

中学校の３年生は、２泊3日の修学旅行に行きます。修学旅行は遊びに行くのではありません。施設を見学したり、日本の歴史や文化に対する関心を深めたり、教室では学べないことを学習します。また集団行動を通して、マナーやきまりを守ることの大切さを学んだり、友達との絆を深めたりすることも目的です。

2. どこに泊まるの？

ホテルや旅館、民宿などの宿泊施設に泊まります。宿泊施設では集団で朝・晩の食事や入浴をします。宗教的な理由やアレルギーで、食べられないものがある場合や、入浴やお祈りなど宗教的な配慮が必要な場合など、心配なことがあるときは行く前に先生に相談しましょう。

3. どこに行くの？



［愛知県の中学校の行き先の例］

東京、千葉、神奈川、大阪などに行くことが多いです。

- 東京ディズニーランド、ユニバーサルスタジオジャパン
- 漁村・農村の民宿に宿泊し、地引網や農業などの体験活動
- 班行動では国会議事堂、東京タワー、東京スカイツリーなど、グループで行き先を決めて、計画を立てて行動します。

4. なにを着て行くの？　持って行くの？

(1)服装

①制服（p.31「服装・身だしなみ」のページを見てください）

②運動靴（新しい運動靴ではなく、いつもはいている靴）

(2)持ち物

事前に中学校で配布される持ち物リストをチェックし、早めに持ち物の準備をしましょう。宿泊するので、大きいバッグが必要です。持ち物に書かれていないもの（携帯電話、ゲーム機など）は、持って行ってはいけません。

School Trips (Shuugakuryokou)

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

1. Objective of School Trips (Shuugakuryokou)

Grade 3 students in junior high schools go for a 2 nights 3 days school trip. Such trips are not for fun and leisure. They get to visit facilities, get to learn in depth of the history and culture of Japan, and learn other knowledge that is not taught in the classroom. As such trips are done in a group, they also get to learn about social manners and strengthen their friendship with their friends.

2. Where do the students stay?

The accommodation includes hotels, ryokan, inn, etc. At the accommodation, students have their breakfast, dinner and bath as a group. If there is any food that you cannot consume due to religious reasons or allergies, or any reservations with regard to communal bathing and prayer, please talk to the teachers before setting off for the trip.



3. Where do the students go for school trips?

[Example of destinations for junior high schools in Aichi Prefecture]

Most schools go to Tokyo, Chiba, Kanagawa, Osaka, etc

- Tokyo Disneyland, Universal Studios Japan
- Staying at Minshuku (inn) in fishing village and rural areas to experience casting seine net and agricultural activities.
- Group activities include trips to Parliament Building(kokkai gijidou), Tokyo Tower, Tokyo Sky Tree, and so on. Students as a group make their own plans on such activities.

4. What do the students wear and bring along?

(1)Clothing

①School uniform (Please refer to the page on 32 "Clothing and appearance")

②Sports shoes (Do not wear brand new sports shoes but rather the pair that has been worn regularly.)

(2) What to bring along

The school will distribute a list of "Things to bring along" beforehand. Prepare the items on the list early. As the students are staying overnight, they will need a bigger bag. Do not bring items not listed on the list (mobile phone, game console, etc).

5. 気をつけること

- 事前に保護者向けの説明会があるので、必ず出席して、分からないことがあれば先生に確認しましょう。
- 費用が5万円くらいかかります。一度に全部のお金を集めるのではなく、何回かに分けて給食費などと一緒に引き落とされます。いくら引き落とされるかは、毎月の引き落としのお知らせに書いてあります。
- 神社やお寺を見学することがあるので、宗教的な理由で見学できない場合には行く前に先生に相談しましょう。
- 宿泊施設では集団で入浴をすることがあります。入浴の仕方が分からない場合や、宗教的な理由で入浴をみんなと別の時間にしてほしい場合などは、行く前に先生に相談しましょう。
- 途中で体調が悪くなったときや緊急時には保護者に連絡があります。保護者は連絡が取れるようにしておいてください。
- 薬を持たせる場合は事前に学校に届け出が必要です。学校に連絡せずに持たせてはいけません。
- おやつやおこづかいを持って行くことができる学校が多いです。金額が決まっているので、決められた額以上は持たせないようにしましょう。

子どもはみんな修学旅行をとても楽しみにしています。
当日、病気で休むことがないように体調を整えるようにしましょう。休むときには必ず中学校に連絡します。（p.49「中学校への連絡」のページを見てください）

5. Things to be careful of

- A briefing session for the parents will be held prior to the trip. Parents must attend this briefing and if there is anything that they do not understand, check with the teachers.
- The cost of trip is about 50,000 yen. The amount is not collected in full at one go but rather in instalments alongside the school lunch fee. The amount to be withdrawn and transferred to the school will be made known in the notices given by the school.
- Students will be visiting shrines and temples. If there is any concern about visiting these places due to religious reasons, let the teachers know before setting off.
- Bathing is done in a group at the accommodation facility. If the students do not know how take the Japanese bath, or prefer a different timing from others due to religious reason, talk to the teacher before setting off.
- When the student falls ill halfway through the trip or on occasions of emergency, school will contact the parents. Please make sure that the parents remain contactable.
- It is necessary to notify the school in advance if the student needs to bring along medication. If you fail to inform the school, the student cannot bring the medication with you.
- Many schools allow snacks and pocket money to be brought along for the trip. As the amount of pocket money allowed to bring along is fixed, do not bring an amount more than the fixed amount allowed.

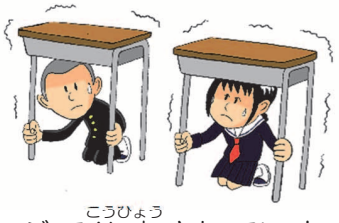
Every child will enjoy such school trips.
Take good care of yourself so you will not fall sick on that day. If you cannot go for the trip, you must inform the school.（Please refer to the page on 50 “Contacting the school”）

防災訓練・避難訓練

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

1. 防災訓練・避難訓練

日本は地震が多い国です。災害がいつ起きるか分からないので、中学校では普段から防災教育を行っています。近いうちに起きると言われている大きな地震（東海地震）に対する訓練だけではなく、火災や津波、不審者に対する訓練もあります。しかし、災害は中学校にいるときに起きるとは限りません。家庭でも災害時にどのように行動するのか、学校や職場や家、それぞれに近い避難場所などを家族みんなで確認しておきましょう。また、災害が起きたときのために食糧や生活用品を備えておきましょう。



2. 災害時対応について　地震

(1)東海地震に関連する情報の種類

「東海地震に関連する情報」については、気象庁のホームページで公表されています。予知情報や注意情報が出されたときは、テレビやラジオ、あるいは、自治体の防災無線などを通して、住民に知らされます。地震の予知はとても難しいです。予知情報や注意情報がなくても突然地震が起きる可能性もあります。

①東海地震予知情報

東海地震が発生するおそれがあるときに出されます。

すべての中学校では、東海地震予知情報が発表されたときは、休みとなります。すぐに大きな地震が来るかもしれないので、自分の体を守ってください。子どもたちが中学校にいる間に東海地震予知情報が出された場合には、子どもたちは中学校で避難します。

その他、安全な場所への避難や交通規制が行われたり、店が営業中止になったりします。

②東海地震注意情報

東海地震が発生するかもしれないときに発表されます。

すべての中学校では、東海地震注意情報が発表されたときは、休みとなります。子どもが中学校にいるときに発表された場合に、一斉下校になるのか、保護者が学校に迎えに行くのかを確認しておきましょう。

(2)引き渡し

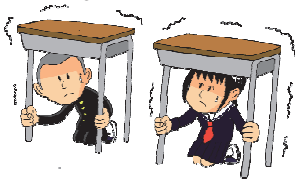
- 地震が発生したとき、必ず誰かが子どもを迎えに行くことができるようにしておきましょう。
- 実際に、子どもを迎えに行ったら勝手に連れて帰ってはいけません。先生に連れて帰ることを伝えてから帰りましょう。
- 引き渡しの訓練も行われます。保護者への防災意識を高めてもらう目的もあります。保護者も参加して、どのような流れで迎えに行くのかを確認しておきます。ぜひ訓練に参加しましょう。

Disaster prevention and evacuation drills (Bousai-kunren • Hinan-kunren)

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

1. Disaster prevention drills and Evacuation Drills

Japan is a land with many earthquakes. As we do not know when a disaster will strike, disaster prevention education is carried in junior high schools. Students do not learn only how to deal with the possible occurrence of big earthquakes "Tokai Earthquakes (Toukai-Jishin)" , they also learn how to handle fires, tsunamis and intruders. Disasters can strike anywhere, not only in schools. When a disaster strikes, all members of the family should know how to react and also should know the nearest evacuation center near the school, workplace or home. On top of that, every household should also prepare emergency food and daily life necessities in case of emergency.



2. On disaster response　Earthquake

(1) Types of information related to Tokai earthquakes

"Information related to Tokai Earthquakes" will be published on the homepage of the weather bureau. When a forecast or warning is issued, residents will be informed via television broadcast, radio and Municipal disaster prevention radio broadcast. It is difficult to predict an earthquake. Earthquakes can occur even when there is no prediction and warning.

①Tokai Earthquake Prediction Information (Tokai-jishin-yochi-jyouhou)

This is issued when a Tokai earthquake possibly will occur.

All schools cease classes when the Tokai Earthquake Prediction Information is issued. As a big earthquake may occur soon, take steps to protect yourself. When the children are at school when the Tokai Earthquake Prediction Information is issued, the children will take shelter within the school.

On top of that, evacuation to a safe place, specific traffic rules will be in place. Shops will also be closed.

②Tokai Earthquake Caution Information (Tokai-jishin-chuui-jyouhou)

This is issued when a Tokai earthquake may occur.

All schools cease classes when the Tokai Earthquake Caution Information is issued. When the children are at school when the Tokai Earthquake Caution Information is issued, all children will be dismissed from classes, and parents have to confirm whether they are coming to pick up their child.

(2) Handover

- Decide beforehand who will be the one to pick up the child from school when an earthquake occurs.
- In actual fact, do not take the child home without permission or informing. Let the teacher know before taking the child home.
- There are drills on handover. Purpose of this includes to increase the disaster prevention awareness of parents. Parents should take part to ensure a smooth handover when picking the child up in case of emergencies. So do take part in such drills.

体育大会（たいいくたいかい）

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

1. 体育大会（たいいくたいかい）ってなに？

体育大会では、いろいろな運動競技を行います。団体競技や個人競技がありますが、運動能力を競い合うだけではなく、みんなで協力することを目的とした競技もあります。体育大会の日が近づくと、子どもたちは競技の練習をします。

学校によって体育大会を行う時期が違います。春か秋に行います。

体育大会は土曜日に行うことがあります。休まずに行きましょう。土曜日に体育大会を行ったときは、月曜日など平日が代わりにお休みになります。



2. だれが参加（さんか）するの？

(1) 生徒（せいと）

生徒は、みんな体育大会に参加します。

(2) 家族（かぞく）

家族も見に行くことができます。時間のあるときは、ぜひ見に行きましょう。



3. どこでするの？

中学校の運動場で体育大会をします。

4. なにをするの？

(1) 開会式（かいかいしき）

はじめに、開会式をします。開会式では、校長先生があいさつをします。また、体育大会についての注意もあります。

(2) 競技（きょうぎ）

次に、競技をします。子どもたちは、決められた競技に参加します。クラス対抗戦などで競技を行う学校も多いです。

(3) 閉会式（へいかいしき）

最後に、閉会式をします。閉会式では、校長先生があいさつをします。クラス対抗戦を行っている場合には、成績発表もあります。優勝チームは賞状がもらえます。

Sports Day (Taiiku-taikai)

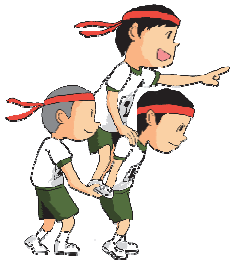
If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

1. What is Sports Day?

Various athletic competitions are held on Sports Day. There are both individual and group competitions, which aim not only the athletic abilities of the children but also their teamwork towards a common goal. As the Sports Day draws nearer, the children will practice for their sports items.

While schools differ on when to hold the sports day, most will have it between spring and autumn.

Some schools have their sports day on a Saturday. Please do not take a day off on that day but to join in. When the sports day is held on a Saturday, there will be one day off-in-lieu on a weekday.



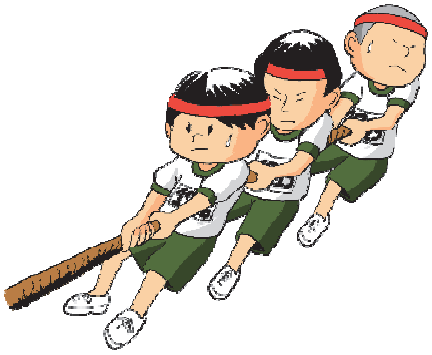
2. Who take part in the sports day?

(1) Students

All students take part in the sports day.

(2) Family

Family members can watch the sports day. If you have time, do watch the event at your child's school.



3. Where is it held?

It is held in the sports field in school.

4. What is done in a sports day?

(1) Opening Ceremony (Kaikaishiki)

First there will be an opening ceremony. The principal will give a welcome speech and give some precaution notes.

(2) Competitions

Next will be the competitions. The children take part in competitions that are decided in the program. Many schools have inter-class competitions.

(3) Closing Ceremony (Heikaishiki)

The last part will be the closing ceremony. The principal will give a closing speech and some schools will announce the results of inter-class competitions. The winning teams will receive certificates.

子どもたちはこんな競技をします（例）

短距離走・・・100m走、200m走などがあります。ゴールまでの速さを競います。

リ レ ー・・・何人かのチームでバトンを渡しながら走り、速さを競います。

つなひき・・・２つのチームが１本の綱を両側から引き合います。チームで力を合わせて行う団体競技です。

騎 馬 戦・・・チーム対抗の団体競技です。4人１組で１つの騎馬を作ります。3人が手を組んで土台を作り、1人がその上に乗ります。相手チームの騎馬の上に乗っている子どもの帽子を取り合います。動きが激しいため裸足で行います。

応援合戦・・・チームを応援するために、学年やクラス単位で行うもので、歌やダンス、組体操などを行います。







5. なにを着て行くの？持って行くの？

(1)子どもの服装

①体操服（学校で決められた体操服を着ます）

（p.31「服装・身だしなみ」のページを見てください）

②運動靴

（新しい運動靴ではなく、履きなれたいつもの靴をはきましょう）

(2)子どもの持ち物

①タオル

②水筒　（p.153「お弁当・水筒」のページを見てください）

［注意］水筒にはお茶かお水を入れましょう。

③お弁当　（p. 153「お弁当・水筒」のページを見てください）

［注意］昼食の時間には、子どもは（教室に戻って）お弁当を食べます。給食が出る学校もあります。事前に確認しましょう。

Competitions that the children participate in（example）

Short-distance run (Tankyorisou)
・・・It can be 100m or 200m run. It is to compete speed toward to goal.
Relay (Rirei)
・・・A few members in a team run while passing the baton. It is a competition of running speed.
Tug of war (Tsunahiki)
・・・Two teams pull at each end of a thick rope. This is a test of teamwork and strength.
Cavalry battle (Kibasen)
・・・This is a group competition between two teams. A team of four members form a horse-riding formation. Three members will form the base with their arms while one member will be on top as the rider. The aim is to grab the cap of the rider from the opposite team. This is done barefooted because the competition requires furious movement.
Cheering battle (Ouengassen)
・・・To cheer the respective teams, the students cheer with either singing, dance or group formation as the whole level or class.







5. What does the child wear and bring along?

(1)The child's clothes
①Exercise clothes（exercise clothes fixed by the school）
（Please refer to the page 32 on “Clothing and appearance”）
②Sports shoes
（Not new sports shoes but what you have always been wearing）

(2)What the child brings along
①Towel
②Water bottle （Please refer to the page 154 on “Lunchbox and water bottle”）
[Note] Put only tea or water in the water bottle.
③Lunch box （Please refer to the page 154 on “Lunchbox and water bottle”）
[Note] During lunch time, the children will eat from their own lunchbox (return to the classroom).
Some schools provide school lunch. Please check beforehand.

6. その他

①体育大会の間、子どもたちはクラスのみんなと一緒に活動します。昼食は、教室へ戻ってお弁当や給食を食べる場合と、保護者席で保護者と一緒に食べる場合があります。子どもの競技が終わったからといって、家へ連れて帰ったりしないでください。

②雨が降った場合の対応を、中学校の先生に確認しておきましょう。体育大会は延期、または中止になりますが、お弁当は必要な場合があります。

③当日の応援席の場所取りや駐車場の使用には制限があります。中学校から連絡がありますので、必ず内容を確認してルールを守りましょう。

④体育大会の日は普段に比べ、のどがかわきます。水筒の量を普段よりも多めに持たせてください。

⑤体育大会はお祭りやパーティーではありません。子どもの楽しんでいる様子や成長を感じる場所です。音楽を流したり、バーベキューセットやお酒を持ち込んだりするのは禁止されています。運動場などの競技を見る場所へのビーチパラソルやテントの持ち込みは禁止されています。

6. Others

① During the sports day, the children will join in the activities as a class. As for lunch, they can either return to the classroom to have their own lunchbox or the school lunch, or take their lunch together with their parents at the parents' seating area. Do not bring your child home once the item your child participates in is over.

② With regard to contingency plan should it rain, check with the teachers. The sports day might either be delayed to another day or cease completely. There may also be a case when the lunchbox is needed.

③ There are restrictions regarding the use of the cheering areas of the day or using parking lots. The school will give out notices regarding these matters, so you must check the content and abide by the rules stated.

④ You will get thirstier on sports day than usual. Do bring along more water or tea than usual.

⑤ The sports day is not a festival or a party. Rather it is a place where you can feel that your child is having fun and growing up. As such, it is prohibited to play your own music, set up BBQ set or possess and consume alcohol drink. Beach umbrellas and tents are also prohibited on the ground of the sports field and the viewing area of the competitions.

文化祭

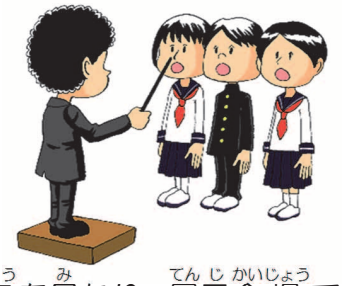
分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

1. 文化祭ってなに？

中学校の文化祭は、普段の学習の成果などを保護者や他のクラス、学年の生徒に広く見てもらう機会として行うもので、お祭りではありません。学校によっては文化発表会などと名前が変わるところもあります。個人ではなく、クラス単位でのステージ発表、文化部の発表や作品の展示などがあります。また、合唱コンクールを行う学校も多いです。子どもたちは文化祭のために、たくさんの時間を使って準備や練習をします。ぜひ見に行きましょう。

2. いつするの？

学校によって時期は違いますが、9月～１１月ごろに行うことが多いです。



3. だれが参加するの？

(1)生徒

生徒はみんな、文化祭に参加します。

(2)家族

家族も見に行くことができます。学校が決めた保護者席で発表を見たり、展示会場で展示を見たりすることができます。時間があるときは、ぜひ見に行きましょう。自分の子どもの発表だけ見に行く保護者が多いです。事前に配られるプログラムを見て、子どもの発表がいつ始まるのか確認しましょう。



4. どこでするの？

学校の体育館や、教室や廊下などを使って行うことが多いです。合唱コンクールやステージ発表は近くの公民館・市民会館で行うこともあります。

5. なにをするの？

(1)クラス単位での発表

ダンス、劇などを、クラスのみんなで考えて、何回も練習して発表します。

(2)文化部の展示や発表

手芸、美術、造形、マンガなどの作品を展示します。科学の実験や、吹奏楽の演奏などを行うこともあります。

(3)合唱コンクール

クラス単位での合唱をステージで発表します。子どもたちはこの日のために、クラスでたくさん合唱の練習をします。優秀なクラスは賞がもらえます。合唱コンクールは文化祭とは別の時期に行う学校もあります。

Cultural Festival (Bunkasai)

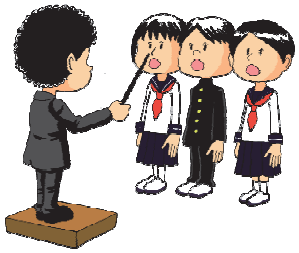
If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

1. What is a Cultural Festival?

The Cultural Festival in junior high schools is an opportunity for parents and students from other classes and grades to witness broadly the results of learning at different stages. It is not a celebrative festival. Some schools call this event cultural presentation instead. It is not held as individual presentation. The whole class goes up to the stage to present an item, while the cultural club either presents or put their projects on exhibit. Many schools also hold choir competitions. The children spend lots of time preparing and rehearsing for the Cultural Festival. Do make sure you attend this event.

2. When is this held?

While schools differ in when they hold this event, most will have it from September to November.



3. Who take part in this event?

(1) Students

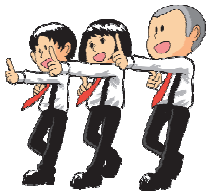
All students take part in the Cultural Festival.

(2) Family

Family members can attend the festival as well. They can be seated at the Parents Seating (Hogoshaseki) area to watch the presentations or view the exhibits at the exhibition areas. If you have time, do attend this event. Many parents come to watch their children's presentation only. Look at the programs distributed beforehand to check the time of your child's presentation item.

4. Where is this held?

Most schools hold the event in their gymnasiums, classrooms or even along the corridors. For choir competitions, some will hold it at the community centers or municipal halls in the vicinity.



5. What do they do at the festival?

(1) Presentation of the class as a unit

Students perform dances or skits and these often involve everyone and numerous rehearsals.

(2) Exhibition and presentation of cultural pieces

Handicrafts, art, sculpture and manga(cartoon) pieces are exhibited. Some Science experiments and musical instrument performances are also held.

(3) Choir singing competition

The class presents the choir singing as a unit on stage. The children rehearse a lot as a class for this day. The best class performance will receive a prize. In some schools, choir singing competition can be held on separate day other than during the Cultural Festival.

6. 文化祭までに準備・練習しておくこと　※難しいときは早めに先生に相談しましょう。

(1)歌や台詞、ダンスの振り付けなど

文化祭で子どもが発表する歌や劇の台詞、ダンスの振り付けなどを家で覚えたり、練習したりすることがあります。

(2)衣装・道具

必要な衣装や道具を家庭で準備することがあります。

7. なにを着て行くの？持って行くの？

(1)子どもの服装

普段、学校に行く服装と同じで、制服で行きます。衣装がある場合は学校で着替えます。

(2)保護者の服装

文化祭は式典ではありません。服装もカジュアルな服装でかまいません。しかし、学校は「学ぶ場所」です。たくさんの汚れがついている服、ジャージ、肌の露出が多い服、ドレスなどはやめましょう。

(3)保護者の持ち物

①文化祭のプログラム

②スリッパ

③カメラやビデオを持って行くこともできます。カメラやビデオでの撮影は他の方や発表の邪魔にならないようにしましょう。携帯電話やスマートフォンで撮影したものを、ネット上に許可なく公開するのはやめましょう。

8. その他

①文化祭の間、子どもは先生や他の生徒たちと一緒に活動します。子どもの発表が終わったからといって、子どもを保護者席へ連れだしたり、家へ連れて帰ったりしないでください。

②移動やトイレは発表と発表のあいだの時間で行きましょう。

③カメラやビデオで撮影をしてもいい学校と、してはいけない学校があります。先生に確認をしましょう。

④子どもが間違えて発表したり、失敗したりすることもあります。その時は責めずに、何度も練習したことやがんばったことを認め、ほめたり、励ましたりしましょう。



6. Preparation and rehearsals for the Cultural Festival

※ Talk to the teacher early if you have any difficulties.

(1) Choreographing dance steps with the songs and scripts

At home, the child might need to memorize and practice the scripts and dance steps of the songs or skits that the class is performing for the Cultural Festival.

(2) Costumes and props

The child might need to prepare the required costumes and props at home.

7. What does the child wear and bring along?

(1) The child's clothes

When going to school, wear the same uniform as when the child goes to school in on normal days. If there is a need to change into costume, do so at school.

(2) The parents' clothes

As the Cultural Festival is not a formal ceremony, the parents can wear casual clothing. However, as the school is a place of learning, do not wear filthy clothes, jersey or skimpy clothes.

(3) What the parents have to bring along

① Program of the Cultural Festival

② Slippers

③ Parents can bring along cameras and video cameras. However, do not obstruct others and student's performance with your camera or video recorder. Put your mobile phone on silent mode or switch it off. Pictures taken using mobile phones or smartphones should not be posted on the internet without permission.

8. Others

① During the Cultural Festival, your child will take part in the activities with the teachers and other students. Once your child's presentation is over, do not ask the child to sit with you at the Parents' seating area or go home with parents.

② Move around or go to the washrooms only during the intervals in between the presentations.

③ Some schools allow the use of cameras and video cameras while other do not. Check with the teacher.

④ Some children make mistakes during the presentations. Do not reprimand the child if he or she makes mistakes. Rather, recognize his or her efforts put into the practices and encourage him or her.



卒業式（そつぎょうしき）

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

1. 卒業式（そつぎょうしき）ってなに？

卒業式は、子どもたちが中学校での教育課程を終えたことをお祝いする式です。また、お世話になった中学校の先生たちとお別れをする式です。

卒業式は、宗教的な行事ではありません。



2. いつするの？

卒業式は、３月に行われます。

（日本の中学校の１年は、４月に始まって３月に終わります）

3. だれが参加するの？

①生徒

生徒はみんな、卒業式に参加します。

②保護者

日本では、ほとんどの保護者が卒業式に出席します。

［注意］保護者以外の人は卒業式に参加できないことがあります。保護者以外の親戚が保護者と一緒に参加してもよいか確認しましょう。たくさん行くと、会場に入りきらなかったり、イスの数がたりなかったりするからです。中学校の先生に確認してください。

4. なにをするの？

①校長先生のあいさつ

校長先生が、卒業する子どもたちにむけて、お祝いのメッセージを言います。

②卒業証書授与

校長先生から、卒業する子どもたちに、卒業証書が渡されます。

③教育委員会、来賓のお祝いのことば

教育委員会や来賓の方が、卒業する子どもたちにむけて、お祝いのメッセージを言います。

④卒業生・在校生お別れの言葉

卒業生・在校生がお互いにお別れのメッセージを言います。

⑤卒業生合唱

卒業する子どもたちが、歌をうたいます。この日のために歌の練習をしています。

Graduation Ceremony (Sotsugyoushiki)

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

1. What is a Graduation Ceremony (Sotsugyoushiki)?

The Graduation Ceremony is a celebration of the completion of the children's education in junior high school. It is also a time to bid farewell to the teachers who have looked after the children during their schooling years.

The Graduation Ceremony is not religious based.



2. When is it held?

The Graduation Ceremony is held in March.
(An academic year in Japanese junior high schools starts in April and ends in March.)

3. Who take part in this event?

①Students

All the students take part in the Graduation Ceremony.

②Parents

Almost all parents attend the Graduation Ceremony in Japan.

[Note] Members of the public other than the parents may not be allowed to attend. Check with the school if relatives other than the parents can attend together with the parents. If there are too many attendees, the venue may not be able to accommodate all and there may not be enough seats. Please check with the school teachers.

4. What do they do at the ceremony?

① The school principal's speech

The principal delivers a congratulation message to the graduating students.

② Presentation of the Graduation Certificate

The graduating students receive the graduation certificate from the principal.

③ Congratulation words from the education committee members and guests

The education committee members and guests deliver congratulation messages to the graduating students.

④ Farewell speech from the graduating students to the current students

Representatives from the graduating batch of students and current students deliver farewell speeches to each other.

⑤ Song by the graduating students

The graduating students will sing a song which they have practiced for this day.

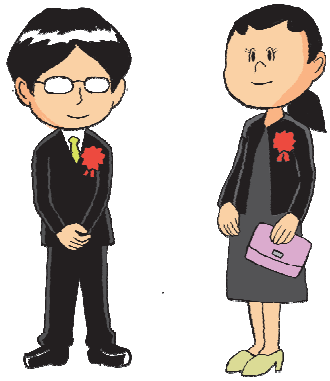
5. なにを着よう？なにを持って行こう？

(1)服装

①子ども

中学校の制服を着ます。パーティーではないので、アクセサリーをつけたり、化粧をしたりしてはいけません。髪型も派手なアレンジはしません。靴下のデザイン、制服の下に着る服も学校で決められたルールを守りましょう。

②保護者



あまり派手ではない色・デザインの服を着ましょう。たとえば、女の人なら、色は、黒や紺色、グレー、ベージュなどがおすすめです。デザインは、ジャケットとスカート、ワンピースなどがおすすめです。

男の人は、黒いスーツがいいです。

女の人も、男の人も、ジーパンやTシャツ、スウェットなどは着ません。

(2)保護者の持ち物

①スリッパ

②カメラやビデオを持って行くこともできます。カメラやビデオでの撮影は他の方の邪魔にならないようにしましょう。携帯電話やスマートフォンで撮影したものを、ネット上に許可なく公開するのはやめましょう。

6. その他

(1)早めに行こう！

卒業式では、始まる時間や、プログラムが決まっています。卒業式が始まる 15分ほど前に、中学校に着くようにしましょう。

(2) 卒業式の雰囲気

卒業式はパーティーのように、にぎやかな式ではありません。保護者は成長した子どもたちの姿を静かに見守ります。

(3) 卒業証書

子どもたちが、中学校での教育課程を終えたことを証明するものです。大切に家に持って帰り、なくさないようにしましょう。



5. What to wear and bring along?

(1)Clothing

① The children

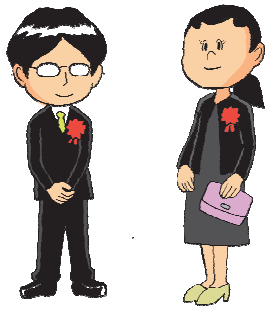
Wear the school uniform. As this is not a party, do not wear accessories or make-up. For hairdo, do not wear fashionable style. Abide by the rules for the designs of socks and clothes beneath the uniform.

② Parents

Wear clothing in solemn colors and designs. For example, it is recommended for ladies to wear black, navy blue, gray or beige. Recommended styles include jackets, skirt and one-piece suite.

For gentlemen it is recommended to wear black suits.

Both gentlemen and ladies should not wear jeans, T-shirts or sweat shorts.



(2) What the parents have to bring along

① Slippers

② Parents can bring along cameras and video cameras. However, do not obstruct others with your camera or video recorder. Put your mobile phone on silent mode or turn it off. Pictures taken using mobile phones or smartphones should not be posted on the internet without permission.

6. Others

(1) Be there early !

There is a fixed time and program for the Graduation Ceremony. Be at the venue 15 minutes before the commence time.

(2) Atmosphere of the Graduation Ceremony

The Graduation Ceremony is not a lively ceremony bustling with activities. Parents observe their grown up children in respectful silence.

(3) Graduation Certificate

This is a proof from the school that the children have completed their education course. It is an important document to be brought home for safe keeping and do not lose it.



病気やけがのとき



1．子どもが病気やけがをしたら

家や外で子どもが病気やけがをしたら、落ち着いて対応しましょう。病院が休みの休日や夜間に病気やけがをした場合、医療機関案内サービスを利用しましょう。

外国語での案内サービス

○愛知県　救急医療情報システム

鉄道の駅名または市区町村名を発音すると、一番近い医療機関を、音声またはＦＡＸで自動的に案内します。５ヶ国語（中国語、英語、ポルトガル語、スペイン語、韓国語）に対応しています。

電話・ＦＡＸ：（０５０）５８１０−５８８４

○愛知医療通訳システム（ＡｉＭＩＳ）

病院で通訳（中国語、英語、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語）を利用できます。また、２４時間体制で６か国語（中国語、英語、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、韓国・朝鮮語）で電話通訳に対応しています。

電話・ＦＡＸ：（０５０）５８１４−７２６３

緊急の場合は救急車を呼びましょう。電話番号は「１１９」です。電話をするときには、日本語で話さなければいけません。日本語でうまく説明できないときは、近くの日本語を話せる人に助けを求めましょう。近くに助けを求められる人がいない場合は、簡単な日本語で伝えるようにしましょう。

聞かれる内容

「火災か救急か」
→救急です。

「住所」
→救急車に来てほしい場所を伝えます。

「名前、連絡先」
→電話をかけた人の名前と電話番号

「いつ、誰が、どこで、どうしてけがをしたのか」
→子どもがいつ、どこで、どうしてけがをしたのか言います。

「今どんな状態か」
→見たままの子どもの状態を簡単に言います。

Sickness and Injury



1. When your child is sick or injured

When your child has fallen ill or injured either at home or outside, stay calm. You can use the Medical Institution Information Service even when the hospitals are closed or at night when your child falls sick or injured.

Foreign Language Information Service

○Aichi Prefecture Emergency Medical Information System

Information including the pronunciation of train station names or name of city/town, the nearest medical institutions is automatically provided via voice or FAX. This service is available in 5 foreign languages（Chinese, English, Portuguese, Spanish and Korean）.

Phone・FAX：(050) 5810−5884

○Aichi Medical Interpretation System（AiMIS）

This service can be used for interpretation at hospitals（Chinese, English, Portuguese, Spanish and Tagalog）. Moreover, interpretation in 6 foreign languages（Chinese, English, Portuguese, Spanish, Tagalog, Korean） can be done over the phone 24 hours.

Phone・FAX：(050) 5814−7263

In case of emergency, call an ambulance. The phone number is “119”. You need to speak in Japanese when you call. If you are not able to explain clearly in Japanese, ask for help from people near you. If there is no one nearby whom you can ask, speak in simple Japanese.

Content heard over the phone

「Is it fire or emergency? (kasai ka kyuukyuuka?)」
→ It is an emergency. (Kyuukyuu desu)
「Address (jyuusho)」
→ Inform the venue for the ambulance to go to.
「Name, Contact number (namae, renrakusaki)」
→ The name and telephone number of the caller
「When, Who, Where, how and why injured. (itsu, darega, dokode, doushite kegawoshitanoka)」
→ Relate when, where and how the child gets injured.
「What is present condition of the person (ima donna jyoutaika)」
→ Say in simple language about the child's present condition.

2. 病院へ行ったあと

病院で診察を受けたら、医師に中学校に行ってもいいか確認をします。

（1）行けないとき

中学校を休ませて、家で看病します。中学校の先生は、子どものことを心配しています。休むことと病名や症状を具体的に伝えてください。

（2）行けるとき

中学校へ行けるときも、先生に子どもの病名や症状を具体的に伝えましょう。病院で、医師に紙に書いておいてもらうことをおすすめします。

薬の取り扱いについて

- 中学校は薬を預かってくれません。もし給食の前や後に薬を飲む必要があれば、子どもに自分で飲むよう持たせましょう。
- 「１日３回」の薬は、必ず昼食の後に飲まなければいけないというわけではありません。帰宅後に飲ませることもできます。そのときは、帰宅後に飲んでから夜の薬を飲むまで何時間あけなくてはいけないか医師に相談しましょう。
- 病院で医師に相談すると「１日３回」の薬を「１日２回」にしてくれる事があります。相談してみましょう。

3. もしものときのために

病気やけがで心配になったときは、こんなサイトもあります。

① あいち救急医療ガイド http://www.qq.pref.aichi.jp/

「愛知県　救急医療情報システム」のホームページ「あいち救急医療ガイド」では、外国語で対応できる休日診療所を検索することができます。

② あいち医療通訳システム

http://www.aichi-iryou-tsuyaku-system.com/

愛知県の一部の病院などで受けられる通訳や翻訳のサービスです。外国語でホームページを見ることができます。

電話・ＦＡＸ：（０５０）５８１４−７２６３

2. After you have been to the hospital

After consultation and treatment at the hospital, check with the doctor whether it is fine for the child to attend school.

（1）When it is not fine to attend school

Take time off from school and recuperate at home. As the teachers will be worried about the child's condition, please inform them in details of the child's sickness and symptoms.

（2）When it is fine to attend school

Even when the child is fine enough to attend, please inform the teachers in details of the child's sickness and symptoms. It is recommended to obtain a note from the doctor on the child's condition.

Taking medication

- The junior high school does not have medication in store. If the child needs to take medication before or after meal, please let the child bring his or her own medication.
- For medicine that states "3 times a day", it is not necessary that the child must take it after lunch. It is still fine to take the medicine when the child reaches home. In such case, please consult the doctor on how much time you must have in between for to take the medication that is to be taken at night after you have taken the medication when you reach home.
- If you talk to the doctors at the hospital, the medicine of "3 times a day" may be able to change to "2 times a day". Do talk to the doctor.

3. In case of emergency

If you are anxious over the illness or injury, you can go to the following websites.

① Aichi Emergency Medical Guide http://www.qq.pref.aichi.jp/

The Aichi Emergency Medical Guide found on the homepage of "Aichi Prefecture emergency medical information system" provides information in foreign languages on clinics that operate on weekends and during holidays.

② Aichi Medical Interpretation System

http://www.aichi-iryou-tsuyaku-system.com/

It is an interpretation and translation service available at some hospitals in Aichi Prefecture. You can view the homepage in multiple languages.

Phone・FAX：(050) 5814−7263

4. 保健室でできること

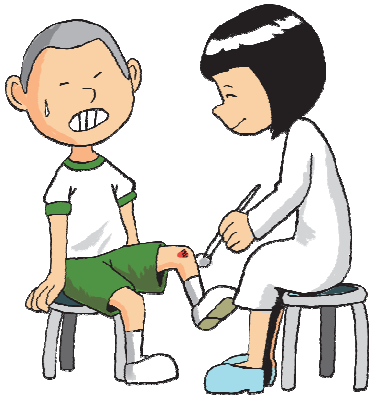
（1）保健室ってなに？

中学校には保健室があります。保健室には養護教諭と呼ばれる先生がいます。養護教諭は子どもが学校で病気やけがをしたとき、応急処置をしてくれます。そして病院に行った方がいいか、学校で授業が受けられるかを判断します。

養護教諭は医師ではありません。必要なときは必ず病院で診察を受けましょう。

（2）迎えが必要なとき

養護教諭が「病院に行く必要がある」や「学校で授業を受けることができない」と判断したら、保護者に電話をします。できるだけ早く学校に迎えに行ってください。また子どもが病気やけがをしたときに、きちんと連絡が取れるよう、学校に連絡先を教えておきましょう。



4. What you can do at the Sick Bay (Hokenshitsu)

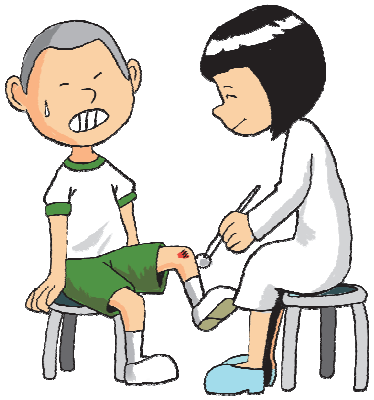
（1）What is a sick bay?

There is a sick bay in the junior high school. There is a school nurse (Yougokyouyu) at the sick bay. The school nurse will apply first aid to the child when he or she is sick or injured. The school nurse will also judge whether there is a need to go to the hospital or if the child is able to resume classes.

The school nurse is not a doctor. When necessary please seek treatment at the hospital.

（2）When it is necessary for the child to be fetched home

When the school nurse has decided that the child “needs to go to a hospital” or “is unfit to attend classes”, she will call the parents. If possible, go as soon as you can to take your child. To enable the school to be able to contact you when the child is sick or injured, please inform your contact details with the school.



体と心の成長

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

1. 子どもの体と心の成長について

中学生の時期、子どもの体や心にはいろいろな変化が起きます。男の子は中学生から10代後半にかけて体が大きく成長します。女の子は小学校のあいだに、ある程度体は大きくなっていることが多いですが、まだまだ成長します。

また心にも変化が起きてきます。中学生になると思春期に入り、勉強、進路、友人関係、部活動、恋愛など、いろいろなことで子どもは悩みます。大人から見ると、小さい悩みに見えることもあるかもしれません。しかし毎日中学校に通い、そこで生活している子どもにとっては大きな悩みです。

子どもは自分の体や心に起こる変化に、戸惑い、悩むこともあるでしょう。保護者も子どもの変化に戸惑うこともあると思います。必要なときにはサポートし、子どもの成長を見守りましょう。

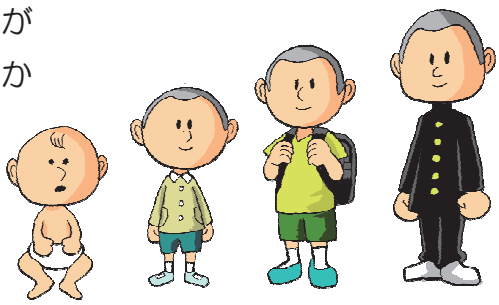
2. 体に合ったものを身につけよう

中学生は体の変化が起こる時期です。男の子は身長がかなり伸びることがあります。入学するときには少し大きめの制服を買うといいでしょう。女の子は身長の変化はあまりないかもしれませんが、脂肪がつき女性らしい体になってきます。男の子も女の子も、今着ている制服や体操服が合わなくなってきたら、成長に合わせて準備しましょう。きょうだいの服を使ったり、近所の先輩にもらったりする方法もあります。

3. 第二次性徴ってなに？

第二次性徴とは、子どもの体が大人の体になるための準備を始めることです。第二次性徴が始まると子どもの体にはいろいろな変化が起こります。個人差はありますが、中学生の年齢は、第二次性徴の時期にあたります。第二次性徴が起きている時期を思春期といいます。

第二次性徴が始まると、子どもは自分の体の変化に戸惑います。保護者のサポートを必要としているときも、恥ずかしくて自分から言い出すことが出来ないかもしれません。そんなときは保護者から声をかけてあげてください。普段から子どもの様子をよく見てあげることが大切です。



Physical and Psychological Growth

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

1. Children's growth in both body and mind

Children begin to have changes both physically and psychologically during their junior high school years. Boys have escalating growth from their junior high school years till in their late teens. Although girls start their puberty growth much earlier during elementary school years, they still grow during their junior high school years.

There are also psychological changes at this stage. During junior high school, children enter the puberty stage and might experience problems in studies, career choices, friendships, club activities and love relationships. From the adults' viewpoint, these might seem trivial. However to the child who goes and spend time everyday in school, these are serious issues.

The child might feel confused and anxious over his or her own physical and psychological changes. Parents might feel confused over the children's change as well. Thus, parents must render support to the child in order to watch over him or her.

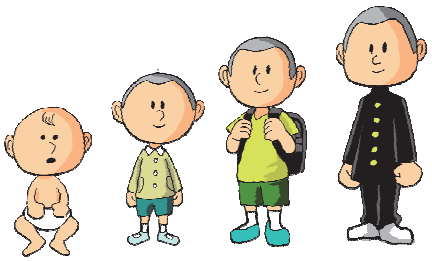
2. Learn more about the body and its development

The body has some significant development during the junior high school period. Boys can grow taller considerably. Before you start school, you should buy a slightly larger uniform. Girls may not have much change in height, but their bodies become more feminine as they have more fat. For both boys and girls, prepare the right size of clothing as they grow as the uniforms and exercise clothes that they are wearing now may soon be too small. They can have hand-me-down clothes from their older siblings or get secondhand clothes from their seniors in the vicinity.

3. What are secondary sexual characteristics?

Secondary sexual characteristics signify the beginning of the preparation in a child's body into adulthood. There are various changes in a child's body when secondary sexual characteristics begin. While there are differences in individuals, most people begin to have secondary sexual characteristics during their junior high school years. This period is called puberty.

The child is often confused about the changes in his or her body when secondary sexual characteristics begin. When they need support from their parents, they may be too embarrassed to speak out. When this happens, parents should voice out and ask them. It is important to be observant every day.



★第二次性徴の体の変化と必要なサポート★

男子	女子
声変わり	乳房の発達…ブラジャー※を身につけさせる
ひげの発生…シェーバーの使い方を教える	初潮…生理用品の使い方を教える
体毛の発生…日本では気にする女の子が多いため、女の子にはわき毛などの処理の仕方を教える	
体臭の発生…制汗スプレーや制汗シートを用意する	

※服の上からでも胸のふくらみがわかるようになったら、ブラジャーを身につけさせましょう。日本では人前に出る場合、ブラジャーを身につけます。制服や体操服の上から、目立ちにくいデザインや色のものを選びましょう。

4. 思春期の子どもたち

思春期の子どもは大変デリケートです。イライラして、保護者に対して反抗的な態度をとってしまう時期もあります（反抗期といいます）。少しわるいことに憧れることもあるかもしれません。異性に興味を持ち、誰かとお付き合いをすることもあるかもしれません。

子どもがモラルに反することをして人に迷惑をかけたり、法を犯しそうになったりしたら保護者は全力で止め、きちんと注意しなければいけません。しかし、ある程度の反抗的な態度は子どもの成長過程と思って、温かく見守りましょう。

子どものSOSサインを見逃さないで！

最近、中学生の自殺が増加しています。その自殺の原因の１つは「いじめ」です。いじめはあってはいけないことですが、実際まだまだ各地の中学校に存在します。

もし自分の子どもがいじめにあっていたら助けてあげてください。子どもは自分がいじめにあっていることを、なかなか親に言い出せません。普段から子どもの様子をよく見ることが大切です。子どもに次の変化があったら、声をかけ話を聞いてあげましょう。

- 学校や友達のことを話さなくなった
- 忘れ物が増える
- 成績が下がる
- 学校に行きたがらない
- 体の不調が増える
- けがが増える
- 物をなくしたり汚したりして帰ってくる

【困ったときは…】

※いじめ等の全国一律相談ダイヤル　サイト（内閣府）：http://www8.cao.go.jp/youth/soudan/

5. 中学校のサポート

ほとんどの中学校で、保健体育の時間に第二次性徴や性についての授業があり、自分の体の変化について学ぶことが出来ます。ぜひ家でも話す機会を作ってあげてください。女の子は、もし学校で初潮がきた場合、保健室でサポートを受けることが出来ます。保健室には生理用品や下着が準備してあります。

また中学校には定期的にスクールカウンセラーが来ます。何か悩みがあったら、子どもに相談しに行かせましょう。保護者に話せないことでもカウンセラーには話せるということもあるかもしれません。

★Physical changes in secondary sexual characteristics and necessary support ★

Boys	Girls
Voice change	Development of breasts …wearing a brassiere※
Growth of facial hair … teach them how to use a shaver	start of menstruation … teach them how to use sanitary products
Development of body hair… As many girls are conscious of this in Japan, teach them how to deal with the shaving of hair such as underarm.	
Occurrence of body odor…Prepare antiperspirant spray or antiperspirant sheet	

※If you notice child breast showing when wearing normal clothes, do put on a brasserie. In Japan, girls usually wear brasseries in public. Choose brasserie that have inconspicuous designs and colors.

4. Children during puberty

Children during puberty are very delicate. Some might get irritated easily and develop a rebellious attitude towards the parents（this is also called the rebellious period (Hankouki)）. There may be times when they are longing for something bad. They start having interest in the opposite sex and may even enter a boy-girl relationship.

If a child does something contrary to moral standards, causing inconvenience to another person, or commits an illegal act, the parents should stop them with all efforts and take proper precautions. However, let's keep a concerned eye over the rebellious attitude and treat it as part of the child's growing process.

Do not miss the child's SOS sign!

There has been an increase in the suicide rate among junior high school students. One of the reasons is "bullying". The problem of bullying is prevalent and in fact, it exists in schools in all areas.

Please help your own child if he or she is bullied. The children do not let their parents know when they are being bullied. It is important to be observant every day. If you observe any following changes in the child, speak to them and ask what is wrong.

- The child stops talking about school and friends
- The child forgets more items to bring to school
- The child's grades and results drop
- The child refuses to go to school
- The child's health worsens
- The child gets injured more often
- The child returns home with things lost or dirtied

【When you have a problem…】※Nationwide Consultation Dial on bullying, etc.

Website（Cabinet Office）: http://www8.cao.go.jp/youth/soudan/

5. Support from junior high school

Almost all junior high schools have classes on secondary sexual characteristics during Health and Physical Education periods, in which the children learn about changes in their own bodies. Please also create opportunities to talk about this topic at home. When girls have their first menstruation period, they can get support at the Nurse Room (Hokenshitsu) where there are sanitary products and clean underwear in stock.

A school counselor will also go to the junior high school regularly. The children can talk to the counselor on any issues that are worrying them. They may talk to the school counselor about things that they would not talk to their parents about.

予防接種

1．なぜ予防接種を受けるの？

子どもは、免疫力が弱く、病気にかかりやすいです。予防接種を受けることで、重症化を予防できる病気があります。大切な子どもの命を守るために、予防接種を受けましょう。国籍や在留資格に関係なく受けることができます。

2．ワクチンのしくみ

予防接種に使う薬液のことを「ワクチン」といいます。ワクチンは、体のなかに人工的に免疫を作りだします。ワクチンによって、病気が重くなる危険を低くすることができます。ただ、その免疫は少し弱く、何回かの接種が必要な場合があります。

3．予防接種の種類

予防接種には、定期接種と任意接種の２種類があります。

① 定期接種・・・国が決めて、受けるよう保護者に勧めている予防接種です。
予防できる病気：ジフテリア、百日せき、ポリオ、麻しん・風しん、日本脳炎、破傷風、結核、B型肝炎、子宮頸がんなど

② 任意接種・・・流行の時期にあわせて、受けるかどうか医師と相談して決めます。
予防できる病気：インフルエンザ、おたふくかぜ、水ぼうそう、ロタウイルス、髄膜炎など

※副作用について

ワクチンを接種したあと、副作用が出ることがあります。接種する前に、効果と副作用のリスクを確認しましょう。心配なときは、医師によく相談しましょう。

4．費用は？

①の定期接種は、決められた期間内であれば、おおよそ無料です。

②の任意接種は、ほとんどの場合、全額自己負担です。費用は安いものではありません。しかし、予防接種を受けなかったために、重い病気にかかり、重症化して後遺症が残ったり、時には命を落したりすることもあります。そのことを考えれば、予防接種はとても重要です。

Vaccination

1. Why do we need vaccination?

Children have weaker immune system and are susceptible to illnesses. Vaccination helps to prevent many illnesses. To protect the child, let him or her get vaccinated. Vaccination can be done regardless of nationality and residency status.

2. How to get vaccinated

The medicine used in vaccination is called "vaccine". Vaccines artificially create immunity in the body. A person can lower the risk of getting sick depending on the types of vaccine received. However, immunity is not strong enough to be effective in some vaccine, child may need to receive several doses of the vaccine.

3. Types of Vaccination

There are 2 types of vaccination: periodic and optional.

① Periodic vaccination・・・Designated by the national government, these are recommended to the parents for the child to receive.
Preventable diseases：Diphtheria, 100 days cough(pertussis), polio, measles / rubella, Japanese encephalitis, tetanus, tuberculosis, hepatitis B, cervical cancer etc.

② Optional vaccination・・・During the epidemic period, consult your doctor to see if it is necessary for vaccination.
Preventable diseases：Influenza, mumps, chickenpox, rotavirus, meningitis etc.

※Side effects

There may be side effects after vaccination. Confirm the list of effects and side effects before receiving vaccination. If you have any concerns, consult your doctor.

4. What is the cost of vaccination?

Periodical vaccinations mentioned in ① are free-of-charge if taken within the periods decided beforehand.

The costs of optional vaccinations mentioned in ② are all borne by the individual. The costs are not cheap. Nevertheless, the consequences of not getting vaccinated may be more costly as you may be subjected to serious illnesses, or the aftereffects of such illnesses. You may even lose your life. In view of this, it is very important to get vaccinated.

5. いつ受けるの？

ワクチンは、子どもの月齢や年齢によって接種できる期間が決まっています。接種期間についてのお知らせが、自治体から来ます。その期間内に受けるようスケジュールをたてましょう。期間外に受ける場合、費用が高くなることがあります。

6. どこで受けるの？

市が指定した保健所や保健センター、かかりつけの小児科などで受けます。
市が指定したところの場合、住民登録された方のみ受けることができます。

7. 受ける前に

予診票を記入します。記入のしかたが分からないときは、保健所や病院に相談しましょう。

8. もちもの

母子健康手帳、予診票（記入したもの）、予防接種手帳など。
母国での予防接種記録があれば、持参しましょう。

子どもの健康のために

9. かかりつけの小児科をみつけよう！

疑問や不安を気軽に相談できる、かかりつけの小児科をみつけましょう。また、予防接種だけでなく、子どものようすについて心配なことがあれば、医師に何でも相談しましょう。

10. 正しい情報を得よう！

予防接種を安心して受けるために、正しい情報を得ましょう。

「予防接種と子どもの健康」　（財）予防接種リサーチセンター
http://www.yoboseshu-rc.com/index.php?id=8

「予防接種と子どもの健康」の本文を、外国語（英語、韓国語、中国語、ポルトガル語、タガログ語）で読むことができます。また、外国語の予診票も、ダウンロードして使えます。
（お願い）ダウンロードするときは、利用規約をしっかり読んで守るようにしましょう。



※先生方へ※
日本生まれではない生徒は、母国で受けた予防接種の記録を持っている場合が多いです。国によって受ける予防接種の種類は違います。学校で必要であれば、保護者に聞いてみましょう。

5. Where can we get vaccinated ?

Vaccinated is carried out at specific timings according to the age of the child. The local government will send out notices of the period for vaccination. Do get the vaccination done within the period given to you at local municipalities. If you get the vaccination done outside the designated period, it may be costly.

6. Where is the vaccination carried out ?

It is carried out at the public healthcare centers (Hokenjyo) and health centers (Hoken-Senta) designated by the city and at your own family pediatric clinic.

If it was designated by the city, you can receive vaccination only if you are registered as a local resident.

7. Before vaccination

Fill in the preliminary examination form (Yoshinhyou). If you do not know how to fill in this form, consult the public healthcare center or hospital.

8. What to bring along

Maternal and child health booklets (Boshi-techou), preliminary examination form (filled up one) , vaccination records, etc.

If you have any vaccination records from your home country, bring them along as well.

For the sake of the child's health

9. Find your own family pediatrics clinic !

When you have questions or concerns, you can consult your own pediatric doctor light-heartedly. You can also ask not only about vaccination but also ask about any concerns of your child.

10. Get the right type of information !

To get peace of mind regarding vaccination, get the right type of vaccination.

「Vaccination and the child's health」 Vaccination Research Center
http://www.yoboseshu-rc.com/index.php?id=8

The original script of "Vaccination and the child's health" is available in foreign languages (English, Korean, Chinese, Portuguese and Tagalog). You can also download the preliminary examination form in foreign languages.

(Request) When downloading, please read the terms and conditions of usage and keep to them.



感染症

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

1. 感染症ってなに？

感染症とは、ウイルスや細菌が体の中に入って起こる病気です。子どもは免疫力が十分でなく、急に病気の症状が出ることがあります。また、病気の進行も早いので、十分注意が必要です。また、感染のルートはさまざまです。せき・くしゃみによって広がったり、手や食べ物を通して感染したりします。これらのルートをさえぎることが大切です。

2. 感染症にかかったら

感染症にかかったら、中学校へ行くことができなくなる場合があります。医師に中学校に行けるかどうか確認しましょう。

○ 中学校へ行けない場合　→　他の子どもへ感染しないと判断されるまでの期間、保護者が家などで看病します。

感染症が治ったら、病院で医師に「**出席停止証明書**」または「**登校許可証**」などの証明書を書いてもらって、学校に提出しましょう。証明書がなければ学校に行くことができません。どの証明書が必要か学校に確認しましょう。証明書の用紙は、病院においてあったり、学校のホームページから印刷できたりします。用紙を準備して、病院に持って行きましょう。

○ 中学校へ行ける場合　→　行けるからといって油断は禁物です。感染症は人にうつる病気です。子どもの様子を十分に観察して、何か気になることがあれば、医師や中学校の先生に伝えましょう。

3. 感染症を予防しよう！

（1）こまめに手洗いをしよう

石けんを泡立てて、手のすみずみまで洗います。そのあと、水で洗い流します。

（2）マスクをつけよう

病気の子どもは、人にうつさないようにマスクをつけます。感染症がはやっている時期は、病気にかかってなくても、予防のためにマスクをつけましょう。

Infectious Diseases

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

1. What are infectious diseases?

Infectious diseases are caused by viruses and bacteria entering the body. The child with weak immune system may suddenly display symptoms of illness. As some diseases spread and progress very quickly, you need to be vigilant. There are many ways to spread diseases. Germs are spread via coughing and sneezing, or via contact by hand or through food. It is important to eliminate these routes of spreading.

2. If you get an infectious disease

If you get infectious diseases, you may not be able to attend school. Check with your doctor whether you are allowed to attend school or not.

○ In the case when the child is unfit for school

→ When the judgment made is that the child may infect other children, the child should stay at home to recuperate with care from the parents.

When the child has recovered from the infectious disease, get an **Attendance suspension certificate (Shusseki-teishi-shoumeisho)** or **School attendance permit (Toukou-kyokashou)** from the doctor or hospital and submit it to the school. Without such papers, the child cannot attend school. Check with the school what kind of proofs is required. The forms for such permits are either obtainable from the hospital or you can print out from the school website. Get ready the form and bring it to the hospital.

○ In the case when the child is fit for school

→ It is very important not to be negligent when deciding whether the child is fit for school as infectious diseases can affect others. Observe carefully the child's condition and notify the doctor and teachers if you have any concerns.

3. Let's prevent the spread of infectious diseases !

（1）Wash hands thoroughly

Apply soap and lather well. Rub the soap into all parts of your hands. Rinse with water after that.

（2）Wear a mask

A sick child should wear a mask to prevent spreading the germs to others. During an epidemic, wear a mask to prevent getting infected even if the child is not sick.

（3）おう吐物や大便に気をつけよう

おう吐物や大便には、ウイルスが含まれていることがあります。使い捨てのマスクやビニール手袋をつけて、できるだけ早く取り除きます。

（4）清潔にしよう

床や壁やドアなど、こまめに水拭きします。必要に応じて消毒液を使って掃除します。こまめに窓を開けて部屋の空気を入れかえましょう。

（5）予防接種を受けよう→（p.121「予防接種」のページを見てください）

（6）生活リズムをととのえよう

ふだんから食事、睡眠などを充分にとり、規則正しい生活をすることも大切です。→（p.139「生活習慣」のページを見てください）

4. 主な学校感染症

医師に学校感染症と診断された場合は、出席停止となります。学校で指定された書類を、医師に記入してもらう必要があります。

【第1種】特殊なもの

エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、鳥インフルエンザ　など

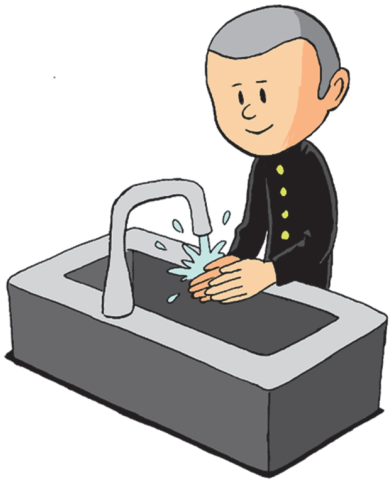
【第2種】学校で多く見かける感染症で飛沫感染（唾液を介しての感染）するもの

インフルエンザ、百日咳、麻しん（はしか）、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）、風疹（三日ばしか）、水痘（水ぼうそう）、結核など

【第3種】それ以外のもので、学校で流行しやすいもの

腸管出血性大腸菌感染症（O-157 ）、流行性角結膜炎、手足口病

伝染性紅斑（りんご病 ）、伝染性膿痂疹（とびひ）など



（3）Be wary of vomit and excrement

There are viruses in vomit and excrement. Handle using disposable mask and vinyl gloves and dispose as soon as possible.

（4）Be clean

Wipe floor, walls and doors frequently with water. Use disinfectant for cleaning when necessary. Open the windows often to allow ventilation.

（5）Receive vaccination→ (Please refer to the page 122 on "Vaccination")

（6）Have a proper routine in daily life

It is important to have a good routine in meals and sleep.

→ (Please refer to the page 140 on "Lifestyle habits")

4. Main School designated Infectious Diseases (Gakkou-kansenshou)

When the doctor diagnoses that the child is infected school designated Infectious diseases, the child is not allowed to attend school. It is necessary to have the doctor fill out the documents specified by the school.

【Type 1】Special Diseases

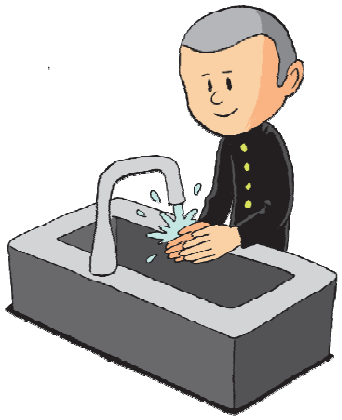
Ebola hemorrhagic fever, Crimean / Congo hemorrhagic fever, bird flu etc.

【Type 2】Diseases spread by droplet infection (infection through saliva) commonly seen in school

Influenza, pertussis (whooping cough), measles, epidemic parotiditis (mumps), Rubella, (German measles), varicella (chickenpox), tuberculosis etc.

【Type 3】Those other than in types 1 and 2 but easily spread in school

Enterohemorrhagic E. coli infection（O-157）, Epidemic keratoconjunctivitis, hand-foot-mouth disease (coxsackie viral infection), Infectious erythema（Slap cheek syndrome）, Infectious impetigo（Flying sparks disease）, etc



健康診断

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

✎＿＿＿月＿＿＿日（　　）に　健康診断をします。

1. 健康診断ってなに？

健康診断では、子どもたちの体の発育のようすや、栄養状態を確認します。専門の医師が中学校に来て、健康診断をします。

2. なにをするの？

✎		どんな検査なの？
	① 体重測定	検査は上下体操服・裸足で行う学校が多いです。子どもの体重・身長を正確に測定するためです。宗教上の理由で、異性の前で着替えることができない場合や、半袖・半ズボンの体操服を着ることができない場合は、事前に先生に相談しましょう。
	②身長測定	
	③内診、触診	医師が、子どもの胸や背中に聴診器を当てて、心臓の音を聞きます。こちらも体操服で行うことが多いです。また、目やのど、鼻の中を見ることもあります。
	④視力検査	スプーンのような道具で片目を隠し、もう一方の目で検査用の記号や絵を見ます。検査用の記号や絵はいろいろな大きさ・形があります。子どもたちは、自分が見えたものが何かを答えます。
	⑤聴力検査	いろいろな音を聞いて、子どもの反応があるかないかで、聞こえているかどうかを判断します。
	⑥歯科健診	歯医者が、子どもの口の中を見ます。おもに、歯や歯ぐきの状態（歯をしっかりみがいているか、歯並びはどうか、かみ合わせはどうかなど）を見ます。
	⑦胸部X線検査（レントゲン）	上半身のレントゲンを撮って、心臓や肺、横隔膜などに異常がないか見ます。子どもは体操服やキャミソール、タンクトップなどを着ます。撮影の時、上半身にボタンやホックなどのプラスチック類、金属類を身に着けていると撮影ができません。女子はブラジャーを外して撮影します。 ※レントゲンでは放射線を使用しますが、特に体に影響が出る量ではありません。それでも心配なときは先生に相談しましょう。

Medical Checkup

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

✎ The medical checkup is on ＿＿month＿＿day＿＿(　　).

1. What is a medical checkup?

Medical checkups help to check on the child's physical development and nutrition status. Specialist doctors go to the junior high school to conduct such medical checkups.

2. What are being done?

✎		What kinds of checkup are conducted?
	① Body weight measurement	Many schools conduct this with the students wearing exercise shorts and bare-footed. This is to get an accurate measurement of the child's weight and height. If you cannot change into the required attire before the opposite sex or you cannot wear short-sleeved and shorts for religious reasons, talk to the teacher beforehand.
	② Height measurement	
	③ Internal examination, Palpation	The doctor listens to the heartbeat via a stethoscope on the child's chest and back. This is mostly carried out with the child wearing exercise clothes. The doctor also checks the eyes, throat and the interior of the nose.
	④ Eyesight check	With one eye covered with a spoon-like tool, the child looks at symbols and drawings used for checking the eyesight with the other eye. Such symbols and drawings come in different sizes and shapes. The children will answer what they have seen.
	⑤ Hearing test	Judgment of child hearing ability is made on his or her responses to various sounds they hear.
	⑥ Dental check	The dentist will check the inside of the child's mouth to check the condition of both teeth and gum（whether the teeth are properly brushed, whether the teeth are aligned and occlusion）.
	⑦ Chest x-ray	X-ray on the upper body is taken to check for any abnormality in the heart, lungs and diaphragm. The child can wear exercise clothes, camisole or tank-top. When taking the x-ray, any hooks or buttons made of plastic or metal must be removed. Girls take the x-ray with their brassieres removed. ※X-ray uses radioactive rays, but the amount is so negligible that it will not affect the body. If you are still concerned, talk to your teacher.

3. 健康診断は受けないといけないの？

必ず受けさせてください。中学校に通う子どもたちは、少なくとも１年間に１回、健康診断を受けることになっています。また、健康診断の内容や方法は決められています。

体や口の中を人に見せることに抵抗を感じる子どももいるかもしれません。でも、安心してください。専門の医師が、正しい方法で検査します。子どもの健康と成長のために、健康診断を受けさせてあげてくださいね。

4. 健康診断で救える命

学校での健康診断をきっかけに、心臓に穴が開いていることや腎臓の病気が発見されたり、背椎の異常や難聴が診断されたりした例があります。また、身体測定の記録から、低身長であることが分かったこともあります。

子どもでも、大きな病気で亡くなる場合があります。健康診断で病気の前兆が見つかることもあるかもしれません。学校の健康診断は無料で受けることができます。きちんと受けさせましょう。



5. 健康診断が終わったら・・・

健康診断の結果が気になる子どもには、学校から病院に行くことをすすめられます。病院に行った結果を、もう一度学校に報告します。病気ではないけれど、ダイエットのしすぎや生活習慣の乱れなどにより、標準体重から外れている場合は、生活習慣を見直す必要があります。保護者は子どもの成長をサポートしましょう。



※先生方へ※

海外では、学校で健康診断を行わないところも多いです。その場合、希望する保護者が個人的に病院で受けます。そのため日本の健康診断において、意味も分からずに子どもがいろいろ体を触られたり、調べられたりすることを不安に思う保護者もいます。また、胸部Ｘ線検査を「被ばく」という解釈から拒否する保護者もいます。事前に目的や検査内容など詳細を説明すると安心するでしょう。

3. Do I have to take a medical checkup?

Please take a medical checkup. All children in junior high schools take a medical checkup at least once a year. Moreover, the types and contents of the checkup are also fixed.

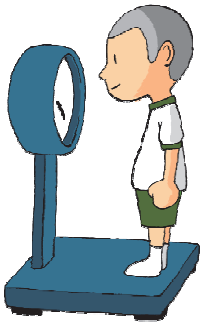
There may be some children who dislike having someone look at their bodies or into their mouths. However, rest assure. Specialist doctors are doing it correctly. For the sake of the children growing healthily, do take these medical checkups.

4. Lives can be saved from the medical checkups

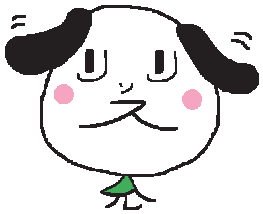
Some examples of health abnormalities discovered during school medical checkups include holes in the hearts, kidney diseases, spine abnormalities and hearing loss. You may find out if the child has small stature or dwarfism from the height records.

There are children dying from serious illnesses. Medical checkups may pick up some pre-illness symptoms. The child can get these medical checkups in school free of charge. Thus do not skip these checkups.

5. When the medical checkup is over…



For those who are concerned over the results of the medical checkups, it is recommended that they do follow-up at the hospitals. Please update the school on the results of the follow-up checkups at the hospital. If it is not an illness but rather the child is not of standard weight due to too much diet or bad lifestyle habits, it is recommended that the child picks up some good lifestyle habits. Parents should support the child's health growth.



衛生管理



分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

1. 衛生管理ってなに？

衛生管理とは「子どもが常に健康、清潔でいられるように、保護者が気をつけておきましょう」ということです。子どもが清潔でいることは子どもの成長に大切なだけでなく、中学校で集団生活を送る子どもの人間関係にも、とても大切なことです。

2. 清潔にしよう！

	★なにに気をつけたらいいの？	★なぜ必要なの？
1	ハンカチ、ティッシュを持とう！	ハンカチ、ティッシュを持っていないと、手を洗った後に服で手を拭いたり、手や服で鼻を拭いたりします。ばい菌が増え、病気になるかもしれません。 また、持ち歩くハンカチは毎日洗いましょう。
2	爪を定期的に切ろう！	手と足の爪を定期的に切るようにしましょう。爪が長いと、汚れやばい菌がたまってしまいます。 手のひらから見て、爪の先が見えない長さがいいでしょう。ただし、切りすぎないように気をつけましょう。
3	歯をみがこう！	食事のあとは歯をみがきましょう。みがかないと虫歯になってしまいます。口からにおいがしてくることもあります。
4	毎日お風呂に入ろう！	子どもはたくさん汗をかきます。毎日お風呂に入って、体の汚れを流し、頭を洗いましょう。毎日お風呂に入らないと、においがしてくることがあります。 特に運動部に所属している中学生は、部活動中に汗をいっぱいかいています。気をつけましょう。
5	手洗い・うがいをしよう！	石けんを使って手を洗いましょう。外から室内に入ったらうがいをしましょう。ばい菌を落とし、風邪を予防しましょう。
6	マスクをつけよう！	咳やくしゃみが出るときはマスクをつけましょう。マスクをつけていないと、咳やくしゃみをしたときに、ウイルスが他の人についてしまうかもしれません。 またマスクを持っていないときはハンカチやティッシュで口を覆いましょう。

Hygiene Management



If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

1. What is hygiene management?

Hygiene management means "Guardians should be careful and alert so that children are always healthy and clean." Cleanliness of children is important not only for the growth of children but also for the relationships of children living in group life in junior high school.

2. Let's be clean!

	★What must we be careful of?	★Why is it necessary?
1	Take handkerchief and tissue paper with you!	If you do not have a handkerchief or tissue paper with you, you tend to wipe your wet hands after washing or your dripping nose on your clothes. This increases the chance of bacteria growing and you may get sick. You must also wash the handkerchief you use every day.
2	Trim your nails regularly !	Trim your fingernails and toenails regularly. Long fingernails and toenails tend to harbor germs and dirt. Stretch out your hands and look at your palms. Trim the length of the fingernails such that you cannot see the long fingernails. However, make sure you do not over trim them.
3	Brush your teeth !	Brush your teeth after having food. If you do not brush regularly, you may get tooth decay. Sometimes you may even have bad breath.
4	Take a bath every day !	Children perspire easily. Have a bath every day to clean off the dirt from the body and hair. If you do not do so, you may get body odor. This is especially so for junior high school students involved in sports club activities as they perspire a lot. Please take note of this.
5	Wash your hands and gargle !	Wash your hands with soap. Gargle your mouth after returning from outside to get rid of germs and thus prevent catching a cold.
6	Wear a mask !	Let's wear a mask when you are coughing or sneezing. If you do not do so, you may spread your viruses to those around you. If you do not have a mask, cover your mouth with your handkerchief or tissue paper.

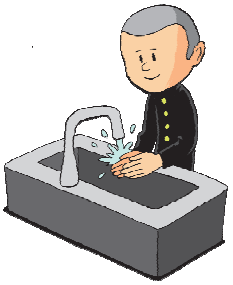
7	顔を洗おう！	朝起きたら顔を洗って、汚れや目やにを落としましょう。朝、顔を洗うと目が覚めます。
8	下着を着よう！	制服の下にシャツやタンクトップなどの下着を着ましょう。下着が汗を吸収してくれます。 また靴下もはきましょう。裸足で靴をはくと、足がにおってくることがあります。

3. 頭髪・服装検査ってなに？

中学校には定期的に頭髪・服装検査があります。子どもが制服を正しく着ているか、清潔な髪形をしているかをチェックされます。校則に載っている着方や髪型をしていないと、違反と考えられて注意されることがあります。

○頭髪・服装検査でチェックされること○

頭髪	男女共通	・前髪は眉毛にかからない長さか。 ・脱色、染髪、剃りこみ、パーマなどをしていないか。 ※子どもの髪の色が、生まれつき茶色や金色の場合、入学のときに先生に伝えておくといいでしょう。 ・ワックス、ヘアスプレー、ムースなどを使っていないか。
	男子	・横髪は耳にかからない長さか。 ・後ろ髪は襟にかからない長さか。
	女子	・髪が肩にかかるときはヘアゴムで結んでいるか。 ・ヘアゴムの色は黒か紺か茶。カラフルなものを使っていないか。 ・必要のないヘアアクセサリーをつけていないか。
服装	男女共通	・名札をきちんとつけているか。
	男子	・ネクタイ（ブレザーの制服の場合）、ボタンをきちんとつけているか。
	女子	・制服のリボンをきちんとつけているか。 ・スカートが短くないか。
その他	男女共通	・爪をきちんと切っているか。 ・ピアスやアクセサリーを身に着けていないか。 ・眉毛を整えていないか。
	女子	・マニキュアをしていないか。



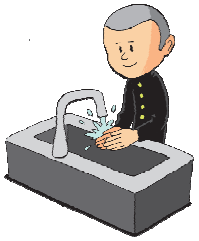
7	Wash your face !	Wash your face when you wake up in the morning to wash off the dirt and eye mucus. Washing your face also makes you more awake.
8	Put on underwear !	Wear underwear such as shirts and tank tops under the school uniforms. This helps to absorb perspiration. Wear also socks to prevent your feet from smelling.

3. What are hair・attire checks (touhatsu・fukusou-kensa) ?

There are regular hair and attire checks in junior high schools. This is to check if the children have worn the school uniform properly and have tidy haircut. If the child does not wear the uniform right way of wearing school uniform or haircut, it may be regarded as violating school rules.

○ Guidelines on hair and attire checks ○

Hair	Same for both boys and girls	• Fringe should not cover the eyebrows. • Bleaching, hair dying, shaving and perming of hair are not permitted. ※ If the natural hair color of the child is brown or blonde, let the teacher know at the time of school entrance. • Do not use hair wax, hair spray or mousse.
	Boys	• Side hair should not cover the ears. • The hair length at the back should not cover the shirt collar.
	Girls	• When the length of hair reaches the shoulders, tie it up with a hair rubber band. • The color of the hair rubber bands should be black, navy blue or brown. Do not use colorful items. • Do not use unnecessary hair accessories.
Attire	Same for both boys and girls	• Wear your name tags properly.
	Boys	• Wear neck ties（when wearing a blazer as part of the uniform）and button up properly.
	Girls	• Wear ribbons which form part of the uniform properly. • Do not wear skirts that are too short.
Others	Same for both boys and girls	• Trim fingernails properly. • Do not wear pierced accessories. • Do not trim eyebrows.
	Girls	• Do not paint your fingernails.



4. 家庭で気をつけること

保護者が協力しないと子どもの清潔を保つことはできません。家庭でも特に以下のことに気をつけましょう。

① 洗濯

子どもはたくさん汗をかきます。夏の制服、下着、体操服、ジャージはきちんと洗濯しましょう。また給食当番の週は金曜日に給食エプロンを持って帰ってきます。洗濯をしてアイロンをかけてから、月曜日に中学校に持っていけるようにしましょう。忘れたり洗濯をしていなかったりすると、次の当番の子どもに迷惑がかかってしまいます。

② 洗い物

給食で使ったはしや学校に持っていった水筒は毎日しっかり洗いましょう。洗わないと、ばい菌が増えたものに口をつけることになってしまいます（外すことができるパーツは、ばい菌が繁殖しやすいので、外して洗いましょう）。

③ お風呂

毎日お風呂に入るようにしましょう。子どもは汗をたくさんかきます。体の汚れを流し、頭を洗いましょう。湯船につからなくても、シャワーを浴びたり、濡れタオルで体を拭いたりするだけでも大丈夫です。

お風呂に入らないと、子どもからにおいがしてくることがあります。だからといって子どもに香水など香りのあるものをつけることはやめましょう。日本の子どもは香水をつける習慣がありません。中学校に香水をつけていくと、それがいい香りでも「くさい」と言われてしまうかもしれません。また中学校では香水を禁止しています。

国によって、毎日お風呂に入る習慣のない国もあるかもしれません。しかし日本の気候は、気温も湿度も高く、汗をかきやすいです。毎日汚れや汗をきちんと落としましょう。



4. Things to take note of at home

The child cannot keep up his or her hygiene without the support of guardians. As such, take note of the following at home.

① Laundry

Children perspire a lot. Wash summer school uniforms, underwear, exercise clothes and jersey properly. Also wash the school lunch apron on Fridays of the weeks when the child is on school lunch duty. After washing, iron the apron and bring it back to school on the following Mondays. If you forget to do so, it may be inconvenient to the child who is on the next duty roster.

② Items that should be washed

Wash the chopsticks used for school lunches and water bottles every day. If you do not wash them, bacteria may grow and then enter child's mouth when he/she uses them (Remove the removable parts and wash them properly to prevent bacteria growth).

③ Taking a bath

Take a bath every day. Children perspire a lot. Wash the body and hair clean of dirt. If there is no bath tub at home, you can either have shower or wipe the body with a wet towel.

If the child does not wash themselves every day, he or she may get body odor. Do not wear perfume or fragrance items as children in Japan do not have the habit of wearing perfumes. If the child wears perfume to junior high schools, those around him or her may comment that it is "smelly". Perfumes are also banned in junior high schools.

Some countries may not have the custom of taking a bath every day. However, the climate in Japan is hot and humid and thus it is easy to perspire. So wash yourselves to get rid of dirt and perspiration every day.



生活習慣



分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

子どもが毎日を元気に過ごすために、生活リズムをととのえましょう。子どもが明るく元気に過ごすには、運動、バランスの良い食事、十分な睡眠が必要です。特に**早寝・早起き・朝ごはん**は、子どもの成長にとても大切です。

また、中学生は友人関係も広がり、行動範囲も広がります。思春期に入り、わるいことに憧れたり、大人っぽいことをしてみたくなったりする子どももいるでしょう。わるい大人に声をかけられる可能性もあります。保護者は、子どもがわるいことや危ないことに巻き込まれそうなときは、全力で守りましょう。そしてできるだけ子どもが危ないことに巻き込まれないように、予防しましょう。

中学生は、体は大きくなってきていますが、心はまだまだ子どもです。ふだんからたくさんコミュニケーションをとりましょう。

1. 中学生の健康的な1日

朝	・早起きをしましょう。	→登校するギリギリの時間ではなく余裕をもって起きましょう。朝日を浴びると、体内時計がリセットされますよ。
	・朝ご飯を食べましょう。	→朝ご飯は午前中に活動するためのエネルギーとなります。朝ご飯を食べないと、午前中ぼんやりしたり、眠くなったりします。また食事のバランスが崩れ、肥満につながることがあります。
昼	・しっかり授業を受けましょう。	→中学校の勉強は小学校より専門的になっています。ぼんやりしていると、すぐにわからなくなってしまいます。わからないことがあったら積極的に先生に質問しましょう。
	・給食をしっかり食べましょう。	→給食は栄養バランスを考えて作られています。アレルギーや宗教的な制限がない限り、できるだけ好き嫌いせず食べましょう。
	・体を動かしましょう。	→子どもの成長には適度な運動が必要です。体育や部活動の時間にしっかり体を動かしましょう。
夜	・夜ご飯を食べましょう。	→バランスよく食べましょう。食べ過ぎにも注意です。あまり時間が遅くならないようにしましょう。

Lifestyle Habits



If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

Let the child have a good rhythm in daily life in order to have a healthy lifestyle. Exercise, balanced meals and sufficient rest are all necessary for a bright alert mind. **Sleep and wake up early and breakfast** are especially important for the child's growth.

In addition, junior high school students expand their circle of friends and widen their scopes of activities. As they enter puberty, some may yearn for bad things or to be like adults. Parents should be most vigilant in protecting their children to prevent them from getting into trouble. Let's do our best to prevent the children from bad association as much as possible.

Junior high school students may have grown physically but their hearts are still that of children. Parents should communicate with them as much as possible.

1. A healthy one day for junior high school student

Morning	• Wake up early.	→ Get up with sufficient time to get ready to go to school, so that there is no rush. Have a morning shower to reset the body clock.
	• Eat breakfast.	→ Breakfast provides energy for activities of the day till noon. Without breakfast, the child tends to be restless or even fall asleep. Moreover, skipping breakfast will also ruin having a balanced diet, which may lead to obesity.
Day	• Pay attention during classes.	→ Learning in junior high school is more specialized compared to elementary school. If the child does not pay good attention, he or she may not follow the pace of the class. If there is any part that is not clear, ask the teacher with enthusiasm.
	• Eat the school lunches.	→ School lunches are made with the consideration of nutrition balance. Eat all the food provided regardless of one's likings or dislikes, other than restrictions due to allergies or religious reasons.
	• Move and exercise your body.	→ The child needs a certain amount of exercise to grow. Make good use of physical education classes and club activities to get such exercises.
Night	• Eat dinner.	→ Have a balanced meal. Be careful not to overeat and do not eat too late at night.

	・宿題をしましょう。	→中学校は小学校より宿題がたくさん出ます。宿題をする習慣を子どもに身につけさせましょう。
	・お風呂に入りましょう。	→中学生の子どもは体育や部活動で汗をかいています。汚れを落とし頭を洗いましょう。
	・早く寝ましょう。	→体も脳も寝ている間に成長します。寝るのが遅くなり睡眠時間が短くなると、子どもの学力に影響したり、子どもがイライラしたりします。夜更かしせず早く寝るようにしましょう。夜遅くまで携帯やスマートフォンを使っている子どもが増えています。親子で使い方のルールを決めて、夜遅い時間に使わないようにしましょう。中学生の理想的な睡眠時間は７～8時間です。テスト勉強のときや受験前も6時間は眠るようにしましょう。

2. 中学生の携帯電話・スマートフォン

最近は携帯電話やスマートフォンを持つ中学生も増えてきました。忙しい保護者にとって、携帯電話やスマートフォンを子どもに持たせることは、子どもとの連絡を取るためにはとても便利な手段です。しかし便利である一方、携帯電話・スマートフォンを子どもに持たせることは、とても危険なことでもあります。保護者と子どもで、どのように使うのか、ルールを決めて約束することが、とても大切なことです。フィルタリングサービスを使うのもいいですね。

〇ルールの例〇※子どもの年齢によって増やしたり、減らしたりしてもいいですね。

- 自分の電話番号やメールアドレスをむやみに教えない。
- 誰かに電話番号やメールアドレスを教えたら、誰に教えたか保護者に伝える。
- 夜9時以降は携帯電話やスマートフォンをさわらない。
- 食事中・勉強中は携帯電話やスマートフォンをさわらない。
- 携帯電話やスマートフォンは自分の部屋に持ち込まず、居間で使い、保管する。
- 必要のないサイトにアクセスしない。
- おかしなメール、知らない相手からのメールは保護者に見せる。
- 有料サイトの利用は保護者に相談して、許可を取る。
- 人の悪口は絶対に書き込まない。



	• Do your homework.	→ More homework will be given in junior high school than elementary school. Let the child develop a habit to complete homework in time.
	• Have a bath in the bathtub.	→ Children in junior high school perspire a lot during physical education classes and club activities. Wash the dirt off the body and hair.
	• Go to bed early.	→ Both body and brain still grow while the child is sleeping. When the child sleeps late, the sleeping time will be shortened, thereby affecting the learning ability and even may make the child easily irritable. Do not stay up late. Go to bed early. There has been an increase in the number of children using mobile phones or smartphones till late at night. Parents should set rules to restrict the use of such devices late at night. Ideal number of sleep hours for junior high school children is 7 to 8. Even before tests or examination, when time is taken up for revision, have at least 6 hours of sleep.

2. Mobile phones and smartphones of junior high school students

Recently, there has been an increase in junior high school students with their own mobile phones or smartphones. This is a convenient way for busy parents to be able to contact their children easily. However, other than convenience, there is also danger lurking in the use of mobile phones or smartphones. It is very important that parents set rules with their children on the use of such phones. It is also good to use a filtering service.

OExamples of rulesO

※ Increase or decrease according to the child's age as appropriate.

- Do not reveal without care your own telephone number and email address to others.
- Let the parents know those whom you have reveal your telephone numbers and email address to.
- Do not use the mobile phone or smartphone after 9 o'clock at night.
- Do not use the mobile phone or smartphone during meals or study.
- Do not take the mobile phone or smartphone into your own room. Use or keep it in the living room.
- Do not access unnecessary websites.
- Show parents queer emails or emails from strangers.
- Discuss with parents about accessing pay websites and get their permission.
- Do not write bad comments about others.



＜SNS の危険性＞

中学生の間で携帯電話・スマートフォンを使った SNS（Social Network Service　ex. LINE、Facebook など）の利用が増えています。親子や友だち同士のコミュニケーションのために使うだけなら問題ありませんが、最近では SNS を使ったいじめ、いつのまにか知らない大人と連絡を取り合っているうちに巻き込まれる事件、許可のない人の写真の転載やアップなど、さまざまな問題が起きています。

保護者と子どもで携帯・スマートフォンを使うルールをきちんと決めて、いじめや事件に巻き込まれないようにすることが大切です。普段から、携帯やスマートフォンについて積極的に話し合いましょう。

＜フィルタリングサービスの活用＞

携帯電話・スマートフォンについている「フィルタリング」を知っていますか？フィルタリングとは「携帯電話を使う人が 18歳未満のとき、使えるサイトやアプリを制限して、有害な情報に触れないようにする」ためのサービスです。保護者と子どもで「どのような制限を付けるか」について話し合いましょう。

サービスの利用方法がわからないときは、インターネットで調べたり、携帯電話ショップに行って聞いてみたりしましょう。

3. 中学生が出会うかもしれない危険

中学生は行動範囲も広がり、人間関係も広がります。素行のよくない人と知り合う可能性もあります。以下のものは校則や法律で禁止されています。たとえ知り合いから勧められても絶対に断らなくてはいけません。普段から保護者と子どもでこれらの危険性について話し合いましょう。

＜法律で禁止されていること＞※法律で罰せられることがあります。

喫煙 	日本では、喫煙が認められるのは 20才からです。20才未満の喫煙は違法です。喫煙の習慣は、がんが発生するリスクを高めます。まだ体が発達しきっていないときに喫煙すると、体は発がん性物質を積極的に体内に取り込もうとします。また、若いときからの喫煙は体の成長を止め、免疫力を低下させます。さらに、タバコには依存性物質が含まれているため、一度喫煙の習慣がついてしまうとなかなかやめることができません。
飲酒 	日本では、飲酒が認められるのは 20才からです。20才未満の飲酒は違法です。まだ体が発達しきっていないときに飲酒すると、早いうちに脳の萎縮が始まる可能性があります。また臓器不全やアルコール依存症になるリスクが高くなります。未成年が急に飲酒をすると、急性アルコール中毒になる可能性があります。
万引き 	万引きは犯罪です。警察に捕まります。

＜***The Danger of SNS***＞

There has been an increase among junior high school students using SNS（Social Network Service e.g. LINE, Facebook, etc）on their mobile phones and smartphones. While there is no issue on using such devices to communicate with parents and friends, but there have been problems such as being contacted by strangers, especially adults that the child does not know, and resending and uploading of photographs without permission.

It is important that guardians set rules on using the mobile phones and smartphones with the child to prevent bullying or other issues. Talk to the child actively on a regular basis about using mobile phones and smartphones.

＜ ***Using Filter Services***＞

Do you know about “filtering” in mobile phones and smartphones? “Filtering” restricts the use of certain sites for those less than 18 years old so as to protect them from harmful information. Guardians should talk with the child on “what are the restrictions for the child?”

If you do not know how to use such services, search the internet or ask the staff at mobile shops.

3. *People junior high school students meet may be dangerous*

As the range of activities of junior high school students broadens, they also meet more people. They may meet people who have bad behaviors. The following behaviors are prohibited both by school rules as well as the laws. If anyone you know try to coax you into committing any of these, even if they are someone you know, you must reject them. It is encouraged for guardians and children to discuss such risks at anytime suitable.

＜Actions prohibited by law＞※ You get punished by law if you do them.

Smoking 	The legal age for smoking in Japan is 20 years old. Those underage will be violating the law if they smoke. Smoking increases the risk of cancer. For those who are still growing physically, smoking will accumulate much more cancer-causing substances (Carcinogenic substances). Moreover, when a person starts smoking from a young age, it will not only prohibit growth but will also lower the immunity in the body. Besides, tobacco is addictive and once a person starts smoking, it is hard to quit.
Drinking 	The legal age for drinking alcohol in Japan is 20 years old. Those underage will be violating the law if they drink alcohol. For those who are still growing physically, it may cause brain atrophy (shrinking of brain cells). The risks of organs failure and alcoholism are also higher. Those underage and who engage in binge drinking may get alcohol poisoning.
Shoplifting 	Shoplifting is a crime. You can get arrested by the police.

薬物 	日本では、薬物の使用・所持・売買が禁止されています。薬物を使用・所持・売買すると警察に捕まってしまいます。薬物とは覚せい剤・大麻・コカイン・危険ドラッグ・※シンナーなどのことです。薬物を使用すると体に重大なダメージを負います。脳が委縮し、幻覚、妄想、錯乱などを起こし、犯罪を起こしてしまう可能性があります。臓器や眼にも影響があり、臓器不全や失明を起こすこともあります。また、強い依存性があり、使うたびに体の中に耐性ができるため、どんどん使用量を増やすことになります。 薬物は犯罪組織とつながっていることがあります。決して軽い気持ちで関わってはいけません。

※シンナーは薬物として使用すると違法になります。

＜校則で禁止されていること＞

タトゥー	海外では、オシャレや文化として認められていることが多いですが、日本ではまだ受け入れられていない文化です。タトゥーをしていると、公共のプールや温泉施設などに入れません。
映画館 カラオケ ゲームセンター 漫画喫茶などへの出入り	カラオケやゲームセンター、漫画喫茶などは、いろいろな人が来ています。酔っぱらった大人や、素行のわるい人たちが出入りしている可能性もあります。そういう場所に子どもだけで行くと、見知らぬ大人や素行のわるい人たちと知り合ったり、絡まれたりする可能性があります。行くときは保護者と一緒に行きましょう。また午後6時以降は、保護者同伴でも行くことはできません。
子どもだけでの宿泊	宿泊をする時は保護者と一緒に泊まりましょう。子どもだけで友だちの家へ泊まることはやめましょう。友だちが泊まりに行ったり来たりすると、夜に子どもだけでどこかへ遊びに行ったり、危ない遊びをしたりしてしまう可能性があります。

「愛知県青少年保護育成条例」の紹介

愛知県では１８才未満の子どもを守るため条例を定めています。守らないと警察に捕まることがあります。内容の一部を簡単に紹介します。

1. 子どもに「性的」「暴力的」なもの、「犯罪を誘発する恐れがある」ものを見せたり聞かせたり渡したりしてはならない。
2. 子どもに性的な行為をしてはならない。
3. 子どもに入れ墨をしたり、させたりしてはいけない。
4. 子どもが悪いことをするための場所を、提供してはいけない。
5. 子どもに、刃物など人に危害を与える可能性があるものを持たせてはならない。
6. 子どもを深夜（午後11時～翌日日の出）の間、外出させてはならない。
7. 子どもを性的な接客業や仕事に勧誘してはいけない。
8. リサイクルショップは、保護者の許可なしに子どもから物品を買い取ってはならない。

Drugs 	Use, possession and sale of prohibited drugs in Japan are illegal. Anyone engaged in such activities will be arrested by the police. Prohibited drugs include Stimulants, marijuana, cocaine, dangerous drugs, thinner※, etc. Using drugs will cause serious damages to your body. It will also cause shrinking of the brain, leading to hallucinations, delusions, confusion and even leading to thoughts of committing crimes. Drugs will also affect the organs and eyes, leading to organs failure and blindness. Drugs are also very addictive, and will make a person taking in more and more drugs as the body demands more of it. Drugs are sometimes controlled by criminal organizations. It is definitely not something that should be taken lightly.

※Thinner when used as a drug is illegal.

＜Things that are prohibited under school rules＞

Tattoos	Some other countries may regard tattoos as fashionable and as part of the cultures. However, such practices are still unacceptable in Japan. Those with tattoos are not allowed to use public swimming pools and hot spring facilities.
Going to Cinema Karaoke Game Center Manga Cafe, etc	Many types of people patronize karaoke lounges, game centers and manga cafes. Drunkards or people with ill intentions are some of them. If the child frequents such places, he or she may get to know strangers with ill intentions and then get involved. If the child wants to visit such places, go with the guardians. Moreover, after 6 o'clock in the evening, the child cannot visit such places even in the company of the guardians.
Accommodation for children only	When staying at such accommodation, the child has to be with his or her guardians. Do not stay over at friend's place without the guardians. If staying over without guardians, they may go out late at night or play dangerous things.

Details on the Aichi Prefecture Juvenile Protection Development Ordinance

There are ordinances that protect those under 18 in Aichi Prefecture. If these ordinances are not adhered to, it may incur police arrest. Below is a brief explanation of some of the contents.

1. Do not expose a child to matters related to "sexual content", "violent" or "criminal potential".
2. Do not have sexual activities with a child.
3. Do not tattoo a child or let them have a tattoo.
4. Do not offer a place for children to do bad things.
5. Do not let children have things such as knives that may harm others.
6. Do not let your child go out late at night (from 11 pm till dawn the next day).
7. Do not recruit children for sexual hospitality related work.
8. Recycle shops should not purchase goods from children without their guardians' permission.

○わるいことをするのは子どものSOSです○

子どもが「してはいけないこと」をするとき、それにはなにか原因があります。「友だちに誘われて断れなかった」「いじめられて、脅されてしてしまった」そんな理由もあるかもしれません。中には、家族や友達関係がうまくいかず孤独を感じている子どもや、言葉が通じない子どもを狙って、声をかけ、悪いことに巻き込もうする人もいます。そんなときは保護者の助けが必要です。ただ怒ったり叱ったりするのではなく、まずはしっかり子どもと話をしましょう。

また、子どもが自分からわるいことをしてしまったとき、その原因は保護者とのコミュニケーション不足、愛情不足である可能性があります。まだまだ支えが必要な中学生、普段からしっかりコミュニケーションをとるようにしましょう。

※日本は安全？※

日本は安全な国だと考えられていますが、最近は日本でも子どもが巻き込まれる事件が増えています。予防できるものは予防し、夜遅く子どもを出歩かせたり、人通りの少ない場所に一人で行かせたりすることは控えましょう。子どもに防犯ベルを持たせるという手段もあります。

最近、日本で中学生が巻き込まれた事件をいくつか紹介します。

Case1/2015年に中学１年生の少女Ａと少年Ｂが殺害された事件。２人は夜の外出中に被害に遭った。２人は夏休み中の午前５時すぎ、駅前を歩く姿が防犯カメラに映ったのを最後に行方がわからなくなった。

→その後２人の遺体が発見され、犯人は捕まった。

Case2/女子生徒は中学１年生だった2014年、午後３時過ぎに学校を出た後、自宅前で若い男と話している姿が目撃されたのを最後に行方がわからなくなった。その日の夕方、帰宅した母親が自宅ポストに「家も学校もちょっと休みたいです。しばらく友だちの家です。さがさないでください」と書かれた、女子生徒の自筆とみられるメモが入っているのを発見。県警に行方不明者届を出した。

→女子生徒は２年間監禁されていた。2年後、犯人のスキをついて自力で逃げ出し、犯人は捕まった。

Case3/2014年、中学1年生だった少年Ａは友だちを通じて年上の少年たちと知り合い、一緒に遊ぶようになった。少年Ａは事件前に18歳少年から顔に青あざができるほどの暴力を振るわれ、翌日から「グループを抜けたい」と言い出すようになっていた。少年Ａは正座をさせられ、10分近くに渡って殴る蹴るなどの暴行を受けた。

→2015年の冬に、河川敷で少年Ａは殺害された上に遺体を遺棄された。事件から１週間後に少年3人が殺人の疑いで逮捕された。

○SOS from the child who has done something bad○

When a child does something that is not allowed, he or she usually has reasons. Some of the reasons include "I could not refuse my friend's request" or "I was bullied and threatened into it". Some people with ill intentions target children who feel lonely as they are not close to family or friends and those who are not good at communication. In such a case, parental guidance is necessary. Do not just get angry or reprimand the child. Instead, talk to the child first.

When a child does bad things, it may be due to lack of communication with guardians or lack of affection and love from parents. Let's communicate more with junior high school students who need our support.

※Is it safe in Japan?※

While Japan is considered a safe country generally, there has been an increase in crimes that involve children. If possible, do prevent crimes from taking place. Do not let the child go out late at night or walk through secluded lanes by himself or herself. There are personal alarm bells for children use as well.

Here are a few of crimes that involved junior high school students in Japan recently.

Case1/ In 2015, a Grade 1 Girl A and a Grade 1 Boy B were murdered. This took place when both of them went out during the night. They were last seen in security camera walking in front of the train station at around 5 o'clock in the morning during the summer vacation.

→ Their bodies were discovered after this and the suspect was arrested.

Case2/ In 2014, A Grade 1 girl left her school after 3 o'clock in the afternoon and was last seen talking to a young man in front of her house before she disappeared. That evening, when her mother returned home, she found a memo note in her daughter's handwriting that said, "I want to take a break from home and school and stay with a friend for a while. Please do not look for me." She reported to the police as missing case.

→ The girl was held captive for 2 years. Two years later, she managed to escape by attacking the suspect who was later arrested.

Case3/ In 2014, a Grade 1 Boy A got to know older boys through friends and they went out to play together. Before the incident, Boy A was beaten up by this 18 years-old boy and was bruised. He mentioned that he would like to leave the " group" the next day. He was made to sit down and beaten and kicked violently for 10 minutes.

→ In the winter of 2015, the body of Boy A was found dumped in a river. One week later, 3 youths were arrested and charged with murder.

給食

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

1. 給食ってなに？

給食は、中学校で食べるお昼ご飯のことです。栄養のバランスを考えて作られています。食べる楽しさ、食べることの大切さ、食べるときのマナーも一緒に学びます。

給食の時間は決まっています。みんなで一緒に食べます。給食の時間だけ家に帰って食べることはできません。



2. 給食にかかるお金

給食は無料ではありません。毎月給食費を払います。給食費の支払いが困難な場合には、就学援助制度があります。詳しくは先生に確認しましょう。

3. 給食の味付けについて

基本的には、日本人向けの味付けになっています。初めのうちは食べ慣れないこともあります。これから毎日給食を食べます。少しずつでも食べて慣れていきましょう。

4. 食事のマナーについて

箸の使い方、食べるときの姿勢、お椀を手に持って食べるなど、日本のマナーがあります。みんなで楽しく食べるためにはマナーを守ることも必要です。分からないことや不思議に思うことがあれば、先生に聞いてみましょう。

5. 宗教上食べられないものがある場合

宗教上、食べられない食材がある場合には、必ず保護者から中学校の先生に伝えましょう。取り除いてもらえることもありますが、中学校で対応しきれない場合は、家からお弁当を持って行きます。

6. アレルギーなどで食べられないものがある場合

アレルギーなどで食べられない食材がある場合には、必ず保護者から中学校の先生に伝えましょう。また日本の中学校の給食には牛乳が毎日出ます。牛乳のアレルギーがある場合には、牛乳を断ることができますので、先生に相談しましょう。

School Lunch (Kyuushoku)

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

1. What is a school lunch?

School lunches (Kyuushoku) are lunches taken in the junior high school. Such lunches are made with careful consideration on nutritious balance. Children not only enjoy the food but also learn importance of eating. It is also a good opportunity for children to learn the mannerism at the mealtime.

School lunches are at a fixed timing. Everyone eats together. It is not allowed to go home for meals during the school lunch timing.

2. Costs of school lunches

School lunches are not free of charge. The child needs to pay for the meals monthly. If you have difficulties in paying for the school lunches, there is a School Expense Subsidies (Shuugaku-enjyo-seido) .Talk to your teacher for more details.



3. Tastes of school lunches

Basically the tastes of school lunches are based on the Japanese taste. The child may not get used to the taste initially. However, from then on, the child will be eating the school lunches, so encourage he or she slowly to get used to the taste.

4. Proper manners during meals

There are some particular Japanese table manners such as the way to hold chopsticks, the way one sits while eating and the way to hold the rice bowl in one's hands. It is necessary to follow these manners in order to have an enjoyable meal time. If you have anything that you do not understand or you are wondering, ask the teacher.

5. Where there are ingredients that you cannot eat due to religious reasons

The parents must inform the school teacher about any ingredients that the child cannot eat due to religious reasons. There may be some ingredients that cannot be excluded, and if the school does not have any other way to deal with this, the child can bring his or her own lunchbox to school.

6. Where there are ingredients that you cannot eat due to allergies

The parents must inform the school teacher about any ingredients that the child cannot eat due to allergies. Junior high schools in Japan provide milk everyday as part of the school lunch. If the child is allergic to milk, it is possible to not take the milk. Please talk to the teacher about this.

中学校では通常、アレルギーなどで食べられない食材（主に卵・乳製品）を取り除いた給食（除去食）を申請することができます。その際、食べられない食材について医師の指示書などが必要です。病院に行って指示書をもらってから、中学校に相談しましょう。通常の献立表より詳しく使用食材が書かれた献立表がもらえます。中学校によっては除去食が準備できないこともあります。除去食が準備できない場合や、除去食でも対応することができないアレルギーがある場合は、お弁当を持っていきましょう。

（注意）・除去食は、子どもの嫌いな物を取り除くということではありません。

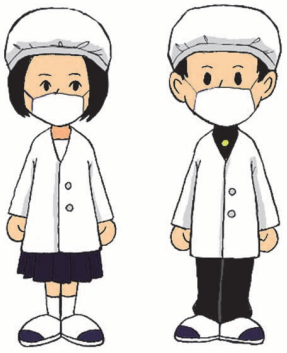
・医師より、食物アレルギーによるアナフィラキシーに緊急対応するための「エピペン」を処方されている場合は、必ず中学校にも１セット渡すようにしましょう。

7. その他（学校によって違いがあります）

（１）給食のために各家庭で準備するものがあります。準備するものは中学校によって違いますので確認しましょう。

（例）手ふき用ハンカチ、おはし、給食ナプキン、マスク

※毎日家で洗うものを学校で確認しましょう。



（２）給食の準備（みんなに配るなど）は子どもが行います。７～10人くらいの班で、ローテーションをしていきます。当番になった人は、白衣・帽子または三角巾・マスクを着けて給食をよそったり、配ったりします。給食当番の人は、一週間の当番が終わったら、白衣と帽子を家に持ち帰り、洗濯をし、アイロンをかけて月曜日に中学校へ持っていきます。忘れると次の当番の人に迷惑をかけるので忘れないようにしましょう。



※先生方へ※

来日まもない生徒は、日本の食事が合わず、食べられないこともあります。徐々に慣れさせていくことになるでしょう。その一方で、教師側も生徒の母国の料理を食べてみるなど、子どもの気持ちを理解する姿勢も大切です。

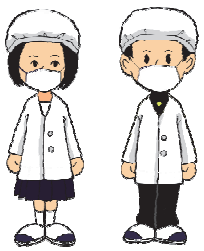
イスラム教徒の場合、「ラマダン」という断食月があります。幼い子どもは、完全な断食を強制されることはありませんが、段階的に慣れさせていく傾向にあるようです。保護者によっては対応を希望することがあるかもしれないので確認してください。学校によっては、別室で読書のような対応をとっているところもあります。

Usually in junior high schools, the child can apply to take away ingredients that he or she is allergic to (mainly eggs and dairy products) and be provided with school lunches without such ingredient (elimination diet (Jyokyoshoku)). To do this, the child needs to provide instructions from the doctor regarding the ingredients allergic to. You can obtain such instructions from hospitals and then discuss it with the school. School will provide detailed menu with ingredient are used for the meal. Some junior high school may not be able to exclude the allergic ingredients. In such cases as school can not prepare elimination diet or child with allergy which can not be taken care of with elimination diet, it is suggested to bring his or her lunchbox from home.

(Note) • Elimination diet (Jyokyoshoku) does not mean that the ingredients the child does not like to be excluded.
• If the doctor has prescribed the "EpiPen (Epinephrine autoinjector)", which is the auto-injector that deals with Anaphylaxis from food allergies, do hand over one set to the school.

7. Others(this may differ among schools)

（1）There are some items that the household must prepare for school lunches. The items may differ among schools. Check with the school about the items.
(Example) handkerchief, chopsticks, school lunch napkin, masks
※ Check with the school if the items need to be washed daily.



（2）The children will prepare the distribution of the school lunch (such as distributed to everyone). There is rotation for group size of 7 to 10 people. Those on distribution duty wear white coats, hats/triangular scarves and masks. The duty roaster will last a week, at the end of the week, the child will take home the attire for washing and ironing. The child will then return the cleanly washed attire on the following Monday. Do not forget to do this as it will affect those on the next routine.



お弁当・水筒

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

1. お弁当がいる日

校外学習や体育大会の日、また天候によって中学校で給食が準備できない日などに持って行きます。

2. お弁当を準備するときに気をつけること

お弁当を準備するときには次のことに気をつけてください。

①お弁当は自分のお弁当箱にいれます。店で買ったものでも、お弁当箱に入れなおして持たせてあげるといいでしょう。

②子どもが食べられる量を準備します。多すぎたり、少なすぎたりしないようにしましょう。

③持ち運ぶときに汁がこぼれてしまうことがあります。汁気のないものを入れましょう。

④腐りやすいもの、生ものは入れないようにしましょう。特に夏は腐りやすいので、保冷剤などを利用しましょう。

⑤外で食べることもあります。こぼしたり、手がよごれたりしない食べやすいものを入れましょう。

⑥お弁当にはおかしなどのおやつは入れません。くだものなどは入れてもいいです。

3. 日本のお弁当

日本にはお弁当の文化があります。栄養のバランスだけでなく、色どりなど見た目も考えて作ります。子どもが学校に持って行くお弁当は、ほとんど手作りです。

【日本のお弁当】





Lunchbox (Obentou) • Water Bottle(Suitou)

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

1. Days when the lunchbox (Obentou) is required

The children need to bring their own lunchboxes to school during extracurricular learning days and sports day. They also do so on days when school lunches are not prepared due to the weather.

2. Things to take note of when preparing the lunchboxes

Please take note of the following when preparing lunchboxes.

① Pack the lunch into your own lunchbox. You can also pack food that is bought from the shop into the lunchbox.

② Prepare the exact amount that the child can eat. Do not pack too much or too little food.

③ If you pack food that comes with sauce or soup, the fluid may overflow while being transported. Do not pack food with fluid.

④ Do not pack food that spoils easily or raw food. During summer, food gets spoiled easily, so use ice packs to keep it cool.

⑤ The child may eat the lunch outside. Pack food that is easy to eat and will not dirty the hands

⑥ Do not pack snacks or candies in the lunchbox. It is fine to pack fruit.

3. Japanese lunchboxes

The Japanese lunchbox is part of the Japanese culture. It is not only balanced in nutrition but also colorful and pleasing to the eye. Most lunchboxes taken to school by the children are handmade at home.

【Japanese Lunchboxes】

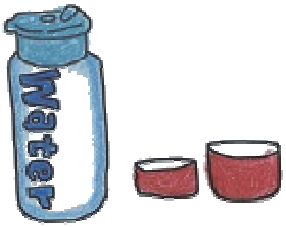




4. 水筒がいる日

校外学習や体育大会などお弁当を持って行く日に持って行ったり、部活動時の水分補給のために毎日持って行ったりします。行事や部活動に関係なく、一年中持って行ってもいい中学校もあります。先生に確認しましょう。





5. 水筒を準備するときに気をつけること

水筒を準備するときには次のことに気をつけてください。

①水筒は保冷・保温効果のあるステンレス製のものがおすすめです。

②お茶や水は必ず水筒に入れます。ペットボトルのまま持って行きません。

③水筒は子どもの飲む量に合った大きさのものを準備しましょう。

④水筒の中身はお茶か水です。ジュースは入れてはいけません。お茶は、麦茶・玄米茶・ウーロン茶などです。

⑤コップつきの水筒を準備しましょう。ストローのついたものは、衛生上よくありません。

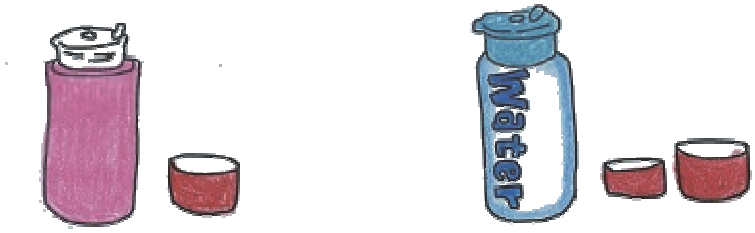
⑥運動部で部活動をしている子どもは、熱中症を防ぐためスポーツ飲料を持って行ってもいい場合があります。中学校によってルールが違うので、先生に確認しましょう。

6. 日本で水筒の中身がお茶か水である理由

国によっては食事のときにジュースを飲んだり、甘いお茶を飲んだりします。食事の味付けとのバランスによります。日本食には砂糖を使った甘い味付けのものもあります。糖分のバランスも考えた食事になっています。ジュースなどを飲みすぎると糖分の取りすぎになってしまいます。そのため、食事のときや水分補給には糖分のないお茶や水を飲みます。

4. Days when the water bottle (Suitou) is required

The child needs to bring his or her water bottle along during extracurricular learning days and sports day, the same days when he or she brings along the lunchbox. It is also advisable to bring the water bottle along for club activities to hydrate the body. Some schools allow water bottles to be brought to school throughout the year. Check with the teacher.



5. Things to take note of when preparing the water bottle.

Please take note of the following when preparing the water bottles.

① It is recommended to get water bottles made of stainless steel and which keep the content cold or warm.

② You must put either tea or water into the water bottle. You are not allowed to bring along tea or water in PET bottles.

③ Prepare the amount of liquid that the child is capable of drinking.

④ Put only tea or water in the water bottles. Do not put juice. The types of tea include barley tea, brown rice tea and oolong tea.

⑤ Get a water bottle that comes with a cup. Those that come with straws are not hygienic.

⑥ Children involved in sports club activities may be able to bring along isotonic drinks that prevent heat stroke. This differs among schools. Check with the teachers.

6. Reasons why only tea and water are put into the water bottles in Japan

Some countries have the customs of drinking juice or sweetened tea while having meals. This is to balance out the taste of the food. Some Japanese food uses sugar as seasoning. To balance out the sugar intake while having meals, the child may be taking in too much sugar if the meal comes with juice. As such, drink only unsweetened tea or water during meal times.

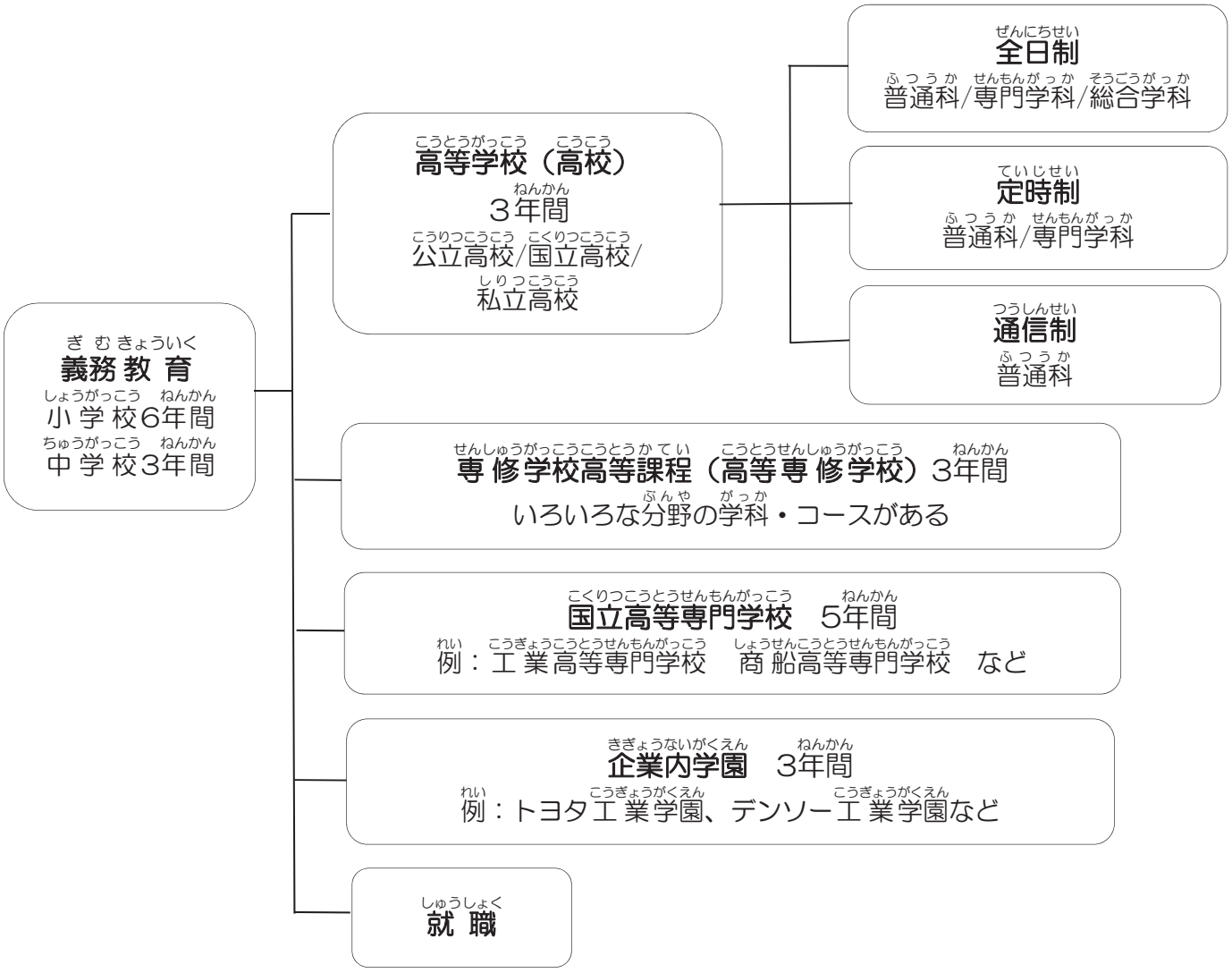
中学校を卒業したら

卒業後の進路

卒業したあと、自分がどこで、どう生きていくのか、将来進む人生のことを進路といいます。日本での義務教育は中学校までです。その先の進路は選べる自由がありますが、慎重に選ばなければいけません。そのため中学校では、何度も先生と子どもと保護者で進路相談をしていきます。子どもの希望、家庭の事情、中学校の成績など、いろいろなことを考えて、進路を決めていきます。後悔しないようにしっかりと考えて決めましょう。

卒業後の進路は、大きく分けて、学校に進む「進学」（p.161「進学」のページを見てください）と、仕事を始める「就職」（p.193「就職」のページを見てください）があります。卒業までに保護者や先生と相談して進路を決めます。

日本人の多くは中学校卒業後、すぐに高校に進学します。中学校を卒業したあとすぐに就職する子どもは少ないです。また日本では、中学校を卒業後、一旦就職してから数年後に進学するケースはほとんどありません。ほとんどの子どもが、中学校３年生のときに進学するかどうかを決めます。日本での現状をよく知って進路を決めることは、とても大切です。



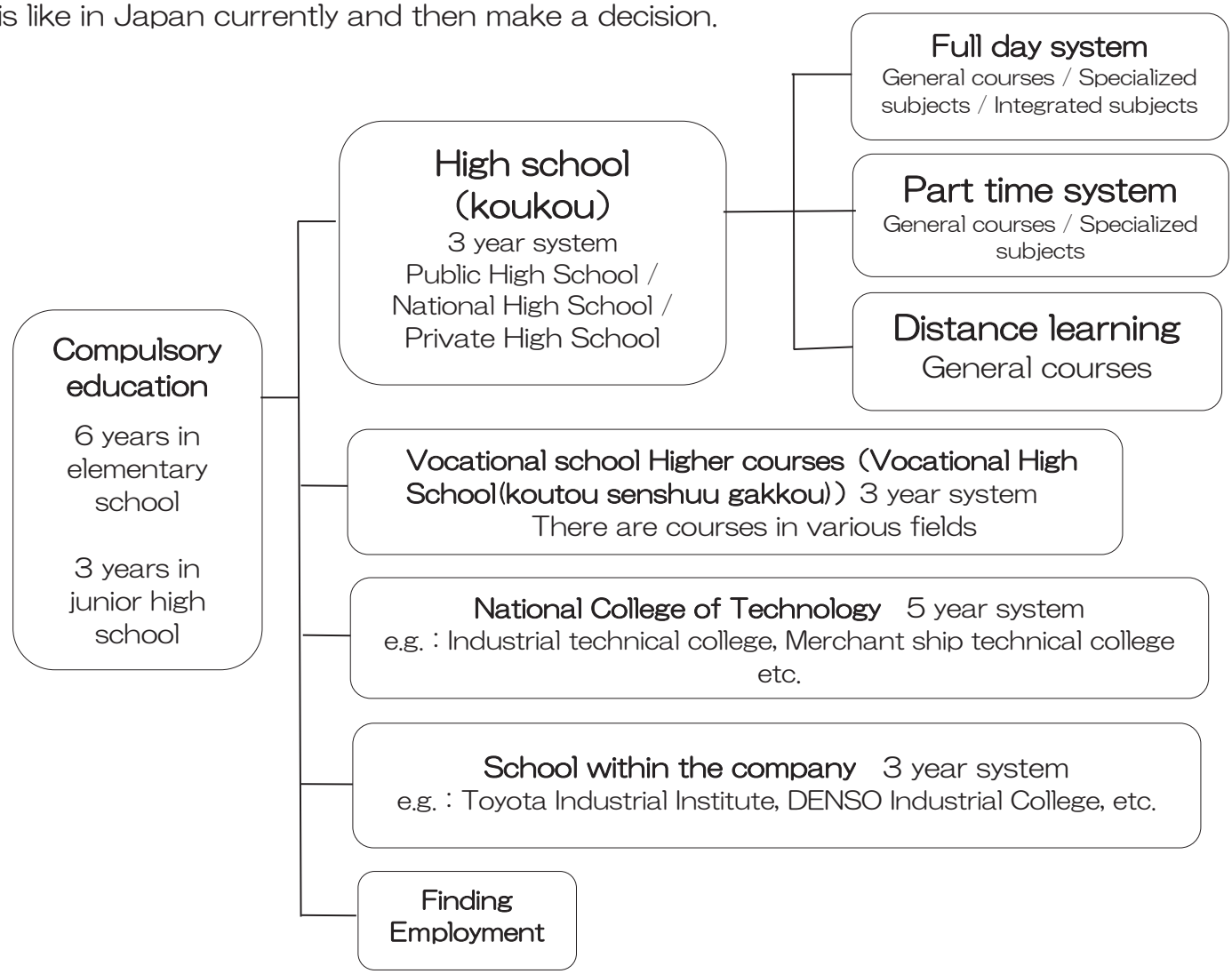
After Graduating from Junior High School

Course to take after graduation

The course after graduation refers to how and what to do with one's life in future after graduation. Compulsory education in Japan stops after junior high school. After that the student is free to choose what course to take on his or her own. This is a serious decision and must be treated with due care and consideration. As such, the student should have many discussions on what course to take with both teachers and parents. Some factors include the child's aspiration, situations at home and academic results in junior high school. The child should make the decision after careful consideration to avoid regrets.

The courses to take after graduation can be split into two main courses, namely admission to higher education (Shingaku) (please refer to the page 162 on "Admission to higher education") and starting work or Finding Employment (Shuushoku) (Please refer to the page 194 on "Finding Employment") Discuss with parents and teachers about these courses before graduation.

Many Japanese students go directly to high schools after graduating from junior high schools. Very few start work immediately after graduation. Moreover, there is never a case in which the student starts work right after graduation and then come back to higher education after a few years of work. Almost all children decide to advance to high school during their 3 years in junior high school. It is very important to know how it is like in Japan currently and then make a decision.



義務教育期間は国によって違います。日本では、義務教育は小学校6年間（6歳から１２歳）と中学校3年間（１２歳から１５歳）、合わせて９年間です。その後、高等学校（高校と言うことが多いです）に進学するかどうかは自分で決めることができます。国によっては、進学が当たり前ではなかったり、卒業後、一度就職した後で進学したりする場合もあります。しかし日本では、ほとんどの子どもが中学校を卒業後、すぐに高校に進学します。日本の高校進学率は約９８％（全日制・定時制・通信制・専修学校高等課程を含む。文部科学省「平成28年度学校基本調査」）です。



※先生方へ※

国によっては、「いつか高校に行きたいが、今は就職する」という価値観が一般的なところもあります。しかし日本では、ほとんどの子どもが中学校卒業後すぐに高校に進学すること、日本で高校に進学しなかった場合、将来どのような影響があるのか（給料や職種など）を保護者に丁寧に説明する必要があります。

Different countries have different systems of compulsory education. In Japan, compulsory education consists of 6 years in elementary schools (6 to 12 years old) and 3 years in junior high schools (12 to 15 years old), total of 9 years. After this, the child can decide if he or she wants to advance to high school (Koutougakkou). (Usually it is called Koukou) As in some countries, the students do not advance to higher education but instead join the working world once they graduate. However, in Japan, most students go straight to high school once they graduate from junior high school. The percentage for such route is about 98% (including full day system, part time system and distance learning, vocational college. Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology "2016 School Fundamental Survey").



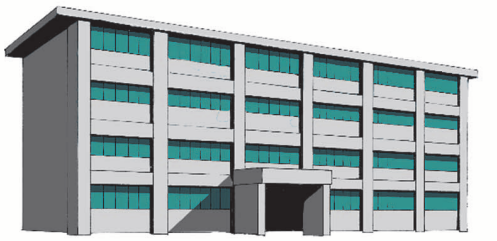
進学

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

1. 進学することの大切さ

中学校を卒業した後の各学校への進学は義務教育ではないので、進学するかどうかは自分で決めることができます（日本で進学するためには、入学試験に合格しなければなりません）。

将来のことを考えたとき、高校卒業（高卒）と中学校卒業（中卒）では、選べる仕事の種類や、もらえるお給料が違います（p.193「就職」を見てください）。高校を卒業していないと採用試験や面接を受けることができない会社も多いです。それは、ひとりの大人として社会に出て仕事をするためには、中学校までで勉強しただけの知識では足りないことが多いからです。派遣社員やアルバイトの仕事もありますが、正社員と比べるとお給料が少なく、病気になったりケガをしたりしたときのサポートが少なかったり、ないこともあります。



また、中学校では同じ地域の子どもが集まっていましたが、高校では、いろいろな地域から通学してくる仲間に出会うことができます。中学校とはまた違った楽しいことがたくさん体験できます。自分が将来何をしたいのか、高校3年間の間に考えることができます。またいろいろな経験をし、可能性を広げることもできます。

ただし、高校は義務教育ではないので、欠席が多かったり校則を守れなかったりすると、進級や卒業ができないことがあります。

2. 進学先

進学先には色々な種類があります。

高等学校（高校） ※**2－1. 高校**へ	公立 私立	普通科、専門学科、総合学科
専修学校 ※**2－2. 専修学校**へ	公立	准看護師学校など、学科が限られています。
	私立	工業、農業、美容、福祉などいろいろな学科があります。
高等専門学校	国立	工業高等専門学校、商船高等専門学校

Advance to Higher Studies

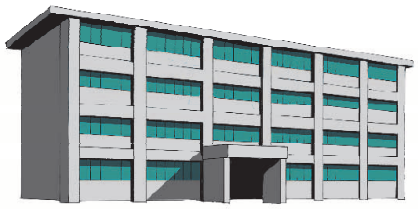
If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

1. The Importance of Advancing to Higher Studies

As compulsory education ends with graduation from junior high school, any advancement to higher studies is thus a decision of the individual (In Japan, in order to advance to higher institutions, the students must pass the school's entrance examinations).

When you are considering about your future, bear in mind that the types of career and salary you can get differs when you are a graduate from a high school (kousotsu) and when you are a graduate from a junior high school (chuusotsu). (Please refer to the page 194 on "Finding Employment"). Many companies do not grant recruitment examination or interviews to those who are not graduates from high schools. The reason for this is that in order to work in society as a single adult, knowledge learnt in junior high school often is not enough. While jobs such as temporary staff and part-time staff are available, they are often paid much less than full time work and when the worker falls sick or is injured, they often have less or do not have any welfare.

While children from the same areas go to the same junior High school, students in the high school are often from different regions. Thus you get different experiences in a high school as compared to a junior high school. The 3 years in high school allows you amble time to carefully consider about what you want to do in the future. As your scope of experiences widen, the possibilities for your future also expands.



However, as high school education is not compulsory, frequent absenteeism or violation of school rules can result in the student not being able to move up to next grade or to graduate.

2. Institutions of advance learning

There are many types of advance learning institutions.

High School ※To **2－1. High School**	Public	General courses , Specialized subjects, General subjects
	Private	
Vocational school ※To **2－2. Specialized Schools**	Public	Types of departments are limited, one of which is Associate nurse school.
	Private	There are various departments such as industry, agriculture, beautician, welfare.
National College of Technology	National	Industrial technical college, Merchant ship technical college etc.

2－1. 高校

日本には、たくさんの種類の高校があります。大学進学を目指す高校や、将来の仕事につながる専門的なことが学べる高校もあります。高校を卒業した後の自分の将来を考えて、行きたい高校に行けるのが一番理想ですが、高校に入るためには入学試験に受からなければいけません。受験日当日のテストの点数だけではなく、中学校での成績もあわせて合格・不合格が決まります。

中学校に入学したばかりの頃や、部活動に熱中しているときは、高校進学や将来についてあまり考えることはないかもしれません。しかし3年生になってからでは急には成績は上がりません。行きたい高校に行けるように、1年生の頃から勉強をがんばることはとても大切です。

※相談することが大切※

中学校では3年生になると高校の先生を呼んで進学説明会（学校の紹介など）をしたり、担任の先生と生徒と保護者の3人での、進路についての懇談会を行ったりします。



高校卒業後、大学に進学したい、就職したいなど、子どもの意思を先生や家族できちんと確認しましょう。将来について悩んでいたり迷っていたりすることがあれば、先生に何でも相談しましょう。

また、高校を選ぶときは子どもの成績や高校のレベルだけでなく、家からの距離や授業料なども調べて決めましょう。公立高校では、家から遠いところは受検できなかったり、私立高校では、公立高校よりたくさんのお金が必要だったりします。家庭の事情で、子どもの希望に添えない場合も、きちんと家族で話し合い、子どもが納得できるように説明することが大切です。



※先生方へ※
保護者が日本での進学についてよく知らなかったり、母国での価値観で進路を考えていたり、子どもの希望する進路に理解を示していなかったりすることもあります。進路や進学について、子どもが保護者に相談することが難しい場合も多い、ということを、先生が理解してあげることが大切です。

2－1－1. 高校の種類

① 公立高校と私立高校

- 公立高校は都道府県や市が設置、運営。
- 国が設置、運営する国立高校もありますが、数は少ないです（愛知県内では2校のみ）。
- 私立高校は、民間の学校法人が設置、運営。

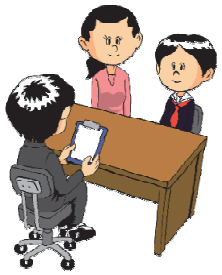
※高等学校等就学支援金制度により、私立高校と公立・国立高校の授業料の格差は少なくなりましたが、入学金や入学してから必要なお金は、私立高校より公立・国立高校のほうが安いです。

※公立高校（全日制普通科）は、住んでいる地域で受検できる高校が決まります（専門学科によっては地域外でも受検できることがあります）。

2－1. High School

There are many types of high schools in Japan. Some high schools prepare students for college while others specialize in fields which cater to future jobs. It would be ideal to be able to go to high school with consideration of what you want to do in future and select the high school that you wish to go to. However you have to take the high school entrance examinations before you can enter a high school. The results of the examinations combined with the academic results of junior high school and the examination on the day are both factors that decide whether you pass or fail the entrance examinations.

When you just enter a junior high school or when you are keen on club activities, you may not think much about high school entry and future. However, your results will not improve suddenly after becoming a 3rd grade student. To be able to go to the high school which you want to go to, it is very important to work hard from the first grade.



※It is very important to talk to someone※

There will be a Discussion Session (Kondankai) when the child is in 3rd grade in junior high school for both parents and student with the homeroom teacher on the subject of advancing to higher studies (introducing the schools, etc).

This session is to clearly identify whether the student wishes to go a college after high school graduation or proceed to work with both teacher and parents. If the student is unsure and worries about his or her future, do talk to the teacher.

Do not just make the choice based on the child's academic results, but also the distance of the school from home and the tuition fees. For public high schools, the students cannot take the entrance examinations if their homes are too far away from the school. On the other hand, the fees at private high schools are much higher. If the child's wishes cannot be fulfilled due to the household's circumstances, it is important to talk to the child as a family so that he or she can understand.



2－1－1. Types of High Schools

① Public High School (Kouritsu-koukou) and Private High School (Shiritsu-koukou)

- Public high schools are set up and run by the prefectures and cities.
- There are also national high schools set up and run by the country, but there are the minorities (there are only 2 in Aichi Prefecture).
- Private schools are set up and run by private school corporations.

※Although the difference in tuition fees between private high schools and public high schools has been reduced due to the High School Tuition Support Fund System, there are still other fees such as entrance fee and costs incurred after entering the school. Such costs are lower in a public high school than a private high school.

※The venue for entrance examinations for public high schools (full time general course) is determined by the area of residency (however, the students might have to be able to take the examinations outside the area of residency for specialized courses).

② 普通科・専門学科・総合学科



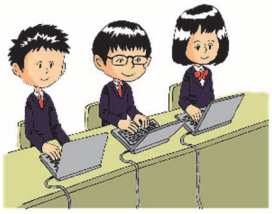
【普通科】

- 卒業後に進学を目指す高校と卒業後に就職を目指す高校があります。
- 国際コースや情報コースがある高校もあります。

【専門学科】【総合学科】

- 専門学科だけの高校
  工業高校、商業高校など、専門的なことを学びます。在学中にいろいろな資格を取ることができます。
- 普通科と専門学科、総合学科がある高校
  同じ高校の中に普通科や専門学科（家庭科、音楽科など）、総合学科があります。

専門学科や総合学科で取れる資格



専門学科や総合学科では、高校在学中にいろいろな資格がとれます。簿記や情報処理、電気工事士や建築士などの資格があります。いろいろな資格試験があるので、自分が興味のある職業には、どんな資格が必要なのか、そのためには、どの高校を選んだらいいか、先生に手伝ってもらって調べたり、相談したりしましょう。

学校説明会やオープンキャンパスに行って、直接説明を聞いたり、見学したりして、子どもに合った高校を選びましょう。



※先生方へ※
保護者には日本の高校や職業について専門的な知識がなかったり、価値観などが自分の国とは違ったりすることがあります。職業に必要な資格の意味や内容が理解できないことがあるので、丁寧に説明する必要があります。

③ 全日制・定時制・通信制

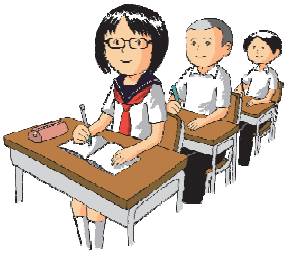
日本人の多くは全日制の高校に進学します。朝から夕方まで高校で生活をします。生活の中心は高校生活です。

定時制は昼間だけ、または夜間だけの短い時間だけ高校に通います。学費も安いです。仕事をしながら通うこともできます。

通信制は、仕事や家庭の事情や健康上の理由などで毎日通学できないけれども、高校卒業の資格を取りたい人が行きます。

② General Course (Futsuuka), Specialized Course (Senmongakka), Integrated Course (Sougougakka)

【General Course】

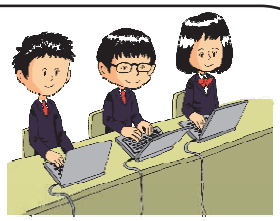


- There are high schools whose objective is for the students to advance to higher institutions and others whose objective is get employment after graduation.
- There are high schools which offer international courses and information courses.

【Specialized Course】【Integrated Course】

- High schools with only specialized courses
  Specialized subjects such as those taught in industrial high schools and commercial high schools are offered. You can take a variety of qualifications while attending this school.
- High schools with general courses, specialized courses and integrated courses
  Within the same high school, general courses, specialized courses and specialized courses (home economics and music,etc) are offered.

Types of qualifications to obtain from specialized and integrated courses



There are various types of qualifications that can be obtained from specialized and integrated courses in high schools, such as bookkeeping, information processing, electricians and architects. From these different qualifications, select one that suits your own interests and future career aspirations, and from there choose the high school you want to go to. Do research and talk to your teachers before making the choice.

Attend school briefings and open houses to get first hand information while viewing the school on campus. Then make the decision and chose the one is suitable for the child.



③ Full time system (Zennichisei) • Part time system (Teijisei) • Distance learning (Tsuushinsei)

Most Japanese take their learning at high schools on the full time system. High school life occupies most of the day from morning till evening, and thus become the center of life for the students.

The part time system requires the students to go to school for a short timing in the day or evening. The tuition fees are lower and you can attend such high schools while working.

Distance learning is for those who are not able to attend school every day due to either work, family or health reasons and yet who would like to get certifications of high school graduation.

	時間	1日の学習時間	年数	入学時に必要なお金
全日制高校（公立）	8:30～16:00	6時間	3年	10万円程度 ※1
全日制高校（私立）	8:30～16:00	6時間	3年	50～100万円(学校によって違います)
定時制高校（公立夜間）	17:30～21:00	4時間	4年(3年での卒業も可) ※2	10万円程度 ※1
定時制高校（公立昼間）	12:00前後～夕方 ※3	4時間～5時間	4年(3年での卒業も可) ※2	10万円程度 ※1
通信制高校	レポート提出と学校が指定した日（主に日曜日）に登校して面接指導を受ける		3年以上	公立通信制 年間2～5万円 ※4 私立通信制 年間30～60万円 ※4

※1　制服がある場合は、5万円～6万円、必要です。
※2　単位制選択で3年で卒業することもできます。
※3　学校によって違います。二部制になっていて始まる時刻を選べる学校もあります。
　　二部制の例：①9:00～12:40　②10:45～15:00
※4　通信制高校では、必要なお金を年間で表示してあるところが多いです。

2－1－2. 行きたい高校が決まったら

入学試験に向けて、ひたすら勉強をがんばります。日本人の多くは学校の勉強だけではなく塾に通っています。勉強で分からないところがあれば、先生に何でも質問しましょう。

受験するために必要な願書の書き方は学校で教えてもらいながら書きます。正確に書く必要があります。



※先生方へ※
塾に通えない外国にルーツをもつ子どものために、地域のNPOやボランティア団体などが無料の学習教室など行っていることがあります。色々な情報を積極的に取り入れ、必要に応じて情報を発信してあげてください。

2－1－3. 入学試験

①全日制課程の入学試験

公立高校も私立高校も、全日制課程の高校の入学試験には、推薦選抜と一般選抜があります。どちらも学力を基準に受験する高校を決めますが、合格するためには、受験当日の学力テストの成績や面接だけでなく、中学校の先生が作成する調査書がとても重要です。

	Timing	Number of learning hours in a day	Number of years	Costs on entrance
Full time system high schools (Public)	8:30 ～16:00	6 hours	3 years	Around 100,000yen ※1
Full time system high schools (Private)	8:30 ～16:00	6 hours	3 years	500,000～1,000,000yen (different among schools)
Part time system high schools (Public night school)	17:30 ～21:00	4 hours	4 years (can be completed within 3 years) ※2	Around 100,000yen ※1
Part time system high schools (Public day school)	Before and after 12:00 ～ evening ※3	4 to 5 hours	4 years (can be completed within 3 years) ※2	Around 100,000yen ※1
Distance learning high schools	Submit a report and attend school on one day (mainly Sundays) and receive interview instruction		More than 3 years	Public high school distance learning system 20,000～50,000yen per year ※4 Private high school distance learning system 300,000～600,000 yen per year ※4

※1 If school uniforms are required, it will cost around 50,000 to 60,000 yen.
※2 A student can also graduate via the modular system within 3 years.
※3 It varies among schools. Some schools have a two-part-system which has two different school time for the students to choose.
Example of a two-part system：①9:00～12:40 ②10:45～15:00
※4 For distance-learning high schools, many schools will show the fees required for the entire year.

2－1－2. Once you decide which high school you would like to go to

Work hard for the school entrance examinations. Many Japanese do not just study at the school but they also go to supplementary schools (juku). When you do not understand what you are studying, please ask the teachers for any questions.

Schools will teach how to write and fill out the application forms (gansho) for the examinations. It is necessary to write and fill out the forms accurately.



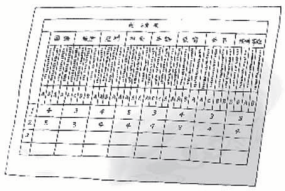
2－1－3. Entrance Examinations

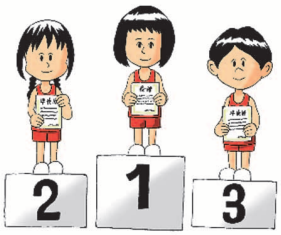
① Entrance examinations for full time courses

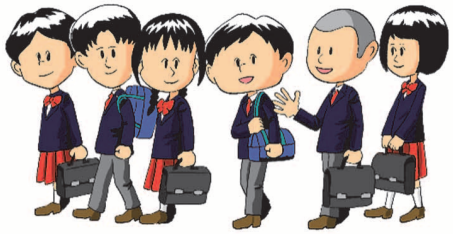
The entrance examinations for both public and private high schools include Recommendation Selections (Suisen-senbatsu) and General Selections (Ippan-senbatsu). Either one still determines the eligibility of the students based on their academic abilities, and thus in order to pass, it is not enough to rely on the test results of the examinations and interviews, but also the survey forms compiled by the junior high school teachers. These survey forms (chousasho)

調査書では学力（中学校での定期テストや小テストの点数）だけではなく、学習態度（授業中の様子や宿題の提出など）や学校生活の様子なども評価の対象になります。推薦選抜の場合は、部活動の成績なども評価の対象になります（p.19「学習について」を見てください）。

中学校の勉強とは別で、英検（実用英語検定）など各種資格を持っている場合は先生に言いましょう。調査書に書いてもらえる資格もあります（全部の資格が書いてもらえるわけではありません）。







すいせんせんばつ

①ー(1)推薦選抜

- 学力や生活態度、部活動などから考えて、中学校の校長先生が推薦できると考えたときは受験できます。どうしてもその学校に行きたい、合格したら絶対にその学校に行くという人しか受験できません。
- 内申点もとても大切です。内申点とは通知表の９教科の評定（５～１）の合計点です（都道府県によって算出方法が違うところもあります）。通知表の評定を意識して、普段の授業をがんばらなくてはいけません。
- 部活動で全国大会に出場した人、優秀な成績で表彰された人、生徒会などの活動をした人、長期的に校内外でボランティア活動をした人は受験できます。
- 私立高校は、国語、数学、英語の学力テストと面接を行うところが多いです。3教科合わせて60分くらいの基礎学力試験と作文、面接のところなど、学校によって違います。
- 公立高校は、学科試験は行わないところが多いです。選抜方法は調査書、面接、作文など学校によって違います。

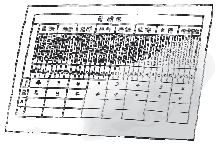
①ー(2)一般選抜

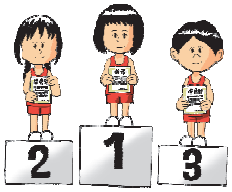
- 行きたい高校のレベル以上の成績をとれるように勉強することが大切です。内申点もとても大切です。内申点とは通知表の９教科の評定（５～１）の合計点です（都道府県によって算出方法が違うところもあります）。通知表の評定を意識して、普段の授業をがんばらなくてはいけません。
- 調査書は、部活動や学校生活の様子を先生が書きます。特に成績が良くなくても、欠席が少ないこと、まじめにがんばっていることなど、先生が気づいたことを書きます。
- 学力テストがあります。公立高校では、国語・数学・英語・理科・社会の５教科、私立高校では、国語・数学・英語の３教科のところが多いです（学校によっては、5教科のところもあります）。

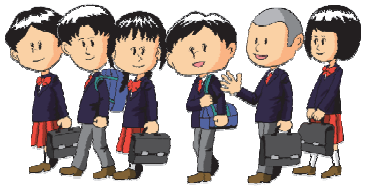
※推薦選抜、一般選抜どちらも、調査書に中学校2年生と3年生の出席日数を書きます。欠席・早退・遅刻は少ない方がいいですが、（体や心の）病気など、理由がある場合は、決められた書類に記入して提出します。

include not just the academic ability (grades from the regular tests and small tests in junior high schools) but they also include the learning attitudes (the students' attitude during classes and their homework submitted, etc) and how they adapt to school life in general. Recommendation Selections include the results from club activities (Please refer to the page 20 on "About Study").

Apart from the subjects in junior high school, if you have other qualifications such as English Proficiency Test (Eiken), let the teachers know as these can be included in the survey (However, the survey forms may not be able to include all the qualifications).







① －(1)Recommendation Selections

- Recommendation selection examination can be taken only for those who has recommendation from the school principal based on the academic abilities, life attitude, club activities, etc. It is only for students who are sure to go to a certain high school if he/she passes the recommendation examinations.
- School points are also important. School points are the total number of point of assessment （5～1） of 9 subjects in the report cards (the method for compiling these points may differ among prefectures). With the awareness of the regular assessments results included in the report cards, the student needs to put in efforts even for daily classes.
- Recommendation selections are for those who have participated in national competitions in the club activities, those who are awarded with excellent results, those who have done activities such as student councils, and those who have volunteered in and out of the school for the long term.
- Many private high schools carry out tests for Japanese language, Math and English, as well as interviews. While it varies among schools, the 3 subjects make up about 60 minutes of basic academic abilities, and on top of this will be essay writing and interviews.
- Most public high schools do not carry out subject based tests. Their methods of selection include survey forms, interviews and essay writing and this varies among schools.

① －(2)General Selections

- It is important to work hard to get results higher than the level set by the high school the students want to go to. School points are also very important. School points are the total number of point of assessment （5～1） of 9 subjects in the report cards (the method for compiling these points may differ among prefectures). With the awareness of the regular assessments results included in the report cards, the student needs to put in efforts even for daily classes.
- The teachers record the students' attitude and general state during club activities and school life. The teachers will note with care about whether the student is rarely absent from school, and has a serious attitude towards work even when the test results are not satisfactory.
- There are achievement tests. There are 5 subjects in public high schools, and they are Japanese, Math, English, Science, and Social Studies. Most private high schools have tests in 3 subjects, namely Japanese, Math and English (some schools have tests in 5 subjects).

※ Regardless of whether the student is going for the Recommendation or General selections, the survey form includes the days present in school for both 2nd grade and 3rd grade. It is best to have as less days of absenteeism and going to school late/leaving school early as possible. If the absenteeism is due to illness (both physical and psychological), submit specified relevant documents.

※面接試験には、個人面接と集団面接があります。高校によって違うので、必ず受験案内などで確認しましょう。集団面接でも個人面接でも、礼儀・姿勢・話し方など、基本的なことは１年生から身につけるようにしましょう。内容についても、志望動機などを自分の言葉で話せるようにしましょう。面接の練習は、先生が学校でやってくれます。家族も協力して何度も練習しましょう。

※体育・音楽・美術等の学科は、推薦選抜、一般選抜ともに実技試験もあります。

②定時制課程・通信制課程の入学試験

・定時制課程（昼間）

入学試験は、国語・数学・英語の３教科のところが多いです。

学力テストのほかに、作文、面接も行われます。

・定時制課程（夜間）

入学試験は、国語・数学・英語の３教科のところが多いです。

簡単な筆記試験を行うところもあります。

学力テストや簡単な筆記試験のほかに、作文、面接も行われます。

・通信制課程

学力テストを行わないところが多いです。

作文、面接は行われます。

外国人生徒等選抜について

【外国人生徒等選抜とは】

日本に来てから、あまり年数が経っていないため、日本語での教科の受検が、日本人と同じようにはできない子どもが対象です。愛知県の出願資格は以下のようになっています。

> 保護者とともに県内在住（または住む予定）で、小学校4年生以上の学年に編入学、または3年生以下の学年に編入学し特別な事情（出入国を繰り返すなど）があると認められる外国籍の人。

入学試験の問題には、たくさんの漢字が使われています。外国人生徒等選抜では、漢字には、ひらがなでルビがふってあります。

日本語がまだ上手ではなくても（高校受験までに外国人生徒の日本語能力が日本人と同レベルにならなくても）、がんばれば高校に合格できるように、入試の特別枠として外国人生徒等選抜制度を作って、外国人生徒の高校進学をすすめています。中学校の勉強とは別で、英検（実用英語検定）など各種資格を持っている場合は先生に言いましょう。調査書に書いてもらえる資格もあります（全部の資格が書いてもらえるわけではありません）。

※ Interviews are conducted either individually or in groups. This varies among different high schools, so do make sure to check the examination guidance of the respective school. Regardless of whether it is group or individual interviews, there are still some basic mannerism, posture and way of speaking that the student needs to acquire from as early as in 1st grade. As for the content of the interviews, it is best that the student is able to talk on his or her own about the motive for aspiration (shiboudouki). Practices for such interviews can be obtained from teachers and the school. It is good if the family can support with practices as well.

※ There are practical tests for subjects such as physical education, music and art in both Recommendation and General Selections.

② Entrance examinations for part time courses and distance learning courses

- Part time courses (day time)

Most high schools have tests in 3 subjects, namely Japanese language, Math and English.

Some also have essay writing and interviews.

- Part time courses (night time)

Most high schools have tests in 3 subjects, namely Japanese language, Math and English.

Some also conduct simple writing tests.

Besides the academic tests and simple writing tests, some also have essay writing and interviews.

- Distance learning courses

Most schools do not have academic examination.

Rather they have essay writing and interviews.

Regarding "Selections for foreign students" (Gaikokujin seitotou senbatsu)

【What are "Selections for foreign students"?】

These are especially for those who have not been long living in Japan and thus cannot take the same level of examinations for subjects in Japanese as Japanese students. Below is the eligibility criteria for such selections in Aichi Prefecture.

Foreign nationals who are enrolled in the prefecture with their guardians (or intention to reside in the prefecture) and 4th grade and above transfer students in elementary schools, or those with entrance into grade 3 with special circumstances (Repeat entry and departure etc.).

Many Kanji characters are used in the questions for entrance examinations. For foreign students selection tests, "ruby" in hiragana will be written on top of the kanji characters.

This "Foreign Students Selection System" is formed especially for foreign students who are still not fluent in Japanese(foreign students who have still not achieved the same level of the Japanese language as Japanese students when they sit for the high school entrance examinations) but if they work hard, he or she can pass the high school entrance examinations so as to encourage them to advance to high schools. Apart from the subjects in junior high school, if you have other qualifications such as English Proficiency Test (Eiken), let the teachers know as these can be included in the survey (However, the survey forms may not be able to include all the qualifications).

進学

【試験内容（愛知県の例）】

- 国語、数学、外国語（英語）の３教科を一つにまとめた基礎的な内容
- 漢字には、ひらがなでルビがふってあります。
- 面接を行っているところが多いです。面接は個人面接、日本語で行います。

【実施校（愛知県の例）】

- 普通科：名古屋南高校、小牧高校、東浦高校、衣台高校、安城南高校、豊橋西高校
- 職業学科：豊田工業高校工業科、豊川工業高校工業科、中川商業高校商業科

詳しいことは、それぞれの高校のHPを参照してください。愛知県での実施校はすべて公立高校全日制です。

※定時制課程の前期選抜において、学力検査を行う学校では、学力検査問題の漢字にひらがなでルビをふってあります。

※外国人生徒等選抜で合格とならなかった場合は、一般選抜（一般入試）になるので、外国人生徒等選抜の学力検査とは別に、一般選抜（一般入試）の学力検査（国語、数学、社会、理科、外国語（英語）の５教科）を受検することになります。

詳しいことは愛知県のHP　http://www.pref.aichi.jp/0000027366.html
（英語、中国語、ハングル語、ポルトガル語、スペイン語訳あり）
名古屋国際センターのHP　www.nic-nagoya.or.jp/japanese/nicnews/archives/5328
を見てください。



※先生方へ※

外国人生徒等選抜入試を含め、高校入試の制度は自治体により異なります。

本人や保護者から、来日についての話などをよく聞いて、出願資格があるかどうかを早めに確認してください。また、各自治体で制度の見直しをすることもありますので、それぞれの自治体のHPなどを確認して、生徒に伝えてください。

【Contents of Examinations（Example in Aichi Prefecture)】

- Basic contents that summarize the three subjects Japanese language, Math, foreign language (English).
- “Ruby” in hiragana will be written on top of the kanji characters.
- Many schools conduct interviews in the format of individual interviews in Japanese.

【Implementation school（Example in Aichi Prefecture)】

- General Courses：Nagoya Minami High School, Komaki High School, Higashiura High School, Koromodai High School, Anjyo Minami High School, Toyohashi Nishi High School
- Vocational Courses：Toyota Industrial High School Industry course, Toyokawa Industrial High School Industry course, Nakagawa Commercial High School Commerce course

For details, please refer to the website of the respective high schools. All the implementation schools in Aichi Prefecture are public full time schools.

※ For the preliminary selections for part time courses, the kanji characters in the ability test questions for the Academic Ability Tests have “ruby” in hiragana written on top of them.

※ If the foreign students fail the “Foreign Students Selections”, they will have to sit for the General Selections (general entrance examinations), which have ability tests (5 subjects that include Japanese language, Math, Social Studies, Science and foreign language (English)).

For details check the website of Aichi Prefecture
http://www.pref.aichi.jp/0000027366.html
（Available in English, Chinese, Korean, Portuguese and Spanish）
Please check the HP of Nagoya International Center
www.nic-nagoya.or.jp/japanese/nicnews/archives/5328



2－1－4. お金について

高校に入学すると、中学校以上にたくさんのお金が必要となります。決められた条件に当てはまれば奨学金を借りることができますが、高校に入学してから申し込むことが多いです。奨学金には、お金を返さなくてもいい奨学金もありますが、ほとんどが返さなければなりません。高校を受験するときに納入する受験料や入学手続きをするときに納入する入学金を準備することはとても重要です。

①受験料

入学試験は、第１志望の高校（一番行きたい高校）を１校だけ受験しても構いませんが、ほとんどの中学生は、第１志望の高校に合格できなかったときのために、2～4校を受験します。受験料は１校ごとに必要です。

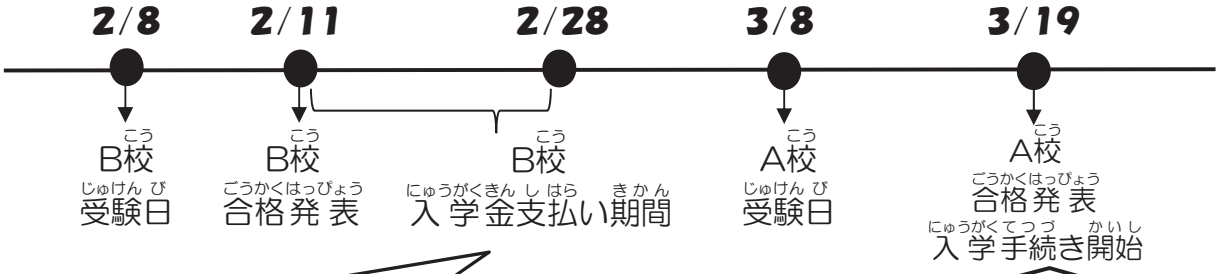
②入学手続きの費用（入学金）

高校に合格したら、決められた日までに入学金を支払わなければなりません。

第１志望の高校より先に第２志望の高校に合格した場合、第１志望の高校に合格しなかったときのために、まずは第２志望の高校に入学金を払います。第２志望の高校には行かないかもしれないのに、入学金を支払うのはもったいないと思うかもしれませんが、第１志望の高校に絶対合格できるかどうかは分かりません。

入学金の支払いの日程(例)

A校：第１志望校　　B校：第２志望校



まだ、A校に合格できるかわからないので、B校に入学金を払います※1

A校に合格　→A校に入学金を払って入学手続きをします※2

A校に不合格→B校の入学手続きをします※3

※1　入学手続きの期間は、それぞれの高校によって違います。

※2　第２志望の高校の中には入学金を支払っていても、第１志望の高校に合格したので第２志望の高校には行かないということを申請すれば一部または全額お金が返ってくる場合もあります。

※3　第２志望の高校では、合格発表直後の入学手続き期間では入学金の一部を支払い、残りのお金は、第１志望の高校の合格発表を見て不合格だった場合に支払うというところもあります。残りのお金がある場合は支払うことを忘れないようにしましょう。

2－1－4. About monetary costs

To enter a high school, much more money is required than in a junior high school. If the student meets the conditions specified, he or she can get a "scholarship", but this is often applied only after being enrolled in high school. While there are some scholarships that do not required the recipients to return the scholarship money, but most require them to pay back the money received. It is very important to prepare the examination fee when the student sits for the high school entrance examinations and the school entrance fee the moment he or she is enrolled in a high school.

① Examination Fees

While it is fine to take the entrance examination for the first choice high school (the high school that you really want to go to), most junior high school students also take the entrance examinations for schools of their second, third and fourth choices should they not be able to get into their first choice school. You need to pay the examination fees for each school examination you are taking.

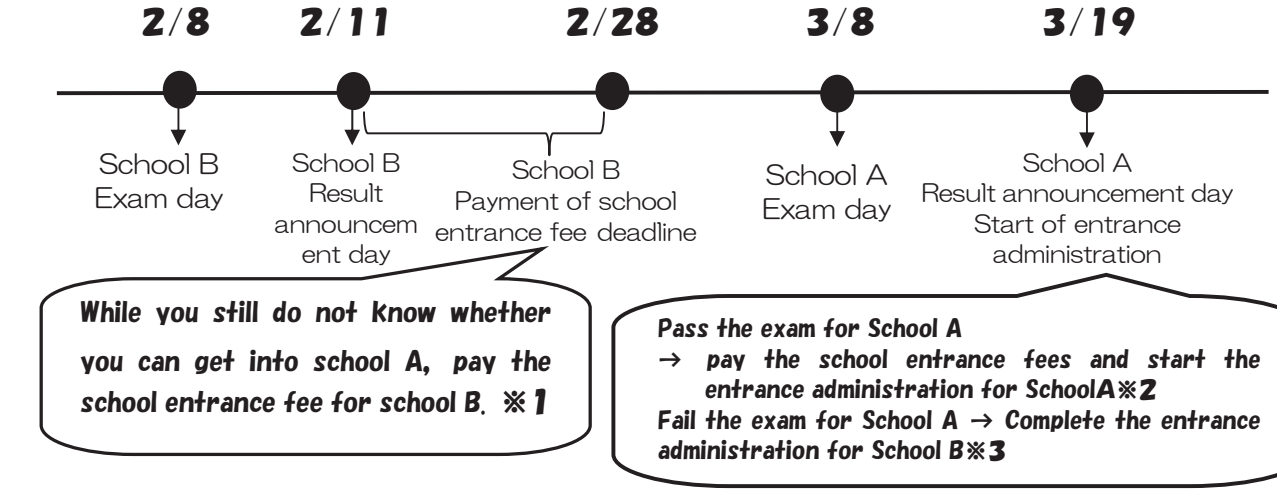
② Fee for school entrance administration (school entrance fee)

When you pass the examinations, you have to pay the school entrance fee by the day you have decided if you want to join that school.

If you pass the examination for your second choice school before the announcement of results from your first choice school, pay the school entrance fee for your second choice school first. While you may think this is a waste of money, but you may not know if you can pass the examination of your first choice school.

Schedule of paying the school entrance fee (example)

School A : First choice　School B : Second choice



※1　Periods for the school entrance administrations vary among schools.

※2　If student apply, some schools refund either partially or fully the school entrance fees paid to the second choice school when the student is able to get into his or her first choice school and thus is not going to the second choice school.

※3　You may make partial payment of the school entrance fee for your second choice school during the school entrance administration period and then pay the rest after waiting till the result announcement of the first choice school and when you have failed to pass the examination. However, do not forget to pay the remaining amount.

③入学後、必要なお金

授業料に関しては、高等学校等就学支援金制度により、決められた条件に当てはまれば、無料になったり減らしてもらえたりすることもあります。しかし、入学が決まると制服や教科書代、年間の諸経費や修学旅行のための積立金などが必要になります。職業学科では実習に必要な教材や道具を買ったり、部活動に力を入れている高校では、ユニフォームや用具を買ったりするなど、学校以外の施設で活動するための費用（交通費や宿泊費）も必要になります。制服や教科書代、体操服など、買うときにお金を払うものもありますが、諸経費や積立金などは、銀行などから引き落としするように手続きをするところが多いです。（毎月、または二か月に1回、1学期ごとなど、定期的に支払うものは引き落としが便利です）

④貯金しておくことが大切

高校では、入学金や授業料とは別に、毎月の集金や部活動や通学のための（自転車や定期券の購入）お金、昼食代などいろいろ必要になります。また、将来、大学や専門学校に進学する場合は、たくさんのお金が必要になります。進学に備えて少しずつ貯金することはとても大切です。

特に、私立高校への進学を希望する場合は、公立高校よりたくさんのお金が必要になります。また、比較的受験しやすい高等専修学校（入学試験が作文や面接だけ、または、教科が2～3教科だけ）も私立のところが多いので、家族で相談することが重要です。

高校3年間にかかる費用は、公立高校409,979円、私立高校995,295円となっています。（いずれも全日制課程、平成26年度文部科学省のHP「子供の学習費調査の結果について」より）

⑤必要なお金の例（愛知県の公立高校と私立高校、2016年度）

	公立高校	私立高校	公立定時制高校 ※1		
	普通科・専門学科	普通科・専門学科	昼間	夜間	通信制課程
受験料	2,200円	10,000円～20,000円	950円		無料
入学金	5,650円	200,000円～400,000円	2,100円	2,100円	2,100円
施設整備費等	―	学校によって違います	―	―	―
制服・体操服など学校指定の物品	制服は夏用のもの、学校によっては合服も必要になります。体操服関係では夏用はもちろんジャージやプールの授業で必要なものもあります。通学靴、通学カバン、サブバッグなどは中学校ほど細かい指定はありませんが、上靴、体育館シューズは指定されているところが多いです。※表1		昼間定時制は制服・体操服などがある学校が多いです。夜間定時制や通信制課程でも、一部指定のものがある学校もあります。（上靴や体育館シューズなど）		

③ Money needed after entering the school

Tuition fee may be reduced or completely subsidized if the student meets the eligibility criteria for High School Tuition Support Fund System. However, costs such as school uniforms, text books, expenses for annual miscellaneous fees and reserve fund for school trip are still required. More costs are also incurred for vocational courses for purchasing of materials and tools for practical classes, and for purchasing of club activities uniforms and equipment for schools which focus on club activities. Additional costs are also incurred for activities outside the school's facilities (transport and accommodation costs). You will pay in cash when purchasing school uniforms, textbooks, exercise clothes, and so on. However many schools require regular fees such as school miscellaneous fees and reserve funds to be paid via regular bank transfer. (It is more convenient to pay monthly, bi-monthly, or term via bank transfer).

④ It is important to save up money

In high schools, various costs other than school entrance fees and tuition fees are needed. These costs include monthly reserve funds, club activities transportation costs (purchase of bicycle and monthly transport pass) and meals. Moreover, if the child further advances to college or specialized school, more money is needed. It is important to save up, regardless of the amount for such expenditure.

This is especially so if the child aspires to go to a private high school, it cost more than a public one. Besides, schools with easier entrance examinations (examinable areas include only essay writing, interviews, or only 2 to 3 subjects) such as specialized high schools are mostly privately run. As such it is important to discuss among the family members.

Costs for 3 years in high schools come up to be 409,979 yen for public high schools and 995,295 yen for private high schools. (Taken from 2014 MEXT's website on survey "Survey on Education costs for a child" on Full time system high schools)

⑤ Example of money required (2016 public and private high schools in Aichi Prefecture)

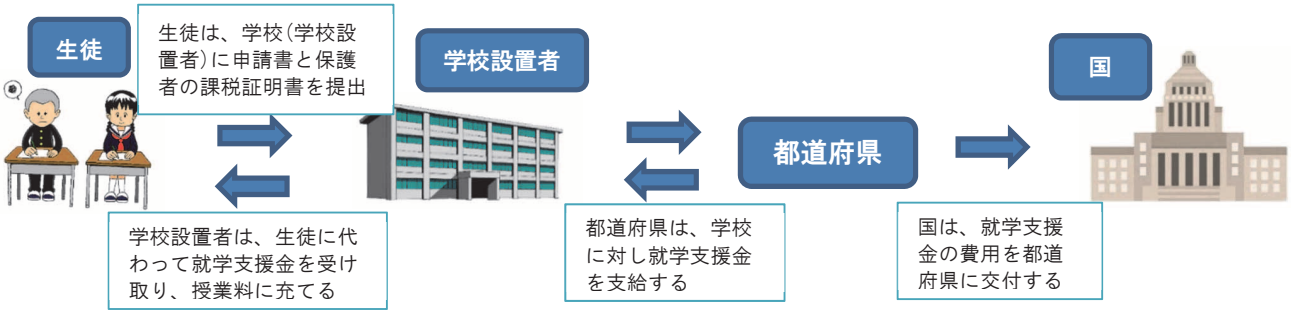
	Public High School	Private High School	Public Part time System High School ※1		
	General and Specialized Courses	General and Specialized Courses	Day Time	Night Time	Distance Learning Courses
Examination fees	2,200 yen	10,000 yen～20,000 yen	950 yen		Free of charge
Entrance Fees	5,650 yen	200,000 yen ～400,000 yen	2,100 yen	2,100 yen	2,100 yen
Facilities costs, etc	—	Different with schools	—	—	—
School designated items such as uniforms, exercise clothes	For summer school uniforms, some schools require in-between seasons wear as well. For P.E. class, you must prepare summer exercise clothes well as jerseys and swimsuit for swimming classes. While school shoes, school bags, and sub-bags are not really determined, schools do determine the types of indoor shoes (Uwagutsu) and gym shoes. ※ Table1		Many part time day time schools require uniforms and exercise clothes. Some night time part time schools and distance learning schools require certain items to be purchased as well (such as indoor shoes and gym shoes).		

	公立高校	私立高校	公立定時制高校　※1		
	普通科・専門学科	普通科・専門学科	昼間	夜間	通信制課程
教科書代（有償）	公立高校、私立高校ともに、25,000円～30,000円くらいですが、副教材の購入も必要になります。副教材は学校によって違います。		15,000円～ですが、働いている生徒に対し条件を満たせば無償で給与されます。		
学校徴収金等	PTA会費、生徒会費、積立金など約9,000円 ※表2－②③	PTA会費、生徒会費、積立金のほかに後援会費が必要な学校もあります	公立高校は学校徴収金などと授業料を合わせて		公立高校は学校徴収金など（諸経費・教材費など）合わせて年間35,000円程度です。
授業料 ※2	118,800円（年間）	250,000円 ～400,000円（年間）	昼間定時制： 月額約11,500円 夜間定時制： 月額約9,900円程度です。		

※1　私立高校では定時制は非常に少ないです。通信制のある私立高校はたくさんありますが、公立高校よりたくさんのお金が必要です。公立の通信制は受検料と入学金を払った後、必要なお金は、学校徴収金等（諸経費・教材費等）合わせて、35000円程度です。私立の通信制は入学金が2万円～5万円、授業料は単位数にもよりますが、年間30～60万円程度です。

通信制高校にはスクーリングといって、学校に行き、先生の面接指導を受ける日があります。また、行事等で校外に出かける学校もあり、特に私立の通信制高校はコースによってたくさんのお金が必要になることもあります。

※2　生徒が学校に申請書を提出します。学校は都道府県から就学支援金（奨学金）を受け取り、それを授業料に充てます。　（イラストは文部科学省のHPを参考にしています）



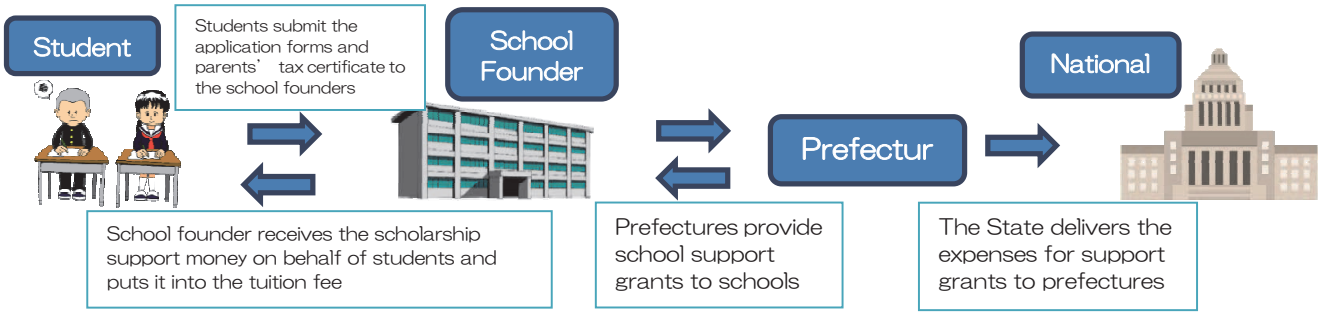
申請には親の収入などいろいろな条件があります。
例：年収610万円未満程度の場合
詳しくは文部科学省のHPを見てください。
「高校生等への修学支援」www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka
ほかにも、都道府県ごとに、入学料補助金など、いろいろな支援があります。
愛知県の例「高等学校等における助成制度」www.pref.aichi.jp/soshiki/shigaku/0000003280.html

	Public High School	Private High School	Public Part time System High School ※1		
	General and Specialized Courses	General and Specialized Courses	Day Time	Night Time	Distance Learning Courses
Textbook costs (subject to fees)	Text books cost about 25,000 yen to 30,000 yen in both public and private high schools. It is also necessary to buy supplementary materials and the types of supplementary materials vary among schools.		While it costs 15,000 yen or more, for those students who have a job, this will be waived off completely if he/she meets conditions.		
Fees collected by the school	Around 9,000 yen for PTA membership fee, Student membership fee, reserve fund ※ Table 2—②③	Some schools require supporting fees such as PTA membership fee, student membership fee and reserve fund.	Fees collected by the schools are combined with tuition fees in public high schools **day time part time system：** around 11,500 yen per month **Night time part time system：** around 9,900 yen per month		In public high schools, the fees collected by the school (Expenses and teaching materials costs) come up to about 35,000 yen per year.
Tuition fee ※2	118,800 yen (annually)	250,000 yen ～ 400,000 yen (annually)			

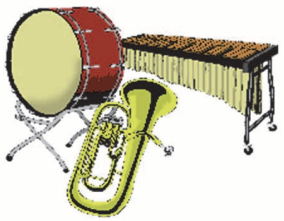
※1 While there are very few private high schools that are on the part time system.Many distance learning high schools are privately run and higher fees are required than public school. The fees collected by the school (expenses and material costs) for distance learning public high schools require around 35,000 yen after paying the examination fee and school entrance fee. The school entrance fees for private distance learning high schools range from 20,000 yen to 50,000 yen while the tuition fee depends on the number of modules taken, but it is around 300,000 yen to 600,000 yen per year.

In distance learning schools, there are days called “schooling” on which the students have to travel to the school compound to receive face-to-face instructions from the teachers. Moreover, there are schools which require the students to travel out of school for events, and this costs lots of money especially for distance learning private high schools.

※2 The students submit the application forms to the school. The school receives scholarship grants (scholarships) from prefectures and applies it to the tuition fees. (The Illustration is referred from the website of MEXT.)



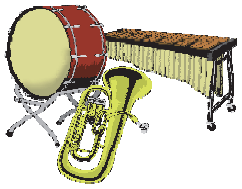
There are many criteria for qualification such as the parents' income.
Example：Those whose annual income is less than 6,100,000 yen
For details please visit the website of Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology.
“Schooling Support for High School Students etc.”
www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka
There are various supports such as School Admission Fee Subsidy (Nyuugakuryou-hojyokin) in each prefecture.
Example in Aichi Prefecture Subsidies system at high schools (Koutougakkoutou ni okeru jyosei seido) www.pref.aichi.jp/soshiki/shigaku/0000003280.html

その他	• 昼食代（家で弁当を作る場合を除く） • 定時制（夜間）など給食がある場合は給食費（5,000円程度） • 通学にかかる費用 自転車通学（自転車購入）電車・バス通学（定期代）    • 部活関係（ユニフォームや用具代など）。   

※表１《制服・体操服など学校指定の物品の例》

	公立高校	私立高校
制服	40,000円～60,000円 （入学後夏服の注文もあります。合服のある学校もあります）	10万円～20万円 （学校により制服のデザインは様々です。季節ごとに指定されたベストやセーター、コートなども必要になります）
体操服（上下）	7,000円～10,000円 （夏は着替え用があると便利です）	7,000円～ （夏は着替え用があると便利です）
ジャージ（上下）	8,000円～15,000円	10,000円～
上靴（スリッパ）	1,000円～2,000円	1,000円～
体育館シューズ	2,500円～5,000円	3,000円～

• 上記のほか、スクールバッグや水着などにも指定のあるところもあります。
• 入学式前後に行われるオリエンテーションや入学後に、学年費や学年積立金などの一括徴収をする学校が多く、4月の納入金が高額になります。
• 一般的に５月または６月からの毎月徴収金は、PTA会費、生徒会費、修学旅行積立金等です。

Others	• Lunch fee (Excluding lunchboxes brought from home) • School meal fee when there are school meals provided for part time course (night time) (around 5000 yen) • Costs incurred on commuting to school Cycling to school (Buying a bicycle) taking the train or bus to school (price of a transport pass)    • Club activities related (uniforms and equipment, etc).   

※Table 1 《Examples of school uniforms, exercise clothes and items determined by the school》

	Public High Schools	Private High Schools
School Uniform	40,000 yen～60,000 yen (Summer uniforms are sometimes ordered after entering the school. Some schools require in-between seasons uniforms)	100,000 yen～200,000 yen (Different schools have different designs for their uniforms. Seasonal items such as vests, sweaters and coats are also required.)
Exercise clothes (Top and bottom)	7,000 yen～10,000 yen (It is convenient to have a change of clothes in summer)	7,000 yen～ (It is convenient to have a change of clothes in summer)
Jersey (Top and bottom)	8,000 yen～15,000 yen	10,000 yen～
Indoor shoes (slippers)	1,000 yen～2,000 yen	1,000 yen～
Gym shoes	2,500 yen～5,000 yen	3,000 yen～

- In addition to the items mentioned above, there are also items such as school bags, swimming suites and others required by the school.
- As many schools have orientation activities after the school entrance ceremony, and together with the grade fee and grade reserve fund, they usually collect a lump sum payment and thus the amount of money to pay in April is high.
- The monthly fund collection in May and June includes the PTA membership fee, student membership fee, school trip reserve fund, and so on.

※表２《4月の納入金の例》

①	入学金	5,650円
②	一括徴収金	30,600円
③	毎月徴収金　※ （4月5月の２か月分）	9,400円
④	教科書代	24,500円
	合計	70,150円



※毎月徴収金は、毎月、または２か月分を口座振替で納入する学校が多いです。このほかに教材実費（特に職業学科では実技科目の教材費や資格を取るための検定料などのお金）も必要になります。

⑥奨学金とは

日本には、高校や高等専修学校の授業料を払うことが困難な家庭に対して低い金利でお金を貸してくれたり、減らしてもらえたりする制度があります。中には返さなくてもいいものもあります。

(1)日本学生支援機構

・日本で一番利用されているのは、日本学生支援機構の奨学金です。入学してから毎月決められたお金が振り込まれます。この奨学金は、もらえるお金ではなく借りるお金です。卒業してから返さなければなりません。初めから奨学金を頼るのではなく、まずは貯金をすることが大切です。

日本学生支援機構HP www.jasso.go.jp/shogakukin

(2)国の教育ローン（日本政策金融公庫の教育一般貸付）

・教育ローンは、入学する前でも借りることができます。卒業するまでに必要なお金をまとめて借りることができます。借りた翌月から決められたお金を返済していきます。毎月の生活費から、お金を返すことになるので、よく考えて借りなければいけません。

日本政策金融公庫HP　https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html
奨学金なるほど相談所HP http://www.shogakukin.jp/13loann/

(3)銀行系、信販系の教育ローン

・日本学生支援機構の奨学金や、国の教育ローンより簡単な手続きで借りられます。利息が高いです。（国の教育ローン 2%、銀行系3～5%、信販系５～10%）

※Table2 《Example of fund collection in April》

①	School entrance fee	5,650 yen
②	Lump sum payment	30,600 yen
③	Monthly payment ※ (2 months' collection for April and May)	9,400 yen
④	Textbooks	24,500 yen
	Total	70,150 yen



※Many schools prefer automatic bank transfer for the monthly payment, or the bi-monthly payment. Other than this, it is also necessary to have material fee for practical classes (especially for classes that require practical materials and examination fee to obtain qualification for vocational courses).

⑥ What is a scholarship (shougakukin)?

It is a system in Japan that helps families with financial difficulties to obtain educational loans with low interests to reduce their burden on paying for the tuition fees in high schools and specialized high schools. Some of these scholarships do not require repayment.

(1) Japan Student Services Organization (Nihon Gakusei Shien Kikou)

- The scholarships from Japan Student Services Organization are the most popular in Japan. A fixed amount of money will be credited every month once the student has entered into a high school. This scholarship is money borrowed and needs to be repaid. The student needs to pay back the money upon graduation. Rather than relying on scholarships right from the beginning, it is important to save money first.

Japan Student Services Organization website www.jasso.go.jp/shogakukin

(2) Education loan from the country (Education general loan from Japan Finance Corporation)

- The student can get an education loan before entering a school. He or she can borrow the required money up till before graduation. The amount borrowed is to be returned the following month after getting the loan. As the student has to return the money from his or her monthly spending money, do consider carefully before borrowing.

Japan Finance Corporation website https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html
Scholarship Consultatoin Center website http://www.shogakukin.jp/13loann/

(3) Education loans from banks and financial institutions

- It is easier to obtain than Japan Student Services Organization or the national education loan. However interest rates are higher. (2% for the national education loan, 3 to 5% for bank loans, and 5 to 10% for financial institutions)

⑦国や自治体などからの支援

(1)高校生等奨学給付金

収入が低い家庭は、授業料以外の教育費（教科書代、教材費、通学用品代、生徒会費、PTA会費等）の負担を減らすために国や各自治体からお金がもらえます。詳しいことは文部科学省のHPを見てください。

高校生等奨学給付金 www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/1344089.htm

(2)地方公共団体（都道府県・市区町村）・奨学事業実施団体が行う大学・短大生及び高校生等への奨学金制度

http://www.jasso.go.jp/about/statistics/shogaku_dantaiseido/index.html#search_button

(3)私立高校や高等専修学校で勉強や部活動の成績がとても良いなど特別な場合

入学金や授業料を払わなくていい場合や減額される場合があります。奨学金をもらえるところもあります（この場合の奨学金は、返さなくていいです）。学校によって違うので、入学案内を見たり先生に確認したりしましょう。

○日本学生支援機構の奨学金や、銀行などの教育ローンは比較的借りやすいです。ただし、卒業後、必ず返さなければならないので、気軽に借りないように注意することが必要です。また、高校卒業後、専門学校（高校を卒業しなければ受験できない専修学校専門課程）や大学に進学する可能性も考えて、さらにたくさんの貯蓄が必要となります。高校と同じように専門学校や大学も、国公立と私立では学費に大きな差があります。学力については、高校と違って、国公立大学はレベルが高く、合格するためにはたくさんの努力が必要です。

○補助金、奨学金、教育ローンについては、「外国につながる子どもたちの進路開拓ガイドブック」（愛知県地域振興部国際課多文化共生推進室発行）にも載っています。（2012年発行のため各項目ごとに他団体のURLなども参考に、最新情報を確認してください）

⑦Support from the country and local governments

(1) Scholarship benefits for high school students etc.

Low income families can obtain financial aid for paying educational fees other than tuition fees (textbooks costs, materials costs, school item costs, student membership fee, PTA membership fee, etc) from either the national or local governments. For details, please refer to the website of MEXT.

Scholarship benefits for high school students etc.
www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/1344089.htm

(2) Scholarship program for universities, college students and high school students etc. organized by scholarship project implementation organizations and local governments (prefectures, municipalities)

http://www.jasso.go.jp/about/statistics/shogaku_dantaiseido/index.html#search_button

(3) Special case in which a student has excellent academic and club activities records going to a private high school and specialized high school

The student may only need to pay a reduced entrance fee and tuition fee or get totally exempted (such scholarship does not need repayment). This program varies among schools, so check with the school entrance guide and the school teachers.

○Scholarships from the Japan Student Services Organization and education loans from banks are easier to obtain. However, as you must pay back the loan amount upon graduation, do consider carefully before application. Moreover, after graduating from high school, there is the possibility of advancing to specialized schools (some specialized courses require the candidates to have graduated from high schools first) or even universities. As such, you need lots of savings. The specialized schools and universities have a big range of difference between public and privately run institutions, just like high schools. Unlike high schools, public universities require a much higher academic abilities, and thus lots of efforts are needed.

○Information on bursaries, scholarships and education loans are found in the book “Career development guidebook for children of foreigners”（published by Aichi Prefecture Regional Promotion Dept. International Affairs Division Multicultural Symbiosis Promotion Office）. (Please refer to the URL of other organizations for each item for the issue in 2012 for the latest updates)

2－2. 専修学校(高等課程)

2－2－1. 専修学校の種類

専修学校には高等課程と一般課程と専門課程があります。高等課程を卒業すると、高校の卒業資格がもらえます。中学校卒業後に進学するのは、ほとんど高等課程です。高等課程のことを高等専修学校ということがあります。

日本には、たくさんの種類の高等専修学校があります。高等専修学校では、将来の仕事につながる知識や技術を学ぶ専門科目の授業が中心になります。就職して、すぐに役立つ実習や実技の時間が多いです。

８つの分野（工業、農業、医療、衛生、教育・社会福祉、商業実務、服飾・家政、文化・教養）の中に、いろいろな学科があります。

8つの分野

1	工業分野	機械科、コンピュータ科、建築科、電気科、自動車整備科など
2	農業分野	農業科
3	医療分野	准看護科
4	衛生分野	調理師科、製菓衛生師科、理容科、美容科、食物科
5	教育・社会福祉分野	介護福祉科、保育福祉科、福祉科、社会福祉科
6	商業実務分野	商業科、経理課、簿記科、ITビジネス科、トラベルビジネス科など
7	服飾・家政分野	ファッションデザイン科、ファッションビジネス科など
8	文化・教養分野	美術科、外国語科、スポーツ科、バレエ科など

詳しいことは、全国高等専修学校協会「分野別進学ガイド」HPを見てください。
http://www.zenkokukoutousenshugakkoukyoukai.gr.jp/bunya.html

2－2－2. 入学試験について

- 国語、数学、英語、社会、理科の5教科のところ、国語、数学、英語の３教科のところなど、学校によって違います。
- 作文や面接があるところが多いです。
- 推薦入試やAO入試を行っているところもあります。

詳しいことは、
全国高等専修学校協会のHP www.zenkokukoutousenshugakkoukyoukai.gr.jp/about02.html
愛知県は、愛専各（愛知県専修学校各種学校連合会）のHPwww.askr.or.jp　を見てください。

2－2. Specialized Schools (Senshu-gakkou)・Higher courses(Koutou-katei)

2－2－1. Types of specialized schools

Specialized schools offer both higher courses and general courses. When a student graduates from these higher courses, he or she can acquire the high school graduation status. Almost all advance studies after graduating from junior high schools are regarded as higher courses. Higher courses are sometimes referred to as Specialized High Schools.

In Japan, there are many types of Specialized High Schools. The focus of Specialized High Schools is on obtaining the knowledge and skills required for future careers. To be able to get right into work, there are lots of times spent on practical skills training.

Among the 8 fields of study, （industrial, agricultural, medical, hygiene, education and welfare, commercial, fashion and home economics, culture and education）, there are many different courses available.

8 Fields of Study

1	Industrial field	Machinery, computer, building and construction, electronic, automobile maintenance, etc.
2	Agricultural field	Agriculture
3	Medical field	Practical nursing
4	Hygiene field	Nutritionist, confectioner, hairdressing, beautician, food specialist
5	Education and social welfare fields	Nursing care, childcare, welfare, social welfare
6	Commercial field	Commerce, accounting, bookkeeping, IT business, tourism, etc
7	Fashion and home economics field	Fashion design, fashion business, etc
8	Culture and education fields	Fine Arts, Foreign Language, Sports, Ballet etc

For details, please refer to the website of National High School Association "Guide of Specialized Fields for Advance studies".
http://www.zenkokukoutousenshugakkoukyoukai.gr.jp/bunya.html

2－2－2. Entrance Examinations

- Schools offer either 5 academic subjects including Japanese, Math, English, Social Studies and Science, or 3 academic subjects in Japanese, Math and English.
- Most places conduct essay writing and interviews.
- Some have recommendation selections and AO selections.

For details, refer to the HP of National High School Association
www.zenkokukoutousenshugakkoukyoukai.gr.jp/about02.html
For Aichi Prefecture, go to the HP of Aisenkaku（Aichi Prefecture Specialized School Association）www.askr.or.jp

2－2－3. お金について

- 私立高校よりたくさんのお金が必要です（卒業資格をとるために通信制高校にも在籍。実習費や教材費も必要）。
- たくさんの種類の学校、学科があるので、自分が選んだ学校、学科によってかなりの違いがあります（50万～120万円程度）。
- 制服があるところが多いです。制服代も学校によって違います。
- 国から就学支援金がもらえます。自治体からも授業料軽減補助が受けられます（条件は高校とほとんど同じです）。

2－3. その他、中学校卒業後の進路

①高等専門学校
5年一貫教育で、高度な技術者の養成を目的としており、高いレベルの学力が必要です。
例：○○工業高等専門学校（○○高専）、△△商船高等専門学校（△△商専）など
②職業能力開発校
③企業内学園

②、③については、p.193「就職」を見てください。

3. 中学校ができる支援

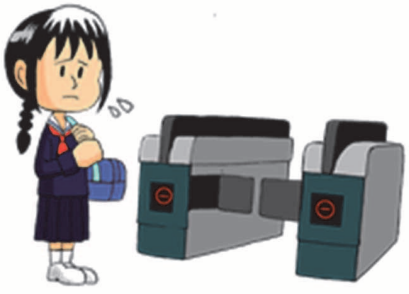
進路について準備を進め、進学先が決まったら、受験勉強とは別に、願書の書き方や提出方法も教えてもらいましょう。願書を志望校に直接提出する場合は、志望校までの行き方を事前によく調べておきましょう。また、願書を郵送する場合は、試験日までに一度は自宅から志望校まで行っておくと、受験当日も気持ちに余裕をもって出かけられます。

また、担任の先生と面接の練習をしたり、家族に協力してもらって家でも面接の練習をしたりしましょう。繰り返し声に出すことで、面接試験への苦手意識がなくなります。

このように、受験には、子どもも先生方も家族も、万全の準備をして臨むわけですが、毎日、毎時間が同じではないように、受験に向かう途中、ハプニングが起こったり、合格してから入学手続きまでの間に問題が出てきたりすることもあります。何か起こったら、まずは中学校の先生に相談しましょう。

○事例紹介○

①1人で公共交通機関で行く。
(1)電車やバスの路線を間違えて乗ってしまった。
(2)降車駅や改札口を間違えてしまった。
(3)受験校までの道を間違えてしまった。
(4)乗り遅れてしまった。



2－2－3. Regarding monetary costs

- Much more money is required for private high schools. (In order to obtain graduation status, you need to be enrolled in a distance learning school. There are also practical learning costs and material costs).
- As there are so many types of schools and courses, there is a difference in costs among them (cost variation ranges from 500,000 yen to 1,200,000 yen).
- Most schools require school uniforms. Uniform cost differ depend on schools.
- You can get school subsidies from the national government. Municipalities also give out tuition fee reduction assistance (Almost same eligibility criteria as high schools).

2－3. Other paths to advance to after graduating from junior high school

① National College of Technology (Koutou-senmon-gakkou)
This is a 5 year consistent system, in which the objective is to train high level technical personnel's, and thus a high level of learning ability is required.
Example：○○ Kougyou Koutou Senmon Gakkou (Engineering Specialized High School) (○○Kousen)、△△Merchant ship Vocational Specialized High School (△△Shousen-koutou-senmon-gakkou) (△△Shousen) etc.

② Vocational skills development schools (Shokugyou-Nouryoku-Kaihatsukou)

③ Corporate schools (Kigyounai-gakuen)

For ② and ③ please refer to the page 194 on "Finding Employment".

3. Support available from junior high school

You can get help and instructions on how to write and submit your application form (Gansho) and study for the entrance examinations when you prepare for high studies and have decided which path to go. If you are submitting the application form directly to the schools of your choice, it is best to check out how to get there before setting off. if you send the application form by post, you can go to that school from home at least once before the examination date so as to have peace of mind regarding the route on that day itself.

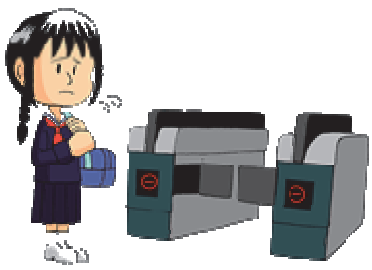
You should also practice interview skills with your homeroom teachers and at home with the help of your family members. Keep practicing how to project your voice properly so that you will not be apprehensive about the interviews.

In this way, everybody from the child, teachers to the family members are well prepared for the examinations. However, as each day and hour are different, unexpected events can take place up till the day of examination, problems may occur in between after passing examination till completion of procedure of entrance. Should anything expected happen, first discuss with the junior high school teachers.

○Case Study○

① Traveling on your own via public transport.

(1) Taking the wrong train or bus.
(2) Getting off at the wrong bus stop or get out from the wrong train station exit (Kaisatsuguchi).
(3) Taking the wrong route to the examination venue.
(4) Missing the train or bus.



⑴～⑶のケースに備えて、まず駅員さんなど近くにいる人に尋ねることができるように、日頃から必要なコミュニケーションは積極的に取るように心がけましょう。そして、間に合わない場合は受験会場に電話をする、中学校の先生や家族に電話する、などの対処法がありますが、その場合の電話の仕方もシミュレーションしておく必要があると思います。携帯電話を持っていない場合は、公衆電話を探してそこから電話する、ということになるので、公衆電話の使い方を事前に教えてもらい、練習しておきましょう。

⑷の場合、乗り遅れた理由が個人的な不注意によるものでも、受験会場や中学校の先生に連絡することが大切です。

例：朝寝坊などの個人的な理由、事故に遭遇（自分の不注意、加害者になった）、
事故に遭遇（巻き込まれた、被害者になった）など

②お金に関する問題

○入学準備にかかるお金が用意できなくなった

「お金について」の項目にも書いてあるように、経済的に困難な家庭には、国や都道府県、その他の団体からの学費に対する支援があります。ただし、支給されるのが 5月～6月というところが多いため、それまでに準備しなければならないお金について困っているという事例が多く見られます。平成29年度から、都道府県により入学準備期間に合わせて前倒しで支給するところもありますので、住んでいる自治体に相談してみましょう。



※先生方へ※

日系４世の在留資格や就労制限に関する問題については、法務省入国管理局のHPなどを参照してください。

過年度卒の場合、全日制高校では部活動の大会出場の際、年齢により選手として登録できないなどのデメリットがありますが、定時制高校や通信制課程の高校では、定時制通信制大会があり年齢に関係なく出場できます。

For the cases in (1)～(3), approach a station employee or someone nearby for help, and you must practice your communication skills daily to boost your confidence. And if you do not make it in time, you have a countermeasure such as calling the examination venue, calling the teacher of the junior high school and your family, but it is necessary to practice beforehand how to make those calls. If you do not have a mobile phone, you should make calls from a public phone (Koushuu-denwa), so it is good to know how to use the public phone in advance.

In the case of (4), It is important to contact the examination venue or the junior high school teacher even if the reason for missing is due to personal carelessness.

Example：Personal reasons such as waking up late, being involved in an accident (due to self inattentiveness and being the perpetrator) or being dragged into an accident (beyond your control and being the victim), etc

② Questions regarding money

○ It is not possible to get the money needed for school entrance

As mentioned in the "About money" section, families with financial difficulties can obtain support for tuition and fees from the country, prefectures and other organizations. However, there are many fees to be paid in the months of May and June, and so if your savings are not sufficient, you may encounter problems. Since FY2017, depending on the prefecture, there are places to pay in advance in accordance with the entrance preparation period, so do consult your local government departments for help.

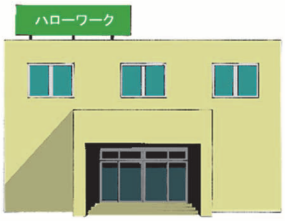


就職

分からないことや困ったことがあったら、先生に相談しましょう。

就職とは何らかの職業に就いて仕事を始めることです。中学校を卒業後の就職先については、中学校の先生と相談して決めたり、※ハローワークや信頼できるところに探してもらいましょう。短い期間だけ仕事をするのではありません。就職したら同じところでずっと仕事をすることになります。長いと定年退職するまでずっと同じところで仕事をする日本人もいます。給料だけではなく保障や福利厚生などをチェックして決めましょう。

※ハローワークは、正式には「公共職業安定所」といいます。国が設置、運営していています。仕事の紹介や相談、履歴書などの書類の書き方や面接指導などを無料で行っています。



1. 正社員として働く

中卒での入社を歓迎する会社、中卒で取れる資格を生かせる職業の一例

- 引越し業などの力仕事を主な業務とする会社
- SEやプログラマーなどの技術職やヘルパーなどの介護職

【注意！】社会に出るということは、中学校までとは違うコミュニティで、年齢、学歴、職歴も違う人たちとかかわりながら働き、給料をもらうということです。日常会話では、仕事で敬語を使う機会が多くなります。仕事上の専門用語が必要になる仕事もあります。中学校までに身につけた日本語だけでは足りないと感じることも出てくると思います。また、資格を取るための勉強には「絶対に合格する！」という気持ちでがんばって、合格を目指しましょう。

2. 働きながら学ぶ



企業の中で、中学校を卒業した人が学べるところを「企業内学園」といいます。すべての企業にあるわけではありません。

① 企業内学園を持っている会社

学費や寮費は会社が負担してくれるほか、給与・手当が支給されるところもあります。

例：

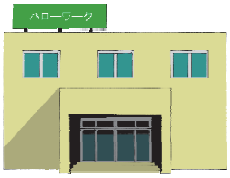
- 「デンソー工業学園」「日野工業高等学園」…採用試験を受けて入社後、訓練生として学ぶことができます。
- 「トヨタ工業学園」「日立工業専修学校」…卒業後は親会社やグループ各社に入社できます。

Finding Employment

If you have anything you do not understand or have troubled with, please talk to your teacher.

Finding employment marks the beginning of a person's first step into the working world. With regard to employment after graduating from junior high school, the child can discuss with the teachers or seek assistance from reliable organizations such as Hello Work※. This is not only for short-term work but also to get employment at the same place for permanent work. There are some Japanese who work at the same place for long term till they retire. When looking for employment, do not just decide based on the salary but also security and welfare programs offered by the job.

※ The official name for Hello Work is "Public Employment Security Office (koukyou shokugyou anteijo)". This is set up and run by the national government. One can get free services such as finding work, job consultation, provide advice on writing documents like resume and for interviews, etc.



1. Working as a full time employee

Some examples of companies which welcome those who are graduates from junior high schools and are able to make use of qualifications which can be obtained with junior high school graduates :

- Companies that rely on manual labor such as moving companies
- Technical jobs such as SE and programmers, nursing care workers such as helpers.

【Note !】 The working world is a different community from that in schools, with people of different ages, educational background, work experiences, and you will be receiving remuneration for your work. There will also be more chances of using honorific expressions for daily conversations, as well as terminology for the specific work. As such you may feel it is not enough to master Japanese language that can handle junior high school life. Also have a positive attitude toward your study with the aim of "I will definitely pass!" in order to prepare for qualification exams.

2. Working while learning



In some companies, they have the so-called Kigyounai gakuen (school within the company) where those just graduated from junior high schools learn the rope. However, this is not so in all companies.

① Companies which have the Kigyounai gakuen (school within the company) scheme

There are some companies that pay for tuition fees and accommodation fees and the students get salary and allowances.

Example :

- Denso Industrial College(Denso Kougyou Gakuen),
  Hino Industrial High School(Hino Kougyou Koutougakuen)
  …the students may study as trainnes after passing the employment examinations.
- Toyota Industrial Institute (Toyota Kougyou Gakuen),
  Hitachi Industrial Vocational College (Hitachi Kougyou Senshuu Gakkou)
  … After graduation, the students can join the parent company and group companies.

② 職業能力開発校　（旧 職業訓練校）

機械関係、電気関係、情報関係、建築関係など、就職に必要な技術を身につけます。

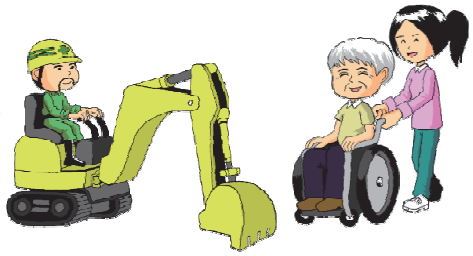




例：〇〇高等技術専門校、△△技能専門学校、
□□介護・美容職業訓練校など

愛知県職業訓練校一覧kunrenkou.oker.jp/2025/09/post_3.html を参照

② Vocational ability development school (Shokugyou Nouryoku Kaihatsukou) previously known as vocational school (Shokugyou Kunrenkou)



Students acquire skills necessary for employment in fields such as machinery, electric, information technology and construction.

Example：〇〇Higher Technical College,
△△Technical college,
□□ Nursing Care and Beauty Vocational Training School, etc.

Refer to Aichi Prefecture Vocational Training School List
kunrenkou.oker.jp/2025/09/post_3.html

コラム①

アイデンティティーに悩む子ども

1. 自分は何人？

中学生になった子どもは、日本での生活をどのように過ごしていますか。周りとの違いに戸惑い、悩んでいませんか？小学生の頃はあまり気にならなかった周りとの違いが、中学生になってから気になるようになってしまうことがあります。見た目の問題だけではありません。「日本で生まれて育ってきたけれど、両親が日本人ではないから、自分は日本人ではない」「日本で生まれて、日本の学校に通ってきたから、みんなと同じように日本語が話せて当然なのに、自分だけ『日本語が話せてすごいね』と言われる」「自分にとっては外国のような母国」「周りには外国人と言われるのに日本語しかわからない」、そういった経験から「自分は一体何人だろう」「自分の本当の居場所はどこなんだろう」と自分のアイデンティティーを見失いそうになることがあるのです。

日本に来ている外国にルーツをもつ子どもは、日本にいる理由も背景も様々です。しかし、自分の意志とは関係なく、複雑な環境におかれてしまっている現実を受けとめられず、とまどってしまうことがあります。「日本人じゃないからね」「外国人でしょ」「日本語が話せてすごいね」などの何気ない一言でも、子どもは、大人の想像以上に色々な受けとめかたをするでしょう。

保護者も学校の先生も、子どもが自分を見失いそうになって悩んでいることをしっかりと受けとめ、子どもが自分の存在を否定することにならないように、サポートしていかなくてはいけません。子どもにとって大切なことは、これから自分がどこで、どのように生きていきたいかということです。その将来に向けて、今できること、やらなければならないことを子どもと一緒に考えましょう。



※先生方へ※

子どもが日本語を流ちょうに話せていると、「この子は日本人と変わらない」「大丈夫だ」と思い込んでしまいます。しかし、それは大きな間違いです。外国にルーツをもつ子どもたちは常に異文化を感じています。日本に対しての異文化だけではありません。日本文化に慣れてしまった子どもにとっては、自分の家庭に対して異文化を感じてしまうこともあるかもしれません。

2. 子どもと一緒に

子どもの日本での生活が長くなると、日本語の能力や日本の学校生活に対する知識が、親をこえてしまうこともあるでしょう。親に相談したいけれど、相談しても分かってもらえないからと、相談することをあきらめてしまうこともあるかもしれません。

そういうときに、保護者が手を差し伸べることをあきらめてしまうと、子どもとの信頼関係が失われてしまいます。子どもが何を悩んでいるのかを聞き、分からないことは、一緒に先生に相談し、解決するために保護者として何ができるのかを考えましょう。

Identity Crisis in the Child

1. Who am I?

What kind of life a child who starts attending junior high school lead in Japan? Are there any confusions and concerns in a different environment? What does not concern the child in his or her surrounding during the elementary school years may suddenly become a concern in junior high school. It is not only about appearance. The child may have an identity crisis and asks himself or herself, "What kind of person am I exactly?" "Where should I actually belong? Such questions arise from the various confusing scenarios surrounding the child" "I was born and raised in Japan, but as my parents are not Japanese, I am also not a Japanese," "While I am born in Japan and attend school in Japan as everybody else and so I should speak Japanese, but everyone still comments that I speak Japanese very well," "For me, my home country is like a foreign country," "While others around me keep telling me that I am a foreigner but I understand only Japanese language."

Children with foreign roots and from various backgrounds come to Japan for various reasons. However, regardless of the child's own will, when he or she is placed in a complicated environment which he or she cannot accept, it can be frustrated at times. The child sometimes have to put up with much more than the adults can imagine if people around him or her keep saying, "That's because you are not Japanese," "You are a foreigner," "It's amazing that you can speak Japanese well!"

Both parents and teachers in school must render support to the child who are troubled with issues of identity, so as not to let the child feel that they should not be in this world. What is important for the child is where and how he or she wants to live. Let's think about what we can do now and what we have to do for the future together with our children.



2. Together with the child

The child may surpass the parents in terms of Japanese language and knowledge regarding life in school after having lived in Japan for a while. As such, while he or she may wish to talk to the parents, he or she may think that even if he or she talks to them, the parents may not understand, and so they give up even trying.

When this happens, the parents must reach out to the child in order not to lose the relationship with him or her. Listen to the child's concerns, and if you do not know what to do, discuss with the teacher and search for a solution together.

3. 今、できること

母国と日本の間でゆれる子どもには、今おかれている状況の中で、将来子どもにとってプラスになる部分を見つけてほしいです。今、悩んでいることさえも、乗り越えていけば、これから日本に来る子どもたちの手本にもなれます。母語と日本語を学んで、日本と母国をつなぐ存在となることもできます。日本のことも、母国のことも誇りがもてるように、保護者や先生が子どもの存在を認め、日本と母国どちらも尊重する姿勢を子どもに見せることが大切です。

3. What you can do now

For a child who is sandwiched between the home country and Japan, look for the "plus" factor that can contribute positively to the child's future from the current situations. While the child may be suffering now, but if he or she can overcome it, he or she may become a role model for children who come to Japan in the future. By learning both the mother tongue and Japanese, the child can serve as a bridge that connects both Japan and his or her home country. It is important for parents and teachers to recognize the existence of the child and to a positive attitude toward both Japan and the home countries so that the child can be proud of Japan and the homeland.

PTA活動

1. PTAって何？

PTAは英語の「保護者と先生の会」の略です。保護者と先生が、協力し合って子どもたちの教育を支援するいろいろな活動をしています。中学校に子どもが入学すると保護者はPTAの会員になります。PTAの会員の中から役員を決めます。役員を中心として、いろいろな委員会を運営していきます。教育に関する学習活動や広報活動、文化・スポーツ活動、教育資金集めなどを行います。PTAが主催する行事や活動は、役員が企画し、毎回中学校を通して保護者全員に案内が届きます。

PTAの活動は全て無報酬です。仕事を休んで参加しなければならないこともあります。しかし、その活動は全て子どもたちの教育を支援する活動につながっています。

2. 具体的にどんな活動があるの？

活動内容は各中学校によります。例として、以下のような活動があります。

○バザー

各家庭の不用品（自分にとっては不用品だが、他の人にとっては価値のあるもの）を持ち寄り販売します。売上げは教育に役立てる資金として使用されます。

まずは各家庭の不用品を集めるところから始まります。そして一つひとつに値札をつけ、販売の準備をします。

バザー当日には、売る側として作業をします。バザーはとても人気なので、多くの人が買いに来ます。

○資源回収

学区の各家庭からリサイクル資源（新聞・雑誌・段ボールなど）を集め、業者に回収を依頼します。回収された量によって、業者からお金を受け取ります。受け取ったお金は教育に役立てる資金として使用されます。

まずは学区の方々に資源回収への協力をお願いするところから始まります。資源回収の日時の広報、回収当日の作業などがあります。多くの場合、土日などの休みの日に行われます。

3. 役員になったらどうしよう・・・

日本語が分からないからといって、PTAの活動に参加しなくてもいいというわけではありません。外国人の保護者でも役員をすることもあります。分からないときには周りの人に助けてもらえばいいのです。普段関わり合うことのない保護者や中学校の先生とコミュニケーションをとることのできる機会でもあります。子どもの中学校での様子を知る機会も増えます。積極的に参加してみましょう。

PTA Activities

1. What is a PTA?

PTA stands for“Parents and Teachers Association”. Both parents and teachers work together to render support to the children's education. Parents become members of the PTA once their child enters the junior high school. Board members are selected from among the PTA members. The board members run various committees which carry out education related activities, public relation activities, cultural, sports, education fund-raising and so on. The board members plan and organize the events and activities sponsored by PTA, and notices will be sent to all parents whose children attend the junior high school.

All PTA activities are voluntary. There may be cases parents must take days off from work to attend them. However, all PTA activities are conducted with the aim of supporting the children's educational learning.

2. What exactly are the kinds of activities carried out?

Types of activities vary with each junior high school. Some examples are as follows.

○ bazaar

Things not needed in each family (things not needed in one family may be of use in another) are sold at the bazaar. The proceeds of sale go towards the education fund for the school.

The preparation for sale begins from colleting not needed items in each family then they are valued and priced.

The PTA members work as sales people on the day of the bazaar. Such bazaars are very popular with many turning up to buy the second hand goods.

○ Collection of recyclables

The recyclables (newspapers, magazines, cardboards, etc) of families in each school district are collected and sold to a recycle company. The money collected from such sale goes towards the education fund for the school.

First requests will be made to various communities in the school districts about the drive to collect recyclables. The PTA members will then publicize and go around to collect the recyclables on the day itself. Mostly the collection days fall on the weekends.

3. What should I do if I was selected as a board member・・・

It does not mean that you cannot participate in the PTA activities just because you do not understand Japanese. Many foreign parents become board members. Seek help from those around you if you have questions. This is a great opportunity to communicate with other parents and junior high school teachers, something that you usually do not get to do. You also get more opportunities to know how your child is doing in school. Do take part enthusiastically.

コラム②

4. PTA会費って？

PTAで使われるお金のことです。そのお金はPTA役員の活動費（給料ではありません）、学校で使われる道具の購入、学校の修繕費など、学校のためや子どものために使われます。

PTA会費は毎月額が決まっていて、多くの学校では半年分をまとめて集金します。値段は学校によって違います。



4. What is the PTA fee?

The PTA fee is the money used by the PTA. The money is used to run activities (which is not a kind of payment of salary), purchase items used in the school, and the repair and maintenance costs for the school. It is mainly used for the school and children.

While the amount of PTA fee is fixed monthly, most schools collect it every half a year. The amount differs from school to school.



コラム③

子どものために



1. 中学校生活を充実させるために・・・

中学校生活は勉強、部活動だけでなく、いろいろな行事があり、子どもたちは毎日がとても忙しいです。中学校の3年間はあっという間に過ぎていきます。日本に来たばかりの子どもでも、言葉が理解できないからといって、何もしないで立ち止まっていることはできません。大切なことは、早いうちに子どもと中学校卒業後のこと、将来のことについてよく話し合って決めていくことです。進学、就職、帰国、どの道を選ぶことができるのか、子ども自身がそれを知ることが必要です。将来の目標が決まれば、今やるべきことが見えてきます。子ども本人のやる気が一番の成長につながります。

それでも、出来ないことが多すぎて、自信ややる気をなくしてしまうこともあるかもしれません。周りの大人は、子どもが置かれている状況を理解した上で、子どもの将来のために導き、支え続けることが大切です。そのためにも、保護者や担任の先生だけでなく、子どもが自分の思いや悩みを話せる大人の存在が必要です。保護者や担任の先生は、子どもがどんな大人と関わっているかを知っておくことも大切です。

2. 毎日中学校に通うことが大切です。

日本では子どもにとって、小学校や中学校で義務教育を受けることが最優先されます。体調が悪いとき以外は学校を休みません。家事をするためや弟や妹の世話をするために休むことはありません。子どもが中学校に継続して通える環境を整えましょう。

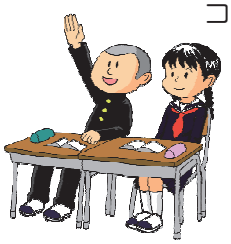
また、中学校は子どもにとって安全な居場所です。学校に行かないで、町を出歩いていると、保護者や先生の知らないうちに、子どもにドラッグや犯罪などの危険が近づいてきます。子どもを危険から守るためにも学校に通わせましょう。

3. 教育にかかるお金

公立中学校では授業料はかかりませんが、毎月給食費や修学旅行・遠足・見学費などの集金があります。部活動でもお金がかかります。毎月1万円程度は集金のために必要です（それ以上必要になることもあります）。入学時も公立学校は入学金は必要ありませんが、制服やカバン、体操服、学用品を買い揃えるためにまとまった金額（10万円程度）が必要になります。子どものために毎月の教育費を確保してください。家族の経済的な理由により、これらの支払いが困難な時には、教育費の一部を援助する就学援助制度があります。詳しくは中学校に確認してください。

高校への進学にもお金は必要です。なかにはまとまったお金を準備できず、やむを得ず高校進学をあきらめる子どももいます。将来のために早いうちからお金を貯金しておきましょう。

For the Children



1. To have a fulfilling life in junior high school・・・

Life in junior high school does not limit to just studying or club activities. There are many events to keep the children busy every day. Junior high school is 3 years and it goes by with a lighting speed. Even for a child who just arrives in Japan and who does not understand Japanese, it does not mean he or she does not have to do anything. It is important to talk about and decide early about the child's future and after graduating from junior high school. The child himself or herself must know whether he or she wants to advance to higher studies, get a job or go back to the home country. If there is a goal to work towards, it helps the child to see what he or she needs to work hard in. A child with motivation will have a greater growth.

Nevertheless, when things are overwhelming, the child may feel defeated and lose his or her confidence and motivation. It is thus important that the adults close to the child understand what the child is going through and render continuous support to guide the child to a bright future. In order to do this, it is not only essential for parents or teachers to be around, but also some adults whom the child can confide in when he or she has problems. It is also important for the parents and teachers to know what kind of adults the child is involved with.

2. It is important to go to school every day.

The top priority for children in Japan is to receive compulsory education in both elementary and junior high schools. The only reason to be absent from school is due to physical sickness. Helping out with household chores or looking after younger siblings are not valid reasons to skip school. Help create a conducive environment for the child to attend school sustainably.

Moreover, the junior high school is a safe place for the child to be in. If the child skips school and wander around the streets, he or she may be susceptible to drugs or crimes. Get the child away from dangers by getting him or her to commute to school .

3. Monetary costs of education

While there is no tuition fee in public junior high schools, it still costs money to pay for the monthly school lunch fees, school trips (shugaku-ryokou), excursion(Ensoku) and school touring (Kengaku)fees. Club activities also cost money and it amounts to about 10,000 yen every month (sometimes this may be even more). While there is no entrance fee in public schools, it costs money (around 100,000 yen) to buy school uniforms, school bags, exercise clothes, and study materials. Please ensure to get ready the child's monthly education fees. When encountered difficulties in payment due to family financial reasons, there is a School attendance aid system (Shuugaku-enjyo-seido) that helps to pay the education costs partially. Please check with the junior high school for details.

It also costs money to go to high school. Some children are forced to give up going to high school due to lack of money. Thus it is suggested to start saving early for a good future.

子どもの本名 Child's actual name	
中学校で使用する名前 Name used in Junior High School ※本名と異なる場合のみ if different from the actual name	
日本語について About the use of the Japanese language （困った時にお願いできる人 Those you can ask for help when needed）	日本語の通訳/日本語の文書を保護者の言語で説明　などお願いできる人 People whom you can ask for help in interpreting Japanese / Japanese documents in your parents' mother tongue （　）いる there is someone you can ask お名前 Name＜　　＞ （　）家族 family（　）親族 relative（　）勤務先の人 work colleague （　）知り合い acquaintance （　）いない there is no one you can ask
保護者の方が読める言語 Languages that the parents can read in (すべてinclude all)	
保護者の方が話せる言語 Languages that the parents can speak in (すべてinclude all)	
中学校からの文書について Documents given by the school	（　）にほんごは　まったく　よめない。Do not understand Japanese at all. （　）ふりがながあれば　よめる。Able to read with phonetic (furigana). （　）ふりがながなくても　よめる。Able to read even without phonetic (furigana).
子どもが使う言語 Languages the child can use	
宗教についてReligion 【　　】教 ※特に配慮が必要ない場合には記入しない Do not fill in unless you need special consideration	宗教上食べてはいけない食材 Is there any ingredient to avoid due to religious reason? （　）ある Yes ※食材名について、ここにないものは正確に伝わるよう、辞書で調べるなどして、日本語で先生に伝えましょう。For food not listed here, give the exact name in Japanese to your teacher. If unsure, check the dictionary. （　）豚肉 Pork（　）牛肉 Beef（　）鶏肉 Chicken（　）乳製品 dairy products （　）発酵させたもの fermented food（　）イカ・タコ Squid and octopus （　）貝類 shellfish（　）魚類 fish（　）血の混ざったもの food mixed with blood （　）宗教的な処置を施していないもの Food not treated religiously （　）その他 Others（　　） （　）ない No
	宗教上参加してはいけない行事 Is there any event you cannot participate due to religious reason? （　）ある Yes （　）校外学習 Extracurricular learning(kougaigakusyuu)（　）プール Swimming （　）体育大会 Sports day(taiikutaikai)（　）野外学習 Field learning(yagaigakusyuu) （　）職場体験学習 Workplace experience learning(syokubataikengakusyuu) （　）その他 Others（　　） （　）ない No

・この他、気を付けてほしいことがあれば、直接先生に伝えましょう。
If you have any other matters that concern you, please let your teacher know directly.

・ここに記入した配慮事項全てに対応できるというわけではありません。どのように対応していくかは中学校と保護者で相談します。
It is not possible to respond to all concerned matters written here. The type of responses rendered is decided upon discussion between the school and parents.

行事のお知らせ　Notices of Events

（　　）←行事名を記入Input the name of event

【参加について　Participation】

（　）子どもと保護者は必ず参加します。Both child and parents must participate.

（　）子どもは必ず参加します。保護者はできるだけ参加します。The child's participation is compulsory while that of the parents is suggested to participate but optional.

（　）子どもだけ必ず参加します。保護者は参加しません。The child's participation is compulsory while that of the parents is not to participate.

【日時　Date and time】※ 時間は必ず守ります。集合時間に遅れてはいけません。
You must be punctual and adhere to the given time.

（　）子どもの集合時間です。The reporting time for child.

○ 日にち Date〈　　〉集合時間 Time〈　：　〉

（　）子どもと保護者の集合時間は同じです。
The reporting time for both child and parents are the same.

○　日にち Date〈　　〉　集合時間 Time〈　：　〉

（　）子どもと保護者の集合時間は違います。
The reporting times for child and parents are different.

○ 子ども Child：日にち Date〈　　〉集合時間 Time〈　：　〉

○ 保護者 Parents：日にち Date〈　　〉集合時間 Time〈　：　〉

【弁当・水筒　Lunchbox and water bottle】

○子ども Child：（　）弁当を持ってきてください。Please bring your own lunchbox.
（　）水筒を持ってきてください。Please bring your own water bottle.

○保護者 Parents：（　）弁当を持ってきてください。Please bring your own lunchbox.
（　）水筒を持ってきてください。Please bring your own water bottle.

【持ち物　Things to bring along】

（　）特別な持ち物が必要です。先生に確認してください。
There are some specific things to bring along. Please check with your teacher.

（　）いつもと同じです。Same as usual.

【服装　Clothing】

（　）　いつもと違う服装で来ます。先生に確認してください。
You need to wear specific type of clothing. Please check with your teacher.

（　）　いつもと同じです。Same as usual.

参考URL

下記サイトも参考になります。

○あいち医療通訳システム運営事務局「あいち医療通訳システム」

＜http://www.aichi-iryou-tsuyaku-system.com/＞

病気やけがをしてしまったとき、日本語がわからない人のために、通訳の相談に乗ってくれます。

言語は英語、 中 国語、ポルトガル語、スペイン語、フィリピノ語です。

○あいち 救 急 医療ガイド　救 急 医療 情 報 センター「あいち 救 急 医療ガイド」

＜http://www.qq.pref.aichi.jp/es/qq/qq23egmp_lt.asp＞

メインページは英語ですが、自分の言語に対応できる 病 院などを探すことができます。

○豊橋市 教 育 委員会　外国人児童生徒 教 育 資料「学校行事関係の案内文」

＜http://www.gaikoku.toyohashi.ed.jp/＞

他の学校の、外国人の方向けに作られたおたよりを見ることができます。

「学校行事関係の案内文」のところをクリックしてください。

○（財）自治体国際化 協 会　地域国際化 協 会 連絡協議会「多言語生活 情 報 」

＜http://www.clair.or.jp/tagengo/index.html＞

外国人の方が日本で生活するために必要な基本的な生活 情 報 を１３言語で説明しています。

○名古屋国際センター「海外児童生徒 教 育 相談」

＜http://www.nic-nagoya.or.jp/japanese/nicnews/＞

専門の相談員が、外国人の方の子どもの教 育 全般について相談に乗ってくれます。電話による予約制です。

○公益財団法人「愛知県国際交 流　協 会」

＜http://www2.aia.pref.aichi.jp/＞

愛知県に住む外国人の方向けに様々な 情 報 が載っています。

言語は英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、韓国語、日本語です。

References

Please refer to the following sites.

○ Aichi Medical Interpretation System Secretariat
"Aichi Medical Interpretation System"
<http://www.aichi-iryou-tsuyaku-system.com/>
It is a service for those who do not understand Japanese. You may consult and inquire for medical interpreters in the case of illness or injury. English, Chinese, Portuguese, Spanish and Pilipino languages are available.

○ Aichi Emergency Medical Guide　Aichi Medical Information Center
"Aichi Emergency Medical Guide"
<http://www.qq.pref.aichi.jp/es/qq/qq23egmp_lt.asp>
Main page is in English. You may search the hospital which can serve in your language.

○ Toyohashi City Board of Education　Educational documents for foreign students　"Announcement for school events"
<http://www.gaikoku.toyohashi.ed.jp/>
You may check the school announcements for foreign students in other schools. Please click the "学校行事関係の案内文 (Announcement for school events)".

○ CLAIR (Council of Local Authorities for International Relations)
"Multilingual Living Information"
<http://www.clair.or.jp/tagengo/index.html>
This site provide information about daily life necessary for foreigners to live in Japan in 13 languages.

○ Nagoya International Center　"Free Educational Counseling Service"
<http://www.nic-nagoya.or.jp/japanese/nicnews/>
Professional counselors are on hand to provide advice and information on education for foreign children. Reservations required via phone.

○ Aichi International Association
<http://www2.aia.pref.aichi.jp/>
This site provide various information for foreign residents in Aichi prefecture. English, Portuguese, Spanish, Chinese, Korean, and Japanese languages are available.

＜謝　辞＞
　本冊子『中学校ガイドブック』の作成にあたり、多くの先生方に、ご助言を賜りました。また、愛知県立小牧高等学校、愛知県立衣台高等学校の先生方には、見学を快く引き受けて頂き、お忙しいにも関わらず、丁寧にご対応頂きました。
　ここに、すべての先生方に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。
　『小学校ガイドブック』作成後に、多くの方より様々なご意見を頂きました。今回はそれらをできるだけ多く反映するように心がけて作成致しました。ご協力頂きました皆様、本当にありがとうございました。

※ご協力頂いた方々（50 音順　敬称省略）

井村美穂（NPO 子どもの国、豊田市教育委員会）　小山幾子(豊田市教育委員会学校教育課)

杉浦茂（リソースルームアドバイザー）　長坂富夫(安城生活福祉高等専修学校)　野入はる香

松永博司(安城市立安城南中学校)　丸井合　　山田孝（刈谷市文化財保護審議会）

愛知県立衣台高等学校　　愛知県立小牧高等学校

参考文献・URL

〇あいち医療通訳システム運営事務局「あいち医療通訳システム」
〈http://www.aichi-iryou-tsuyaku-system.com/〉
〇あいち救急医療ガイド 救急医療情報センター「あいち救急医療ガイド」
〈http://www.qq.pref.aichi.jp/〉
〇公益財団法人　予防接種リサーチセンター「予防接種と子どもの健康」
〈http://www.yoboseshu-rc.com/〉
〇内閣府　「児童虐待、いじめ、ひきこもり、不登校等についての相談・通報窓口」
〈http://www8.cao.go.jp/youth/soudan/〉
〇文部科学省ホームページ
〈http://www.mext.go.jp/〉
〇愛知県教育委員会ホームページ
〈http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kotogakko/0000027366〉
〇豊橋市教育委員会　外国人児童生徒教育資料
〈http://www.gaikoku.toyohashi.ed.jp/〉
〇岩倉市日本語適応教室ホームページ
〈http://www.iwakura.ed.jp/nihongo/frame.htm〉
〇横浜市教育委員会「ようこそ横浜の学校へ」
〈http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/sidou1/nihongoshido-tebiki/〉
〇四日市市教育委員会「外国人児童生徒と保護者のための四日市市立小・中学校ガイドブック」
〈http://www5.city.yokkaichi.mie.jp/menu73781.html〉
〇名古屋国際センターNIC「愛知県の高校入試をご存知ですか」
〈http://www.nic-nagoya.or.jp/japanese/nicnews/archives/5328〉
〇探そマイスクール
〈http://aichi.mgxgis.jp/myschool/default.asp〉

○日本学生支援機構ホームページ
〈http://www.jasso.go.jp〉
○日本政策金融公庫ホームページ（教育一般貸付）
〈https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html〉
○奨学金なるほど相談所
〈http://www.shogakukin.jp〉
○NPO 法人トルシーダほか『外国につながる子どもたちの進路開拓ガイドブック』
愛知県地域振興部　国際課多文化共生推進室　2012
○川口直巳ほか『小学校ガイドブック』
愛知教育大学外国人児童生徒支援リソースルーム　2015
○坂巻敏章ほか『お助け！高校進学単語帳』
多文化共生センター東京　2006
○角田仁ほか『進路ガイドブック　中学を卒業したら、どこで、何をしましょう？』
多文化共生センター東京 21　2005

翻 訳 協 力：神田すみれ
イ ラ ス ト：森田賢吾　松村恵美　平茜
監　　修：川口直巳
執筆／編集：川口直巳　西山幸子　鈴木絵莉　山下絵美　遊佐美和子
夏目礼子　五反田智美　井藤伸比古
問い合わせ：愛知教育大学　外国人児童生徒支援リソースルーム
〒448-8542　愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢 1
TEL：0566-26-2219　FAX：0566-26-2566
e-mail：gendaigp@auecc.aichi-edu.ac.jp

※文責は愛知教育大学外国人児童生徒支援リソースルームにあります。

中学校ガイドブック

～英語版～

平成 30 年 3 月　初版発行

監　修：川口　直巳

編集・発行：愛知教育大学　外国人児童生徒支援リソースルーム

〒448-8542　愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢 1

TEL:0566-26-2219　FAX:0566-26-2566

印　刷：株式会社コームラ

本書の全部または一部の営利目的による無断複写・転写を禁じます。



HATO
プロジェクト